

廃棄物データシート^①の運用状況実態調査 報 告 書

平成 20 年 3 月 31 日

社団法人 全国産業廃棄物連合会

目次

第1章 調査概要	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査の内容	1
(1) 調査対象者	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査期間	1
(4) 回収状況	1
(5) 集計上の注意事項	3
第2章 調査結果の概要	4
第3章 調査結果	7
3-1 回答者の状況	7
(1) 従業員数	7
(2) 取り扱っている主な廃棄物の種類	7
(3) 中間処理の方法	8
(4) 処理後物の廃棄物処理委託について	8
3-2 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」等について	9
(1) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度	9
(2) 「廃棄物データシート」の認知度	11
3-3 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の状況	14
(1) 廃棄物情報の入手について	14
(2) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況	28
3-4 廃棄物処理委託時（排出時）の状況	37
(1) 廃棄物情報の提供について	37
(2) 処理委託先での事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況	50
第4章 結果の比較	52
資料編	55
資料-1 アンケート調査票	57
資料-2 アンケート調査結果（単純集計結果）	67
資料-3 アンケート調査結果（主なクロス集計結果）	75
資料-4 廃棄物データシート（WDS）	149

第1章 調査概要

1-1 調査の目的

産業廃棄物処理業界では、事故や災害の発生が他産業に比べて極めて多いという問題を抱えている。社団法人 全国産業廃棄物連合会（以下、「連合会」とする）の調査では、その主な原因として産業廃棄物の性状や物性などの確認が不十分なために、適正な処理が行えない事が判明した。そこで、連合会では廃棄物処理に必要な情報提供の様式として「廃棄物処理委託仕様書」、「廃棄物物性・安全データシート」、「容器貼付用ラベル」を作成しその普及に努めてきた。また、平成16年度に「処理受託時における廃棄物情報の把握のための調査」（以下、「平成16年度調査」とする）を実施して連合会独自のMSDS制度の運用状況の問題点や産業廃棄物処理にMSDS制度を導入する際の課題などを把握した。その結果を踏まえて、それらの問題の解決に向け、連合会では環境省と協力して、排出事業者から産業廃棄物の性状や物性などの正確な情報を把握する仕組みの導入に向けて取り組みを進めてきた。その結果、平成18年3月に環境省から「廃棄物情報の提供に関するガイドライン-WDSガイドライン-」が発行され、排出事業者が処理業者へ産業廃棄物の処理を委託する際の廃棄物情報の提供について望ましいあり方が明確化されるとともに、廃棄物データシート（WDS）の普及が図られてきた。

本調査は、同ガイドラインが発行されて1年半以上が経過した段階での廃棄物データシート（WDS）の運用状況を把握し、さらなる普及と改善を図るための基礎資料とすることを目的として実施した。

1-2 調査の内容

(1) 調査対象者

調査対象者は、連合会の各正会員である産業廃棄物協会（島根県を除く）傘下の中間処理業者（5,031件[※]）とした。

(2) 調査方法

調査方法は、アンケート調査票の郵送による自記式アンケート調査とした（督促1回）。

(3) 調査期間

平成20年2月18日（月）～平成20年3月24日（月）

(4) 回収状況

回収状況は表1-1に示すとおりであり、全体の回収率は50.5%であった。

※：各都道府県の産業廃棄物連合会から提示された中間処理業者リストを基に連合会で整理した調査対象者5,104件から、調査票または督促状が宛先不明で返却された業者、中間処理業を廃止・休止している業者、中間処理業を行っていない業者（有価物のみを処理している、収集運搬業のみ など）73件を除いた件数。

表 1-1 回収状況

地域	都道府県 No.	都道府県	発送数 (件)	対象外件数 (件)	対象件数 (件)	回収数 (件)	回収率
北海道	1	北海道	240	4	236	130	55.1%
東北	2	青森	104	2	102	63	61.8%
	3	岩手	91	3	88	47	53.4%
	4	宮城	102	1	101	55	54.5%
	5	秋田	74	0	74	44	59.5%
	6	山形	113	2	111	52	46.8%
	7	福島	82	1	81	52	64.2%
関東	8	茨城	110	1	109	68	62.4%
	9	栃木	58	0	58	34	58.6%
	10	群馬	114	2	112	56	50.0%
	11	埼玉	132	0	132	57	43.2%
	12	千葉	132	7	125	76	60.8%
	13	東京	160	1	159	74	46.5%
	14	神奈川	148	1	147	70	47.6%
中部	15	新潟	207	1	206	119	57.8%
	16	富山	122	0	122	60	49.2%
	17	石川	63	1	62	38	61.3%
	18	福井	68	1	67	32	47.8%
	19	山梨	50	0	50	25	50.0%
	20	長野	120	4	116	56	48.3%
	21	岐阜	117	2	115	63	54.8%
	22	静岡	284	6	278	137	49.3%
23	愛知	272	3	269	136	50.6%	
近畿	24	三重	83	1	82	38	46.3%
	25	滋賀	66	2	64	31	48.4%
	26	京都	44	0	44	25	56.8%
	27	大阪	119	3	116	66	56.9%
	28	兵庫	168	1	167	88	52.7%
	29	奈良	29	0	29	14	48.3%
	30	和歌山	65	1	64	34	53.1%
中国	31	鳥取	45	1	44	20	45.5%
	32	島根	0	0	0	0	—
	33	岡山	108	0	108	40	37.0%
	34	広島	162	9	153	65	42.5%
	35	山口	141	1	140	59	42.1%
四国	36	徳島	49	2	47	27	57.4%
	37	香川	71	0	71	24	33.8%
	38	愛媛	133	0	133	62	46.6%
	39	高知	59	2	57	35	61.4%
九州	40	福岡	183	0	183	83	45.4%
	41	佐賀	69	1	68	38	55.9%
	42	長崎	74	1	73	31	42.5%
	43	熊本	90	0	90	41	45.6%
	44	大分	87	1	86	33	38.4%
	45	宮崎	88	2	86	46	53.5%
	46	鹿児島	150	2	148	69	46.6%
	47	沖縄	58	0	58	27	46.6%
全体			5,104	73	5,031	2,540	50.5%

注) 回収率 (%) = 回収数 / 対象件数 × 100

(5) 集計上の注意事項

- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、比率の合計が100%にならないことがある。
- ・ 有効回答数とすべき実数は、図表中に「N」として記載している。比率は、この有効回答数を基数（100%）として算出している。
- ・ 質問の選択肢から複数の回答（複数回答）を認めている場合、比率の合計は100%を超えている。

第2章 調査結果の概要

2-1 回答者の状況

回答者の64%が従業員数「20人以下」の業者であった。取り扱っている主な廃棄物の種類としては「建設系廃棄物」（約60%）、「安定型廃棄物」（約44%）が多く、また、中間処理の方法としては「破碎」が75%強を占めていた。

なお、自社で処理した物（処理後物）を廃棄物処理委託している業者は全体の約60%弱で、その主な処理委託先は「最終処分業者」が半数余りを占め、「中間処理業者（リサイクル）」が約30%、「中間処理業者」が約20%を占めていた。

2-2 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」等について

「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」及び「廃棄物データシート（WDS）」の認知度を確認したところ、「聞いたことはある」が各々約51%、約43%と最も高かった。

「よく知っている」割合は、「廃棄物データシート」（約39%）の方が「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」（約32%）よりも高かった。また、両者とも、従業員数規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられるとともに、特別管理産業廃棄物取り扱い業者、「中和」、「油水分離」を行っている業者で高かった。地域別では「関東」でやや高かった。

なお、「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」と「廃棄物データシート」の認知度の程度には相関がみられ、「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」を「よく知っている」業者は「廃棄物データシート」のことも「よく知っている」と回答している。

2-3 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の状況

(1) 廃棄物情報の入手について

廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手については、70%近くの業者が何らかの方法で情報を入手しているとしている。

廃棄物情報の入手方法をみると、『廃棄物データシート』以外の方法で入手している割合が全体の約45%を占めており、『廃棄物データシート』を使用して入手している割合は全体の25%に満たなかった。なお、廃棄物情報を「時々しか入手していない」、「入手していない」理由としては、「性状がはっきりしているので必要ない」（約59%）、「危険なものを取り扱っていないので必要ない」（約37%）、「情報が必要な廃棄物についてしか提供を求めている」（約30%）が上位にあがっていた。しかし、これらを除くと、「排出者が廃棄物の情報を把握していない」（19.0%）、「排出者に情報を求めているが提供してもらえない」（12.3%）が高くなっており、廃棄物情報は必要だが排出者側に問題があって入手できていないといった実態も伺える。

廃棄物処理受託時（受け入れ時）に廃棄物情報を入手していると回答した業者（N=1,751）を対象に必要な情報が得られているかを確認したところ、「十分得られている」が約77%、「得られてない」が約16%であった。なお、必要な情報が十分得られていない理由としては、「記載内容がわかりにくい」、「自分たちの要求不足」が各々約40%と最も高かった。

廃棄物情報の入手時期としては、「契約前（依頼時）」が約60%と最も高く、次いで「契約時」（約34%）、「受け入れ時」（約30%）が高かった。

受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合性を「確認している」業者は約87%を占めていた。

特に、「特定有害廃棄物」の取り扱い業者では約 97%が「確認している」と回答している。確認頻度は、「毎回受入時」が約 66%と最も高く、次いで「契約時（契約前含む）」（約 41%）、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」（約 26%）と高かった。また、確認方法としては「目視で確認」が約 93%と最も高く、「分析して確認」は約 24%であった。

廃棄物処理受託時（受け入れ時）の「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法としては、「事前に排出者にヒヤリングしている」が約 69%と最も高く、次いで「契約書・マニフェストで把握している」が約 62%であった。

(2) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況

平成 18 年 4 月～19 年 12 月の間に受け入れ廃棄物の処理時に、事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生が「あった」と回答した業者は 5%であったが、「特定有害廃棄物」取り扱い業者に限ってみると約 20%と高くなっている。なお、発生した事故・災害の（N=131）うち最も多かったのは「火災」（約 31%）であった。

事故・災害の発生原因としては、「廃棄物性状などの情報不足」及び「経験不足」が各々約 19%と最も高かった。次いで「分別排出の不徹底」、「情報と廃棄物の不一致」（各々約 15%）が高かった。なお、特別管理廃棄物取り扱い業者では「情報と廃棄物の不一致」（約 32%）、「廃棄物性状などの情報不足」（約 30%）が高かった。

入手した廃棄物情報が事故・災害の未然防止に効果があったかどうかについては、「どちらともいえない」（約 33%）という回答が最も多かったものの、「大いに効果があった」、「少しは効果があった」を合わせると何らかの効果があつたとした割合は 40%強を占めており、「まったく効果はなかった・関係なかった」（約 21%）を上回っている。

2-4 廃棄物処理委託時（排出時）の状況

(1) 廃棄物情報の提供について

処理後物を廃棄物処理委託している業者（N=1,488）を対象に、廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供しているかどうか確認したところ、70%強が何らかの方法で情報を提供していた。

廃棄物情報の提供方法をみると、『廃棄物データシート』以外の方法で提供している」割合が全体の半数強を占めており、『廃棄物データシート』を使用して提供している」割合は全体の 20%にとどまった。なお、廃棄物情報を「時々しか提供していない」、「提供していない」理由としては、「性状がはっきりしているので必要ない」が 60%強と最も多く、次いで「危険なものを取り扱っていないので必要ない」（約 44%）であった。

廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供していると回答した業者（N=1,056）を対象に必要な情報を提供しているかを確認したところ、必要な情報はすべて提供している」が約 60%、「わかる範囲のみ提供している」が約 31%であった。

廃棄物情報の提供時期としては、「契約前（依頼時）」が 55%強と最も高く、次いで「排出時」、「契約時」が各々 30%弱であった。

処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合性を「確認している」業者は 90%を占めていた。特に、「特定有害廃棄物」の取り扱い業者では約 98%が「確認している」と回答している。確認頻度は、「毎回排出時」が約 50%と最も高く、次いで「契約時（契約前含む）」（約 46%）が高かった。また、確認方法としては「目視で確認」が約 80%と最も高く、「分析して確認」は 40%で

あった。

廃棄物処理委託時（排出時）の「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法としては、「契約書・マニフェストで伝えている」が60%強と最も高く、次いで「口頭で伝えている」が40%弱であった。

(2) 処理委託先での事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況

平成18年4月～19年12月の間に廃棄物の処理委託先における事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生が「あった」割合は0.9%であった。発生した事故・災害（N=13）のうち、最も多かったのは「火災」（約54%）であった。

事故・災害の発生原因としては、「施設の整備不良」（約46%）が最も高かった。なお、委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害への対応状況は、半数強が「特に対応なし」と回答している。

第3章 調査結果

3-1 回答者の状況

(1) 従業員数（産業廃棄物処理業従事者数）

従業員数は、「20人以下」が63.7%と最も多く、次いで「21人以上50人未満」が24.2%と多かった。

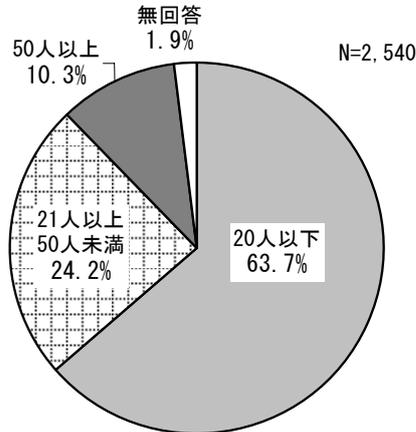
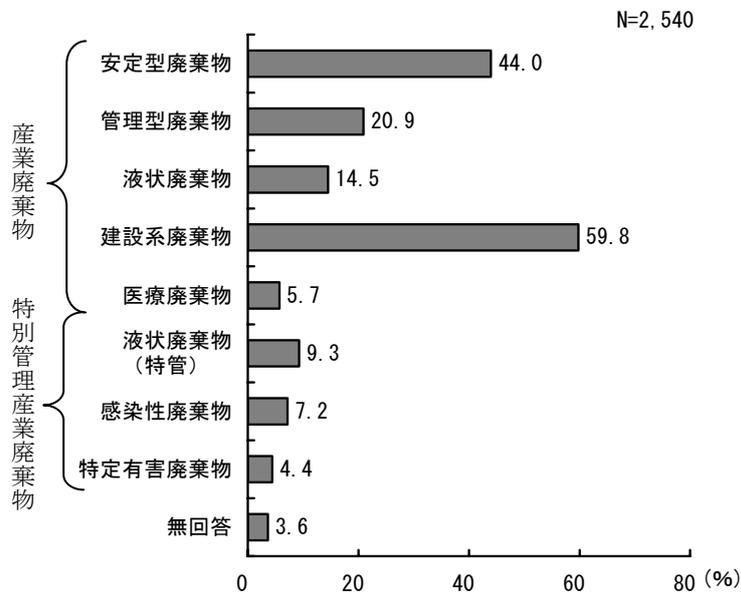


図 3-1-1 従業員数（全体）

(2) 取り扱っている主な廃棄物の種類（複数回答）

取り扱っている主な廃棄物の種類としては、「建設系廃棄物」が59.8%と最も多く、次いで「安定型廃棄物」が44.0%と多かった。



注) 安定型廃棄物：廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
 管理型廃棄物：安定型廃棄物及び液状廃棄物を除いた産業廃棄物
 液状廃棄物：液状の産業廃棄物（廃油、廃酸、廃アルカリ）
 建設系廃棄物：建設現場から排出された産業廃棄物
 医療廃棄物：医療現場から排出された産業廃棄物

図 3-1-2 取り扱っている主な廃棄物の種類（全体）

(3) 中間処理の方法（複数回答）

中間処理の方法としては、「破碎」が75.6%と最も多く、次いで「選別」21.1%、「焼却」19.3%であった。

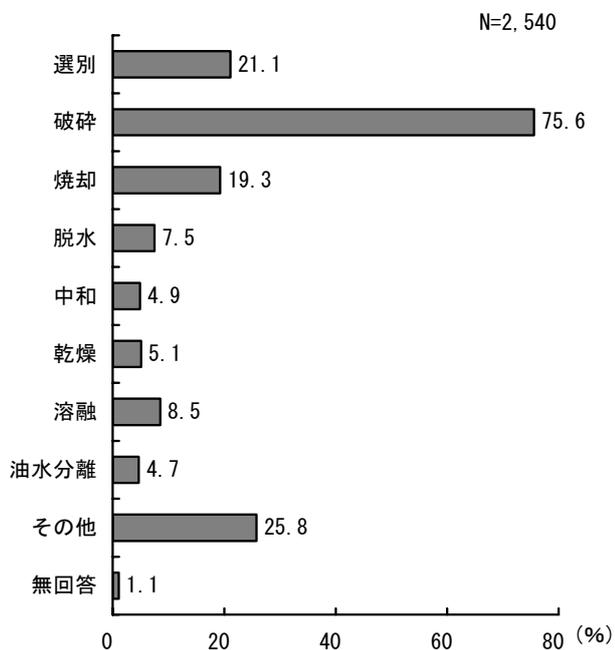


図 3-1-3 中間処理の方法（全体）

(4) 処理後物の廃棄物処理委託について

自社で処理した物（処理後物）の廃棄物処理委託の有無については、「委託している」が58.6%、「委託していない（リサイクル業者なので）」が31.1%、「委託していない（自社で最終処分まで行っているの）」が8.9%であった。

処理後物の主な処理委託先は、「中間処理業者」が17.1%、「中間処理業者（リサイクル）」が31.0%、「最終処分業者」が51.0%であった。

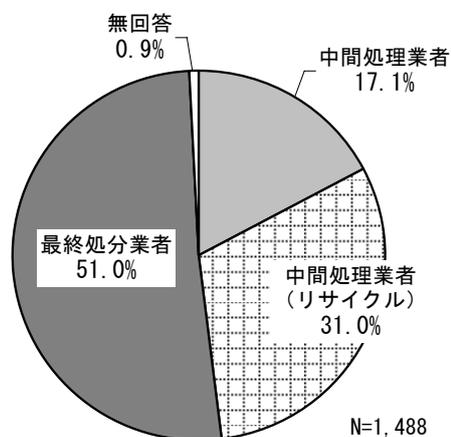
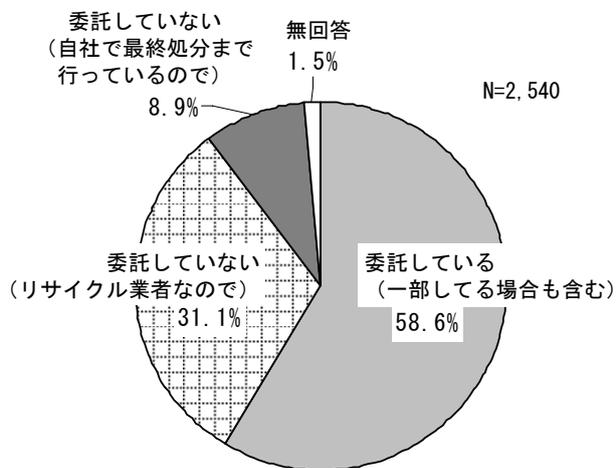


図 3-1-4 処理後物の廃棄物処理委託の有無（全体）

図 3-1-5 処理後物の廃棄物処理委託先（全体）

3-2 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」等について

(1) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度を確認したところ、「よく知っている」が32.1%、「聞いたことはある」が51.4%、「知らない」が15.2%であった。

「よく知っている」割合は、従業員数規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者で61.3%と高く、中間処理の方法別では「中和」、「油水分離」で各々74.4%、70.6%と高くなっている。地域別では、「関東」で41.4%とやや高かった。

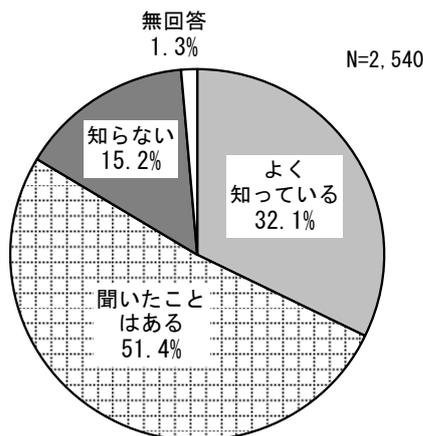


図 3-2-1 (1) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度 (全体)

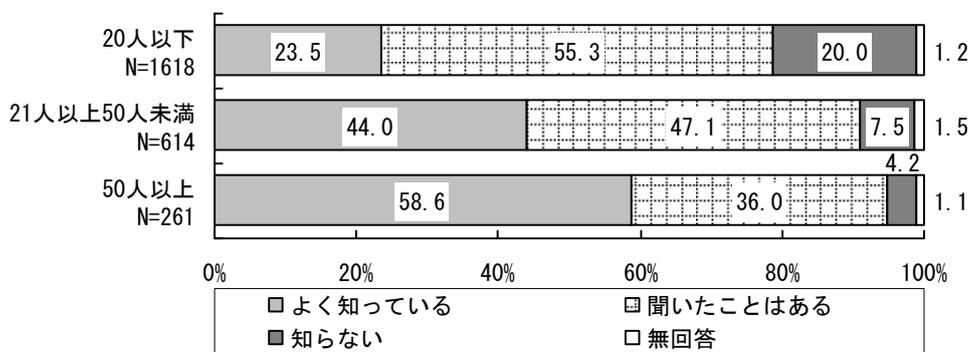


図 3-2-1 (2) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度 (従業員数規模別)

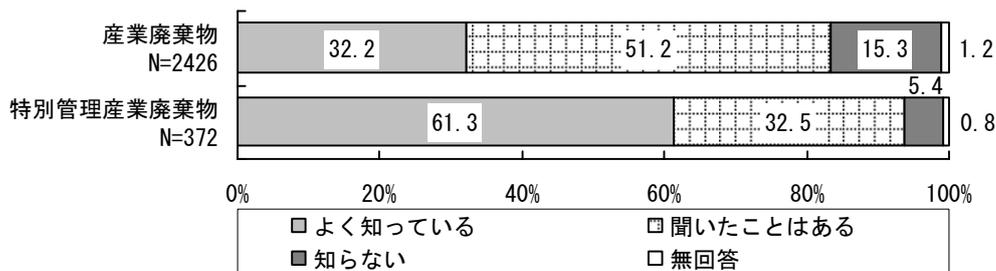


図 3-2-1 (3) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

(取り扱っている主な廃棄物の種類 (大枠) 別)

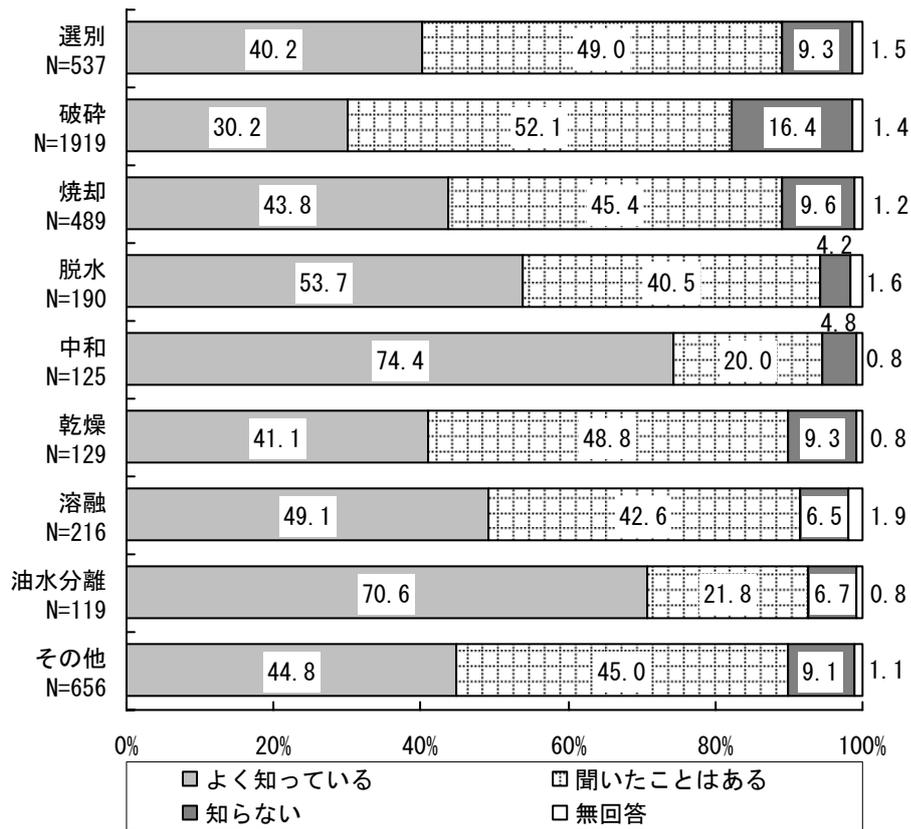


図 3-2-1 (4) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度（中間処理の方法別）

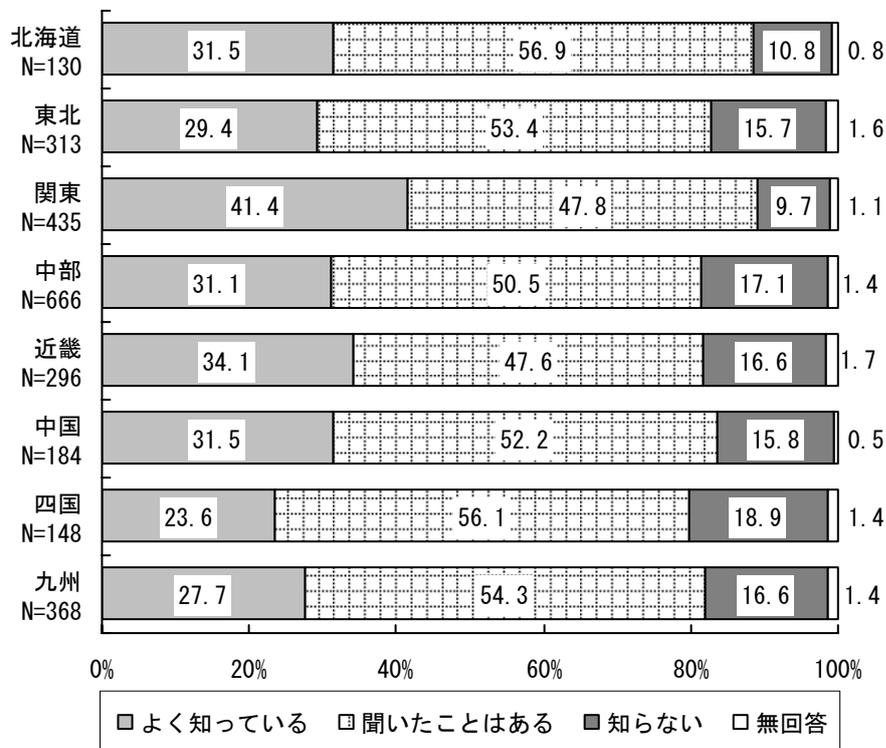


図 3-2-1 (5) 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度（地域別）

(2) 「廃棄物データシート」の認知度

「廃棄物データシート」の認知度を確認したところ、「よく知っている」が38.8%、「聞いたことはある」が42.8%、「知らない」が17.2%であった。

「よく知っている」割合は、従業員数規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者で74.7%と高く、中間処理の方法別では「中和」、「油水分離」で各々82.4%、78.2%と高かった。地域別では「関東」で49.9%とやや高くなっている。

なお、「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」と「廃棄物データシート」の認知度の程度には、相関がみられた。

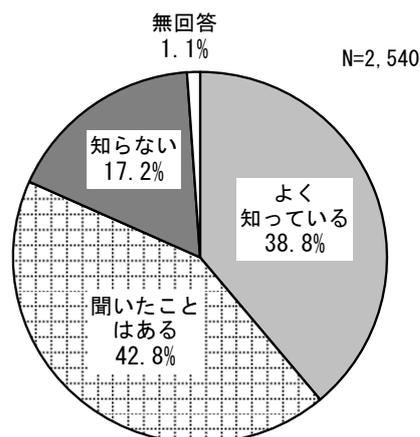


図 3-2-2 (1) 「廃棄物データシート」の認知度 (全体)

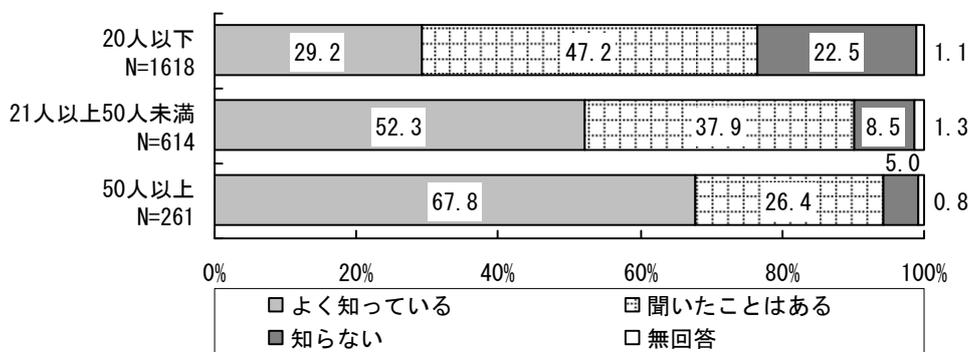


図 3-2-2 (2) 「廃棄物データシート」の認知度 (従業員数規模別)

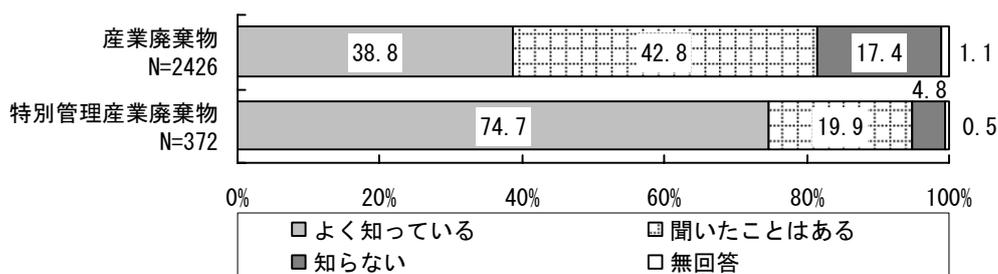


図 3-2-2 (3) 「廃棄物データシート」の認知度 (取り扱っている主な廃棄物の種類 (大枠) 別)

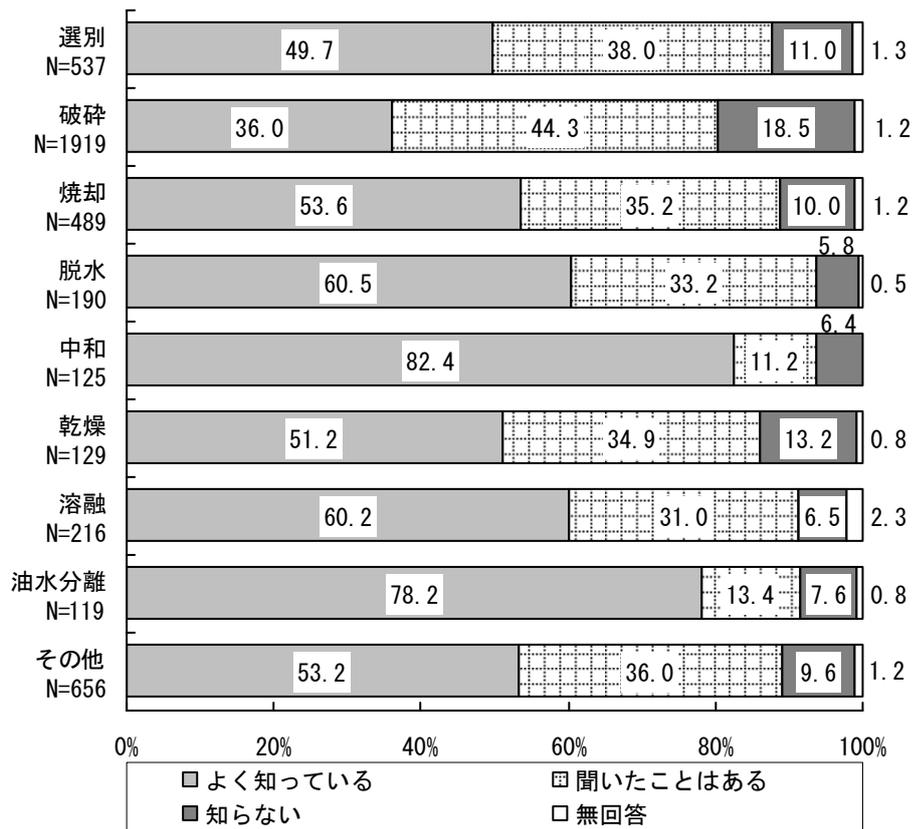


図 3-2-2 (4) 「廃棄物データシート」の認知度 (中間処理の方法別)

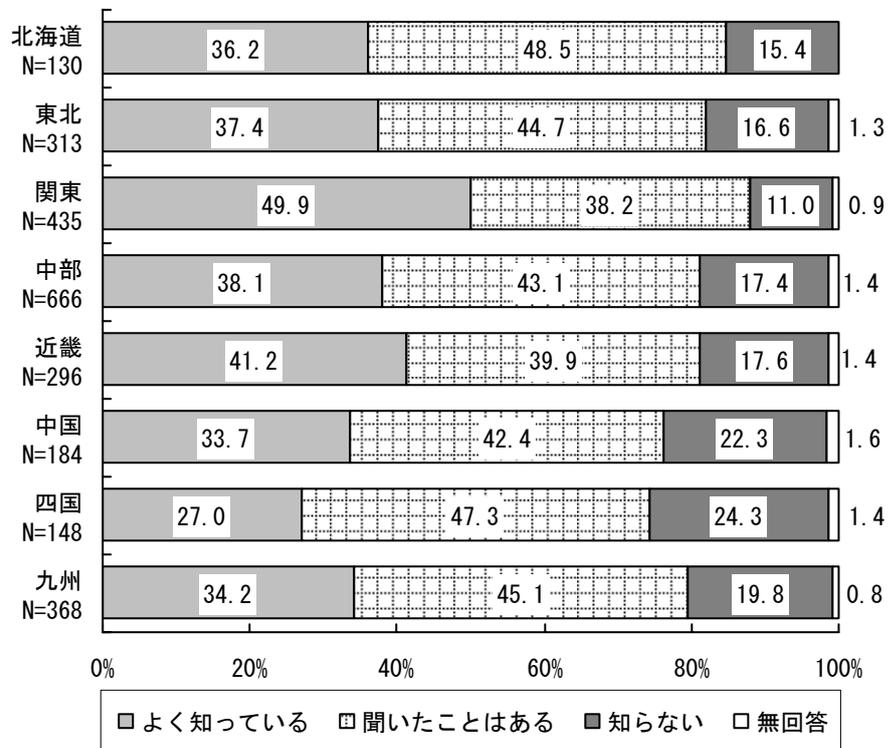


図 3-2-2 (5) 「廃棄物データシート」の認知度 (地域別)

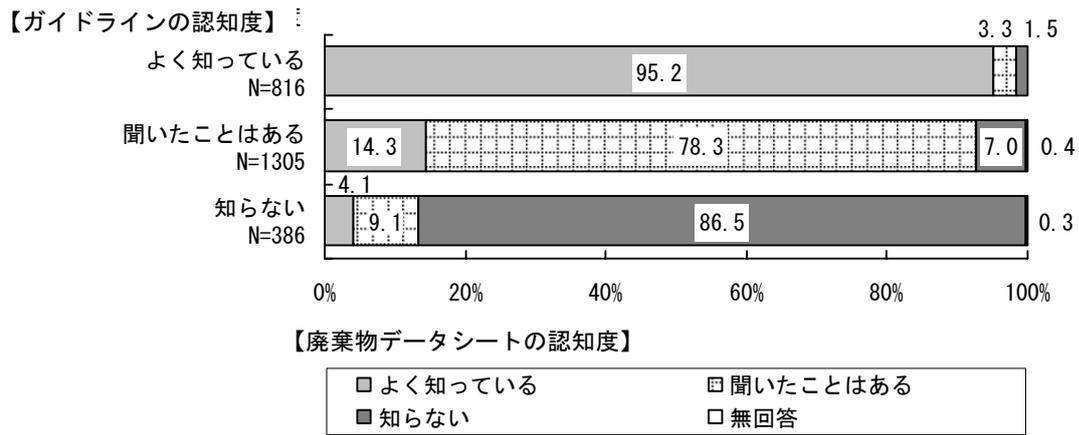


図 3-2-3 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」と「廃棄物データシート」の認知度の関連性]

3-3 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の状況

(1) 廃棄物情報の入手について

1) 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手状況

① 情報入手の有無

廃棄物処理受託時（受け入れ時）に廃棄物情報を入手しているかどうか確認したところ、30.0%が「入手していない」と回答したが、残りの69.0%（無回答1.0%）は何らかの方法で情報を入手している。

廃棄物情報の入手方法をみると、『「廃棄物データシート」以外の方法で必ず入手している』が27.5%と最も多く、次いで『「廃棄物データシート」以外の方法で時々入手している』が17.2%となっており、「廃棄物データシート」を使用して情報を入手している割合は、全体の25%に満たなかった。

「廃棄物データシート」を使用して情報を必ず、あるいは、時々入手している割合は、従業員規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では産業廃棄物取り扱い業者に比べ、「廃棄物データシート」を使用して情報を必ず、あるいは、時々入手している割合が高く、両者を合わせると50%を超えている。

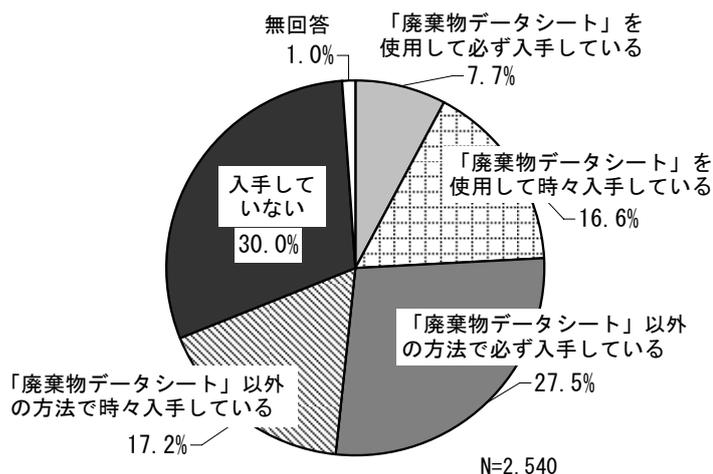


図 3-3-1 (1) 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手の有無と入手方法（全体）

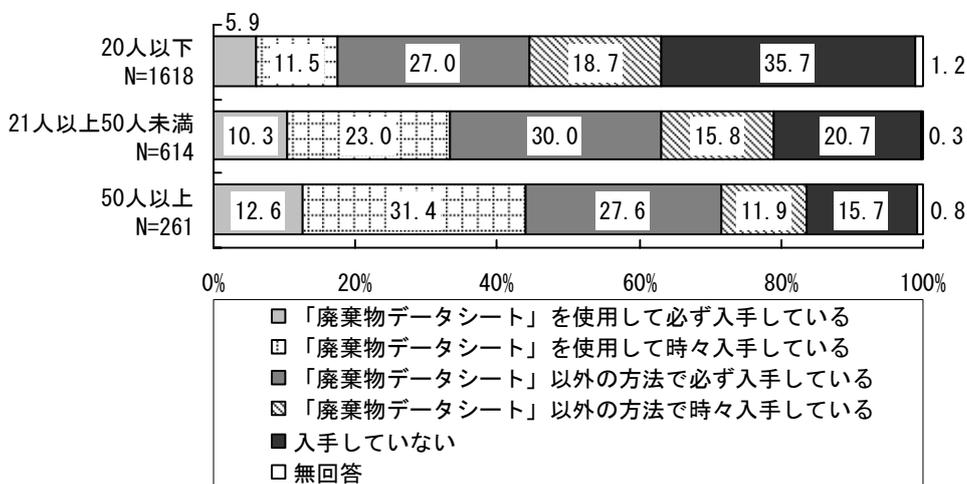


図 3-3-1 (2) 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手の有無と入手方法（従業員数規模別）

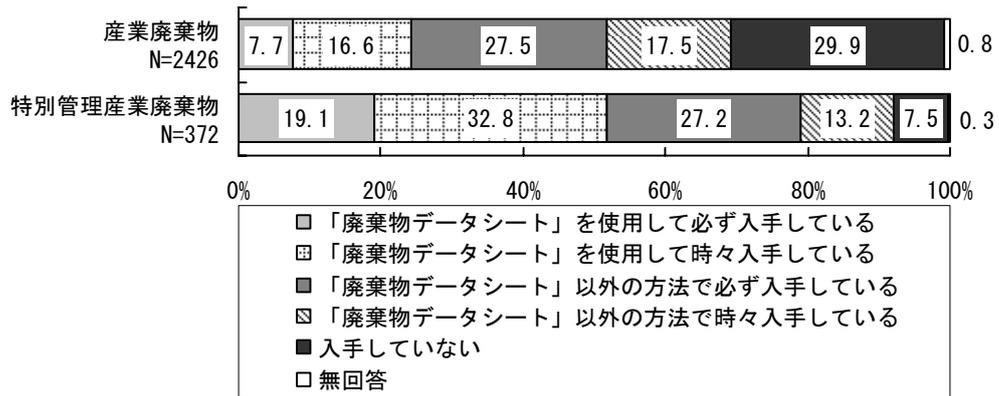


図 3-3-1 (3) 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手の有無と入手方法
 （取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

② 「時々しか入手していない」、「入手していない」理由（複数回答）

廃棄物情報を「時々しか入手していない」、「入手していない」理由としては、「性状がはっきりしているのだから必要ない」が59.3%と最も多く、次いで「危険なものを取り扱っていないのだから必要ない」が37.0%、「情報が必要な廃棄物についてしか提供を求めている」が29.7%であった。

上位3位までの理由は、必要ない、あるいは、必要なものだけを入手しているということであったが、これらを除くと、「排出者が廃棄物の情報を把握していない」（19.0%）、「排出者に情報を求めているが提供してもらえない」（12.3%）が高くなっており、廃棄物情報は必要だが排出者側に問題があって入手できていないといった実態も伺える。

従業員数規模別では「21人以上50人未満」、「50人以上」で、取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別では特別管理産業廃棄物取り扱い業者で、「情報が必要な廃棄物についてしか提供を求めている」割合が「危険なものを取り扱っていないのだから必要ない」よりも高くなっている。

取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別では、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、産業廃棄物取り扱い業者と比べて、「性状がはっきりしているのだから必要ない」、「危険なものを取り扱っていないのだから必要ない」が低く、「情報が必要な廃棄物についてしか提供を求めている」が高くなっている。また、「排出者が廃棄物の情報を把握していない」、「排出者に情報を求めているが提供してもらえない」などの排出者側の原因も高くなっている。

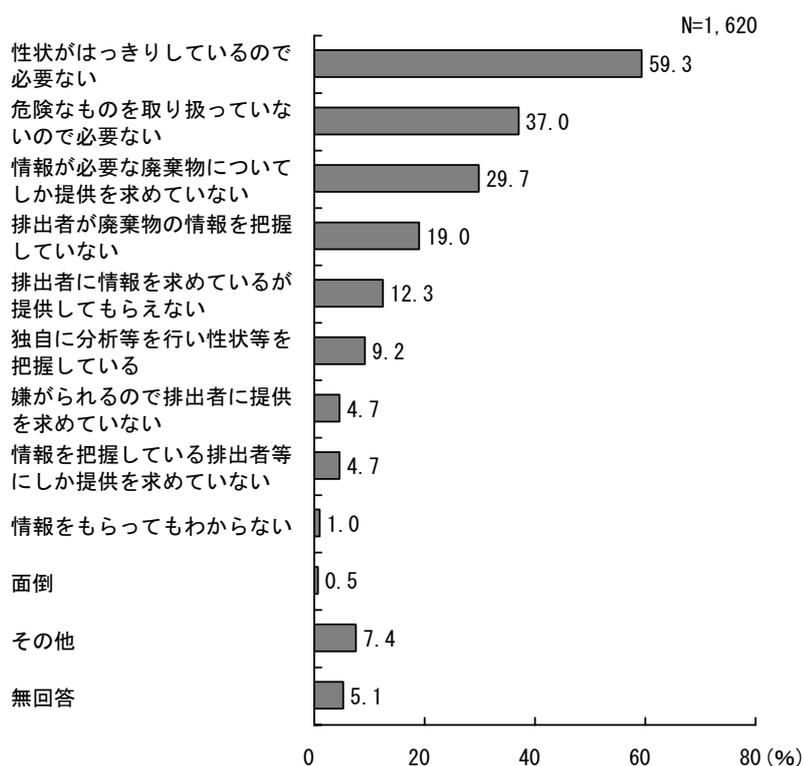


図 3-3-2 (1) 廃棄物処理受託時に廃棄物情報を「時々しか入手していない」、「入手していない」理由（全体）

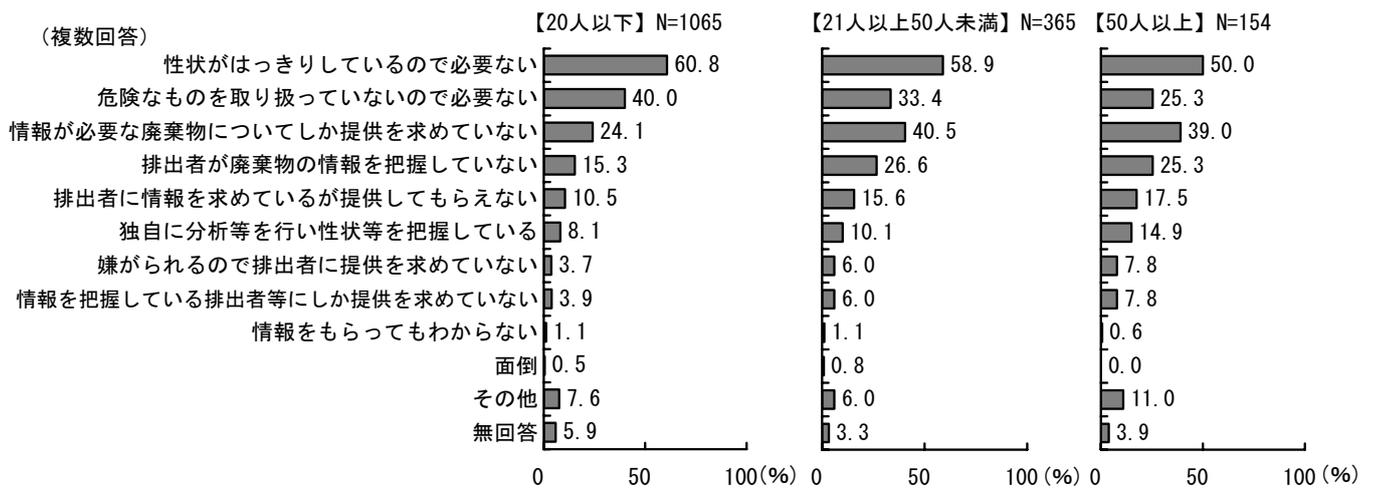


図 3-3-2 (2) 廃棄物処理受託時に廃棄物情報を「時々しか入手していない」、「入手していない」理由 (従業員数規模別)

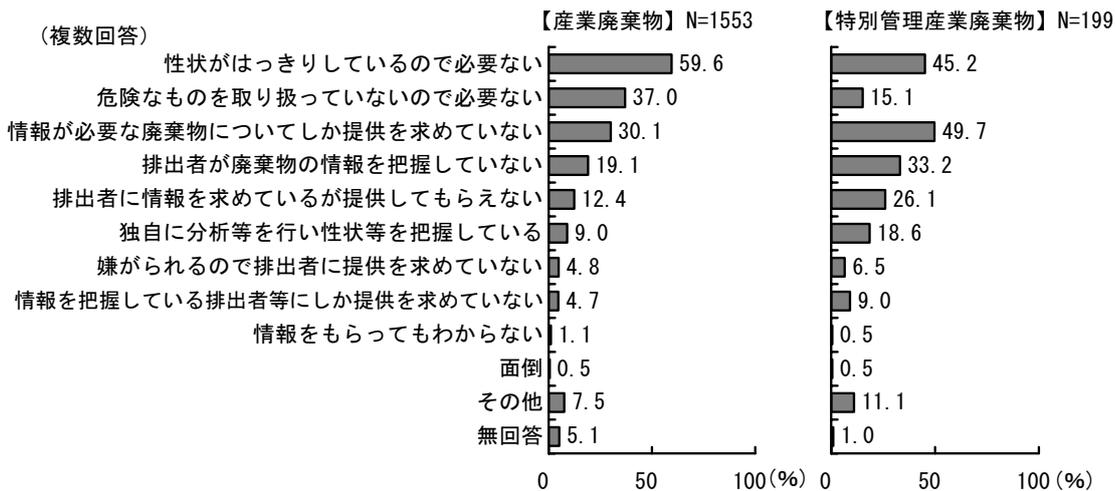


図 3-3-2 (3) 廃棄物処理受託時に廃棄物情報を「時々しか入手していない」、「入手していない」理由 (取り扱っている主な廃棄物の種類 (大枠) 別)

2) 必要な情報の入手状況

① 必要情報の入手の有無

廃棄物処理受託時（受け入れ時）に廃棄物情報を入手していると回答した業者（N=1,751）を対象に必要な情報が得られているかを確認したところ、「十分得られている」が76.9%、「得られていない」が15.8%であった。

従業員数規模別では、「十分得られている」割合は従業員数規模によってほとんど変化はないが、「得られていない」割合は従業員数規模が大きくなるほどが高くなる傾向がみられた。

取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別では、特別管理産業廃棄物取り扱い業者で産業廃棄物取り扱い業者に比べ「十分得られている」割合が低く、「得られていない」割合が高くなっている。

廃棄物情報の入手方法別では、『『廃棄物データシート』を使用して入手している』場合と『『廃棄物データシート』以外の方法で入手している』場合とでは、「十分得られている」割合はほぼ同程度であるが、「得られていない」割合は『『廃棄物データシート』を使用して入手している』場合の方が高くなっている。

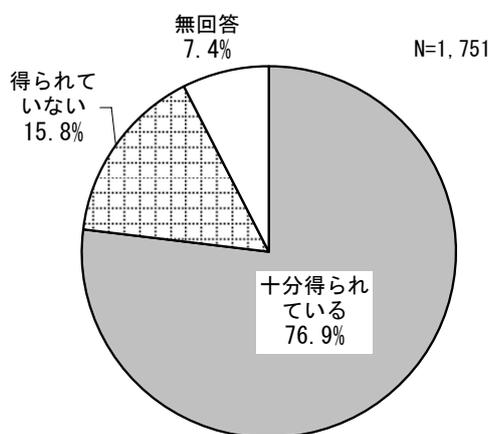


図 3-3-3 (1) 廃棄物処理受託時の必要情報の入手の有無（全体）

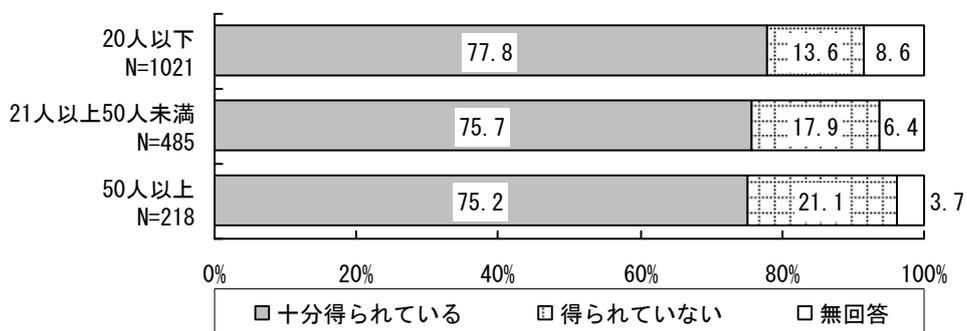


図 3-3-3 (2) 廃棄物処理受託時の必要情報の入手の有無（従業員数規模別）

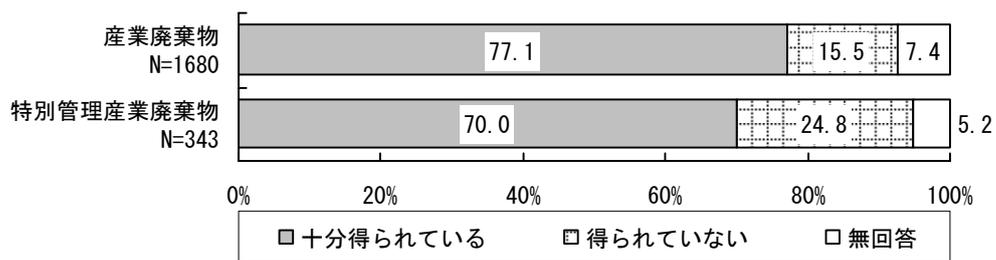


図 3-3-3 (3) 廃棄物処理受託時の必要情報の入手の有無（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

【廃棄物情報の入手方法】

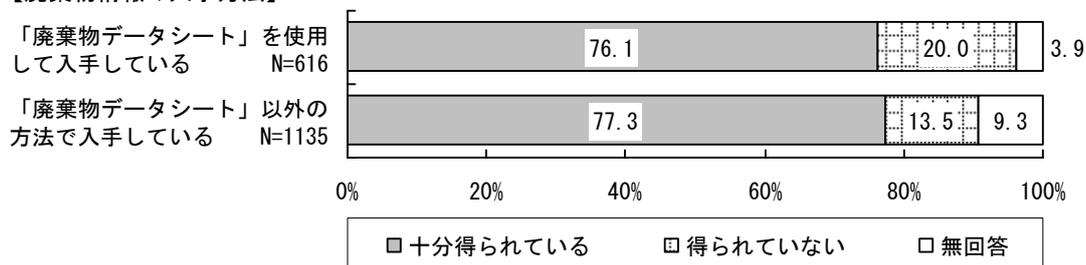


図 3-3-3 (4) 廃棄物処理受託時の必要情報の入手の有無（廃棄物情報の入手方法別）

② 得られていない理由（複数回答）

廃棄物処理受託時（受け入れ時）に必要な情報が十分得られていない理由としては、「記載内容がわかりにくい」が40.2%、「自分たちの要求不足」が39.5%と最も高く、次いで「記載内容が難しい」が29.7%であった。

なお、「医療廃棄物（感染性廃棄物を除く）」、「感染性廃棄物」、「特定有害廃棄物」の取り扱い業者では、「自分たちの要求不足」の割合が各々65.5%、50.0%、52.2%と、他の理由に比べ明らかに高くなっている。

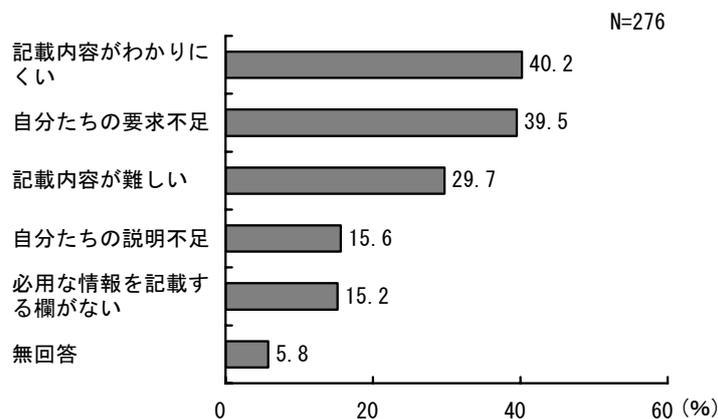


図 3-3-4 (1) 廃棄物処理受託時に必要情報が得られていない理由（全体）

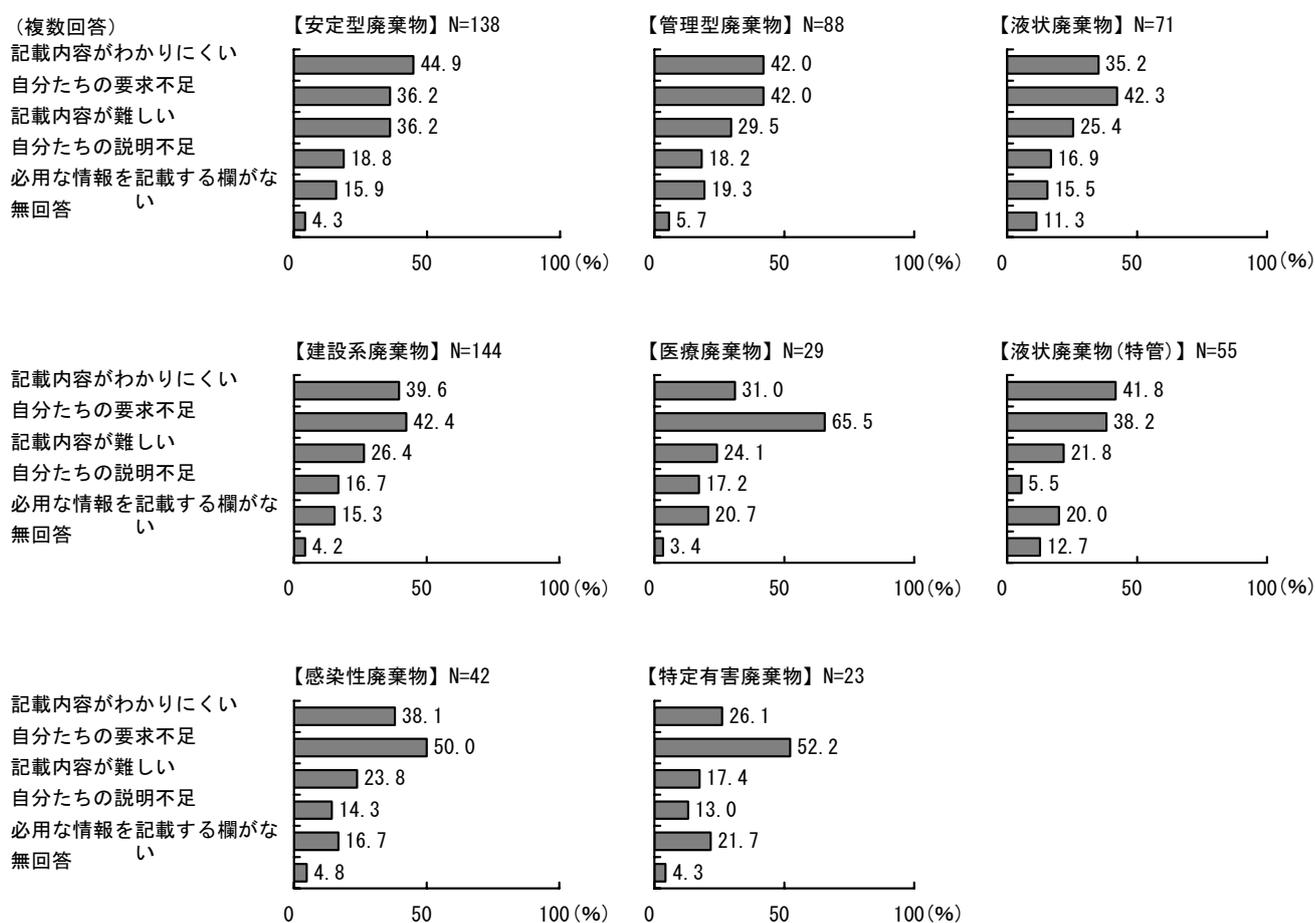


図 3-3-4 (2) 廃棄物処理受託時に必要情報が得られていない理由（取り扱っている主な廃棄物の種類別）

3) 廃棄物情報の入手時期（複数回答）

廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手時期としては、「契約前（依頼時）」が60.2%と最も高く、次いで「契約時」が33.7%、「受け入れ時」が30.0%であった。

従業員数規模別にみると、「契約前（依頼時）」の割合は従業員数規模が大きくなるほどが高くなる傾向がみられた。また、取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別にみると、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では「廃棄物の性状や物性が変わったとき」の割合が44.9%と、「契約前（依頼時）」に次いで高くなっている。

廃棄物情報の入手方法別では、『『廃棄物データシート』を使用して入手している』場合、全体の傾向に比べ、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」が30.0%と高く、「受け入れ時」が18.2%と低くなっている。反対に『『廃棄物データシート』以外の方法で入手している』場合は、「受け入れ時」が36.5%と高く「廃棄物の性状や物性が変わったとき」が19.3%と低くなっている。「廃棄物データシート」以外の方法別にみると、「契約書、マニフェストで把握している」場合は「契約時」、「受け入れ時」が他の方法に比べ高く、「独自の様式を使用している」、「全産廃連が以前作成したデータシートを使用している」場合は「廃棄物の性状や物性が変わったとき」が他の方法に比べ高くなっている。

なお、「定期的」に入手している場合の頻度としては、「年に1回」が54.8%と最も高かった。

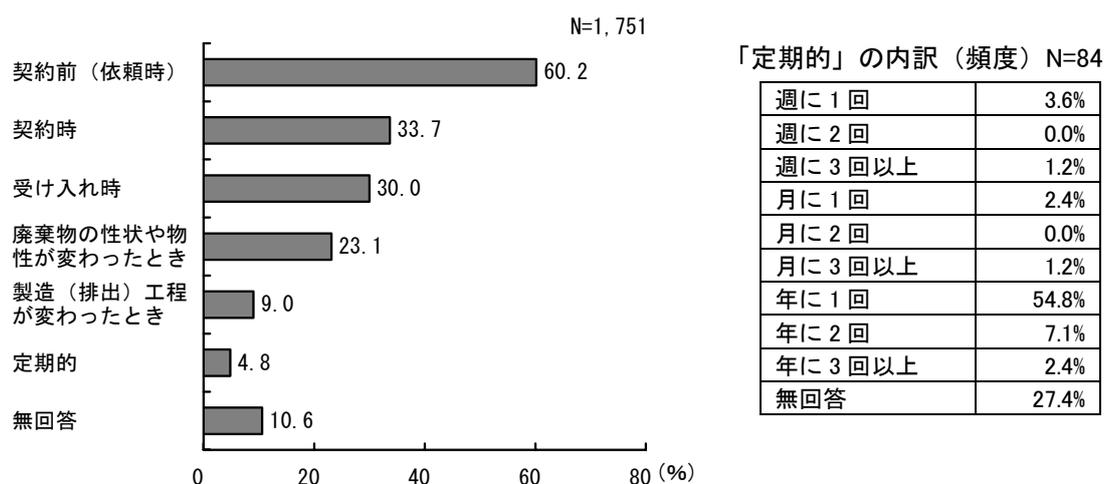


図 3-3-5 (1) 廃棄物処理受託時の廃棄物情報の入手時期（全体）

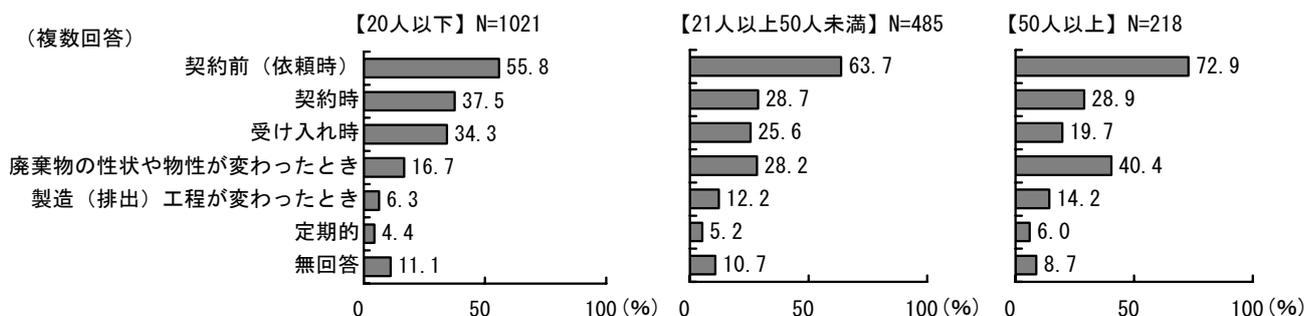


図 3-3-5 (2) 廃棄物処理受託時の廃棄物情報の入手時期（従業員数規模別）

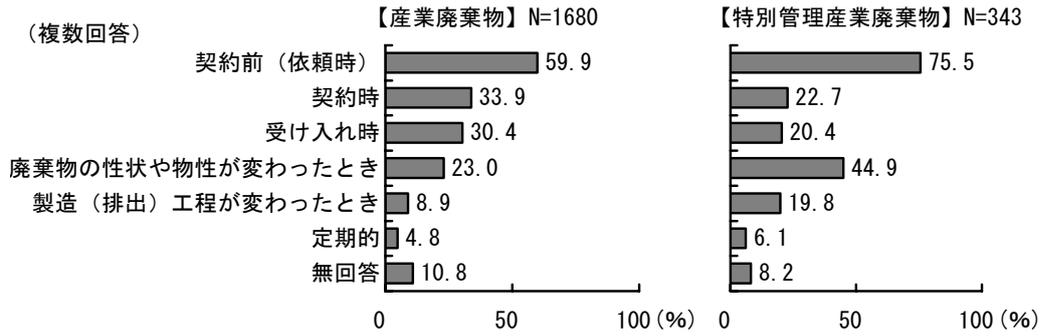


図 3-3-5 (2) 廃棄物処理受託時の廃棄物情報の入手時期 (取り扱っている主な廃棄物の種類 (大枠) 別)

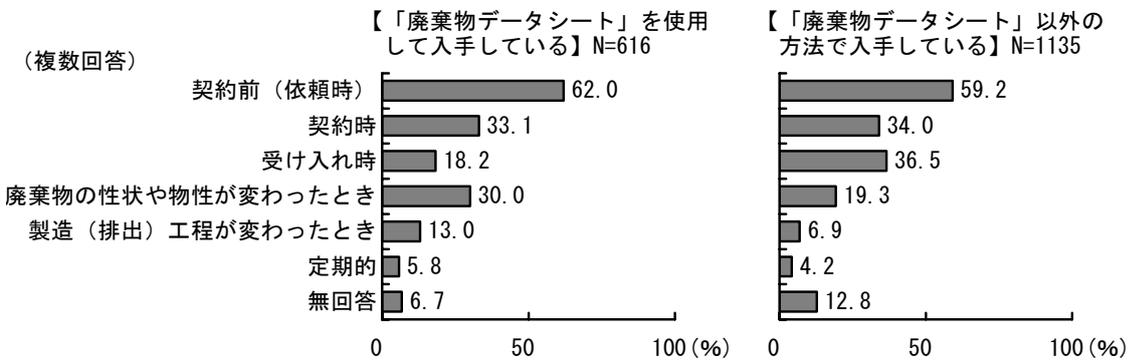


図 3-3-5 (3) 廃棄物処理受託時の廃棄物情報の入手時期 (廃棄物情報の入手方法別)

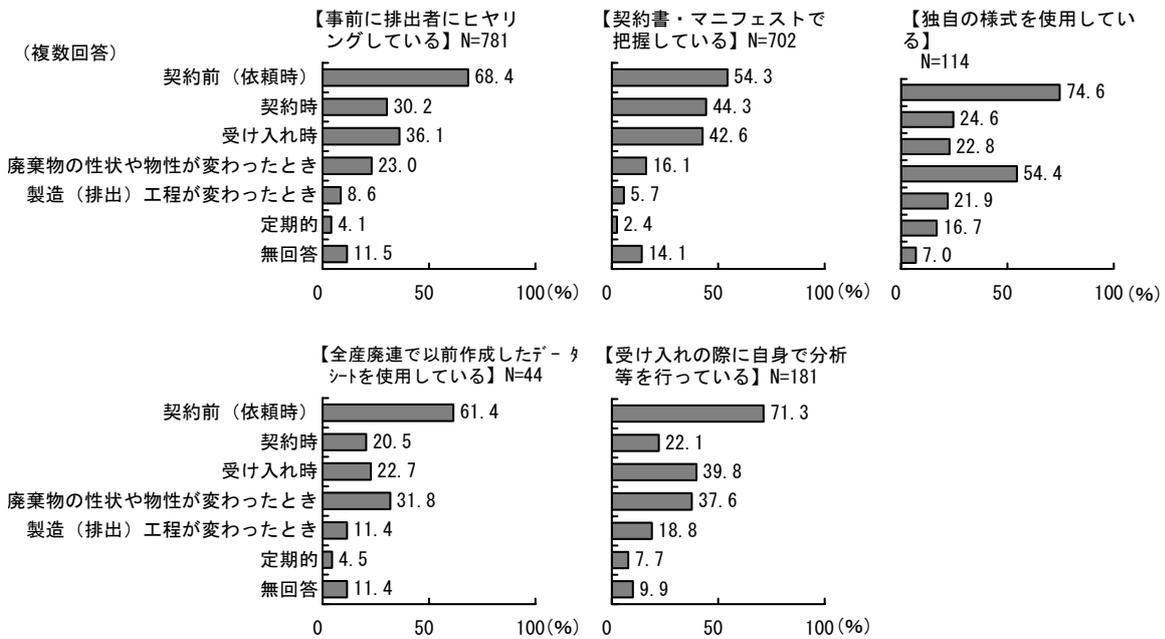


図 3-3-5 (4) 廃棄物処理受託時の廃棄物情報の入手時期 (『廃棄物データシート』以外の方法別)

4) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合性の確認状況

① 確認の有無

受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認の有無については、「確認している」が86.8%、「確認していない」が6.1%であった。

「確認している」割合は、従業員数規模が大きくなるほどわずかではあるが高くなる傾向がみられた。特に、「特定有害廃棄物」の取り扱い業者で「確認している」割合が97.1%と高く、ほとんどの業者が受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合を確認している。

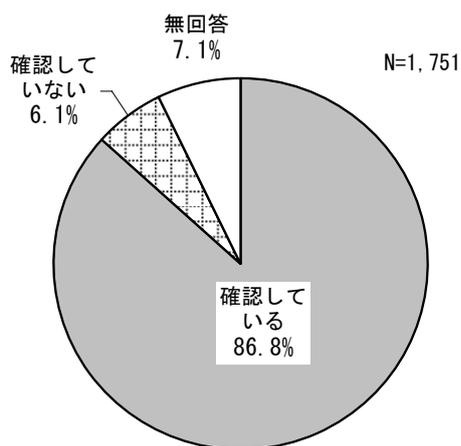


図 3-3-6 (1) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認の有無 (全体)

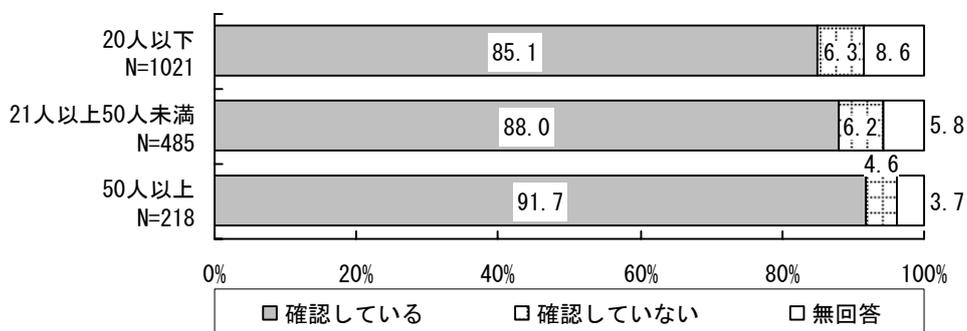


図 3-3-6 (2) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認の有無 (従業員数規模別)

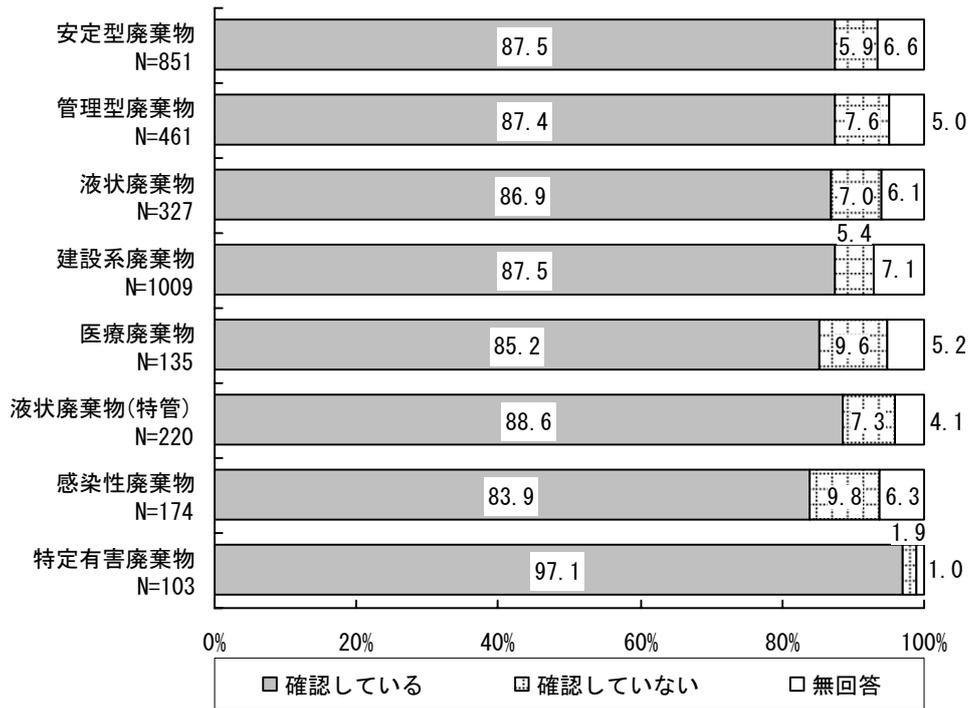


図 3-3-6 (2) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認の有無

(取り扱っている主な廃棄物の種類別)

② 確認頻度（複数回答）

受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合性の確認頻度は、「毎回受入時」が 66.4%と最も高く、次いで「契約時（契約前含む）」が 40.5%、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」が 25.7%であった。

「毎回受入時」の割合は、従業員数規模が大きくなるほど低くなる傾向にあるが、反対に「契約時（契約前含む）」、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」の割合は高くなる傾向にある。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」の割合が 45.3%と高くなっている。

なお、「定期的」に確認している頻度としては、「年に 1 回」が 29.1%と最も高く、次いで「月に 1 回」の 15.2%であった。

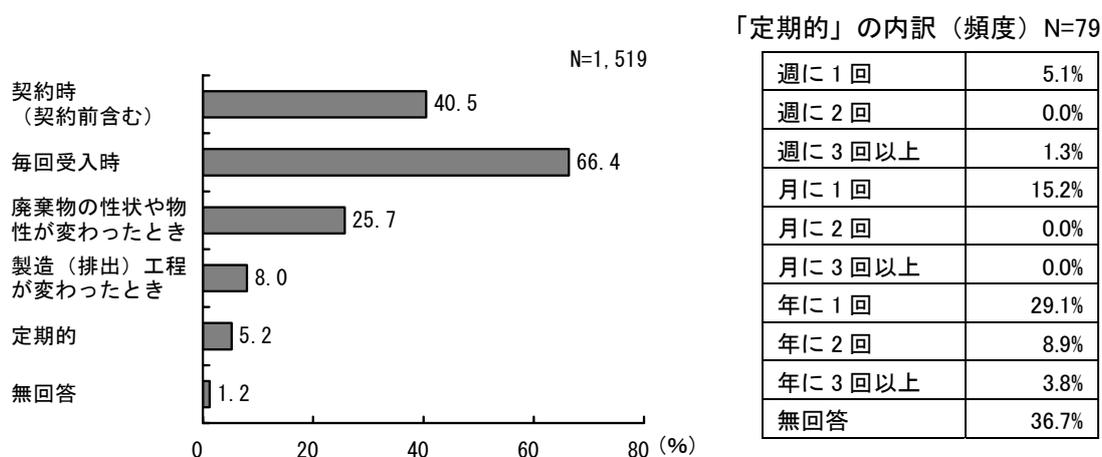


図 3-3-7 (1) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認頻度（全体）

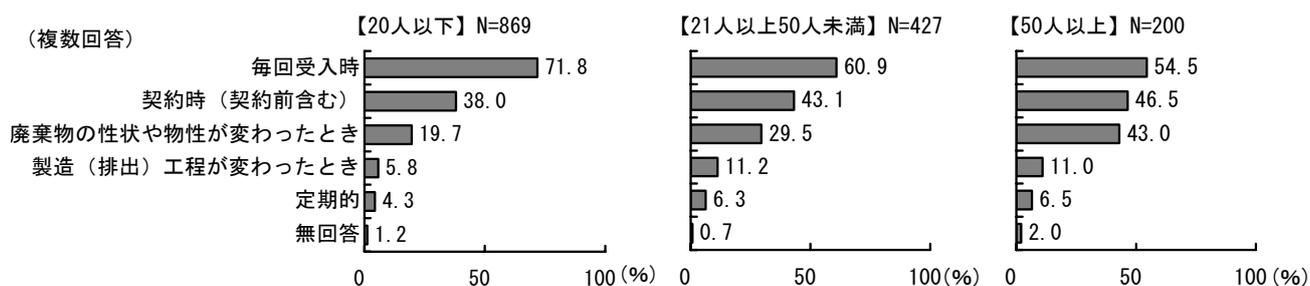


図 3-3-7 (2) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認頻度（従業員数規模別）

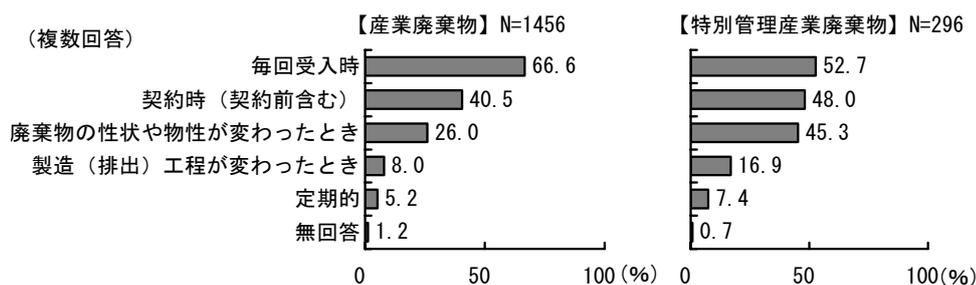


図 3-3-7 (3) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認頻度
（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

③ 確認方法（複数回答）

受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合性の確認方法としては、「目視で確認」が 92.8%と最も高く、「分析して確認」は 23.5%であった。

「分析して確認」している割合は、従業員数規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では「分析して確認」している割合が 47.3%と産業廃棄物取り扱い業者に比べが高くなっている。

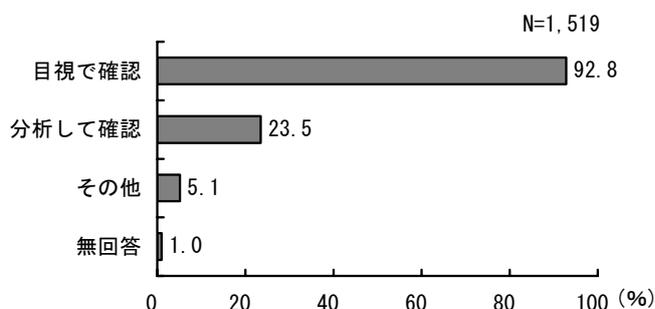


図 3-3-8 (1) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認方法（全体）

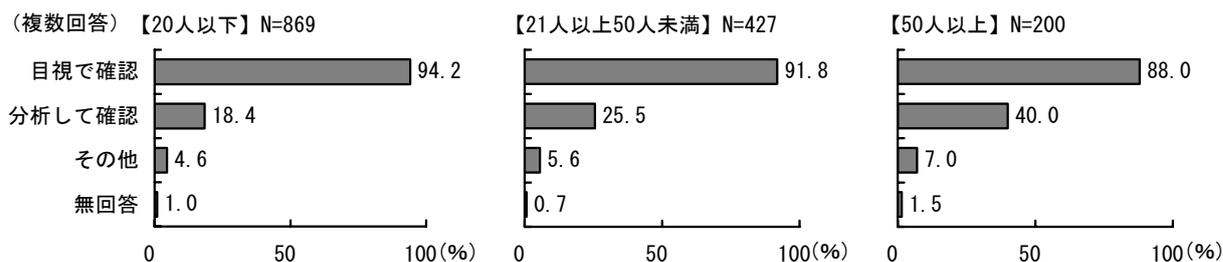


図 3-3-8 (2) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認方法（従業員数規模別）

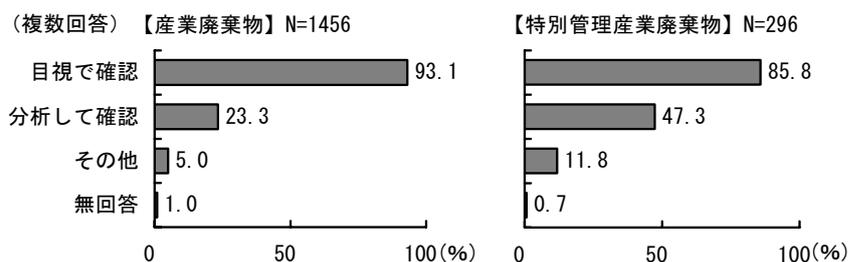


図 3-3-8 (2) 受け入れた廃棄物と入手情報の内容との整合の確認方法
（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

5) 「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法（複数回答）

廃棄物処理受託時（受け入れ時）の「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法としては、「事前に排出者にヒヤリングしている」が68.8%と最も高く、次いで「契約書・マニフェストで把握している」が61.9%であった。

従業員数「50人以上」の業者では、「事前に排出者にヒヤリングしている」、「独自の様式を使用している」、「受け入れの際に自身で分析等を行っている」割合が、50人未満の業者に比べ高い。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、「契約書・マニフェストで把握している」割合が35.3%と低く、「独自の様式を使用している」、「受け入れの際に自身で分析等を行っている」の割合が各々31.3%、32.7%と、産業廃棄物取り扱い業者に比べ高くなっている。

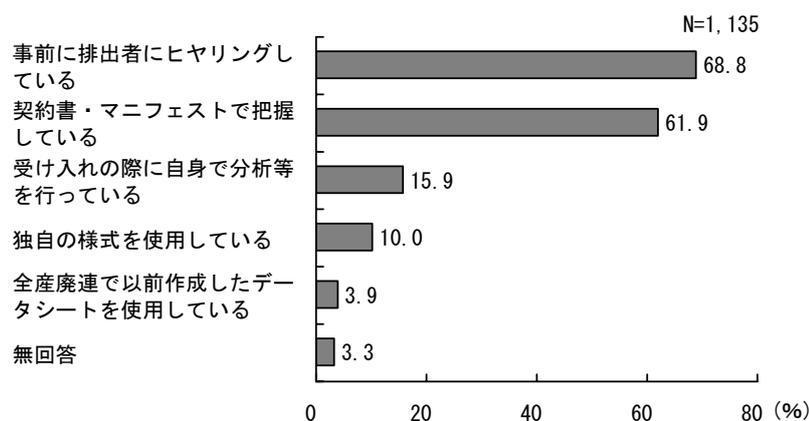


図 3-3-9 (1) 廃棄物処理受託時の「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法（全体）

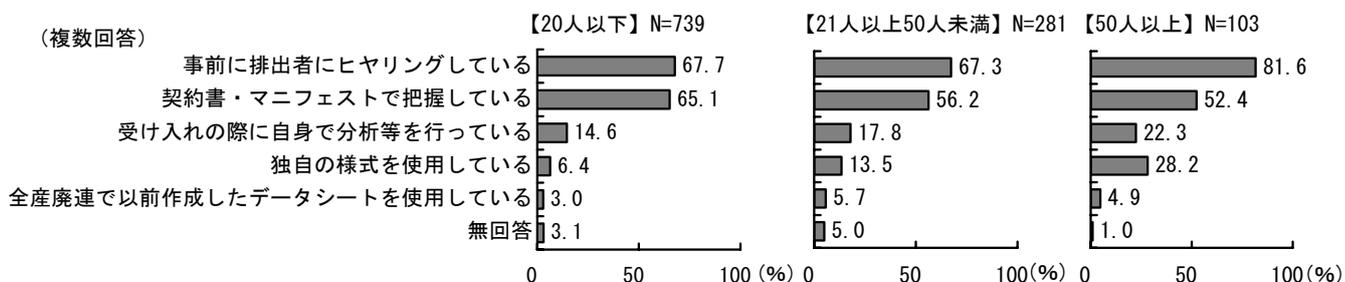


図 3-3-9 (2) 廃棄物処理受託時の「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法（従業員数規模別）

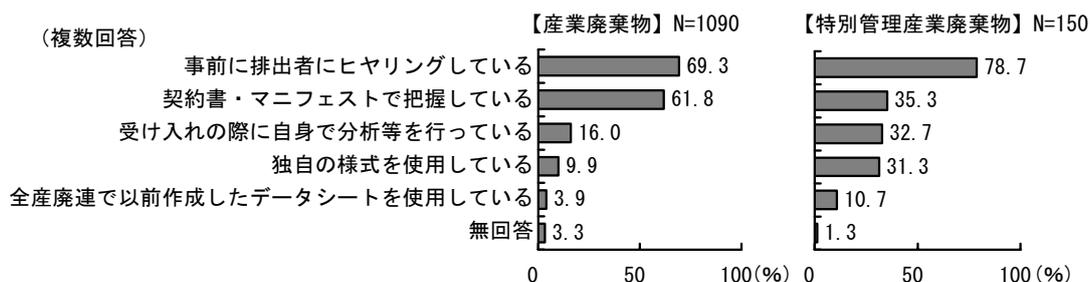


図 3-3-9 (3) 廃棄物処理受託時の「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

(2) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況

1) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無

平成18年4月～19年12月に受け入れ廃棄物の処理時に事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生が「あった」のは5.2%で、「なかった」が92.0%と圧倒的に高かった。

事故・災害の発生が「あった」割合は、従業員数規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。また、取り扱っている主な廃棄物の種類別では、「医療廃棄物（感染性廃棄物を除く）」や特別管理廃棄物で事故・災害の発生が「あった」割合が高くなっており、特に「特定有害廃棄物」で20.4%と高かった。中間処理の方法別では「中和」、「油水分離」で高く、各々14.4%、13.4%であった。

「廃棄物データシート」の使用状況別では、『『廃棄物データシート』を使用して時々入手している』場合に事故・災害の発生が「あった」割合が8.3%とやや高くなっている。

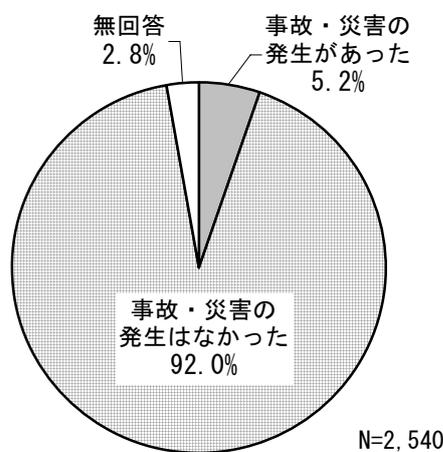


図 3-3-10 (1) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（全体）

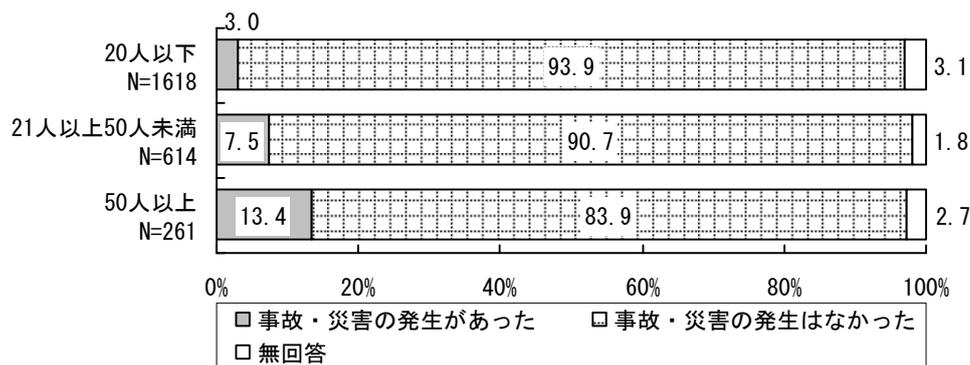


図 3-3-10 (2) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（従業員数規模別）

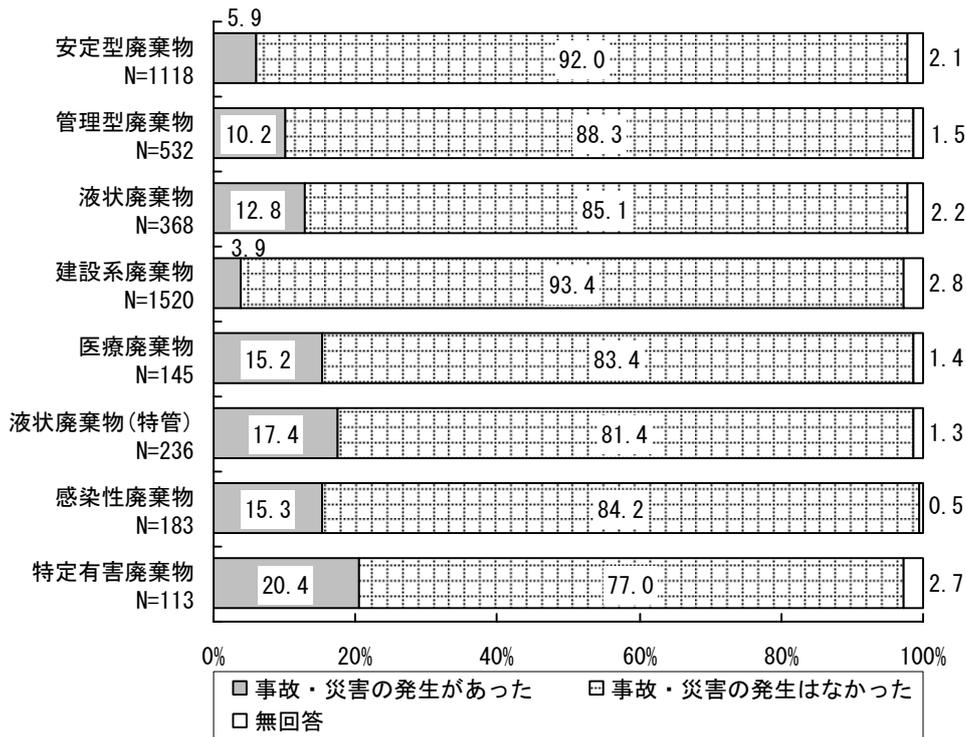


図 3-3-10 (3) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（取り扱っている主な廃棄物の種類別）

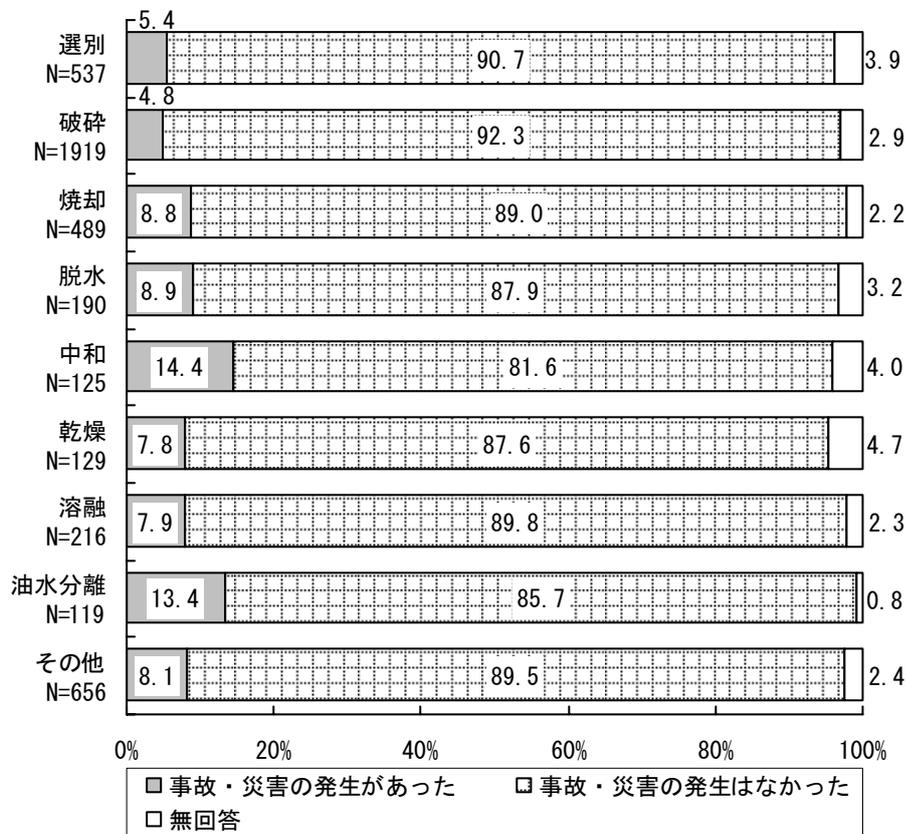


図 3-3-10 (4) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（中間処理の方法別）

【廃棄物情報の入手方法】

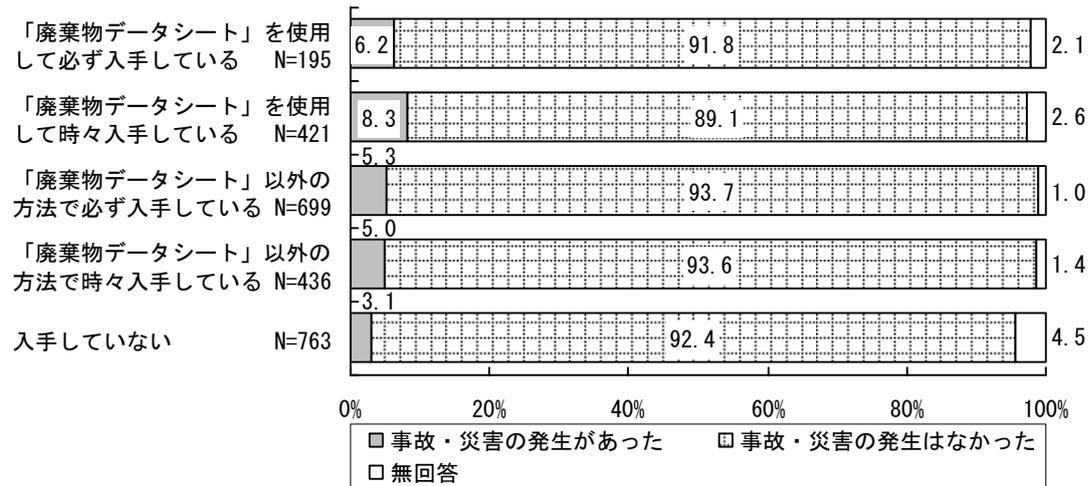


図 3-3-10 (5) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（「廃棄物データシート」の使用状況別）

2) 受け入れ廃棄物処理時の事故・災害の種類（複数回答）

平成 18 年 4 月～19 年 12 月に廃棄物処理の過程で発生した事故・災害（N=131）のうち最も多かったのは「火災」の 31.3%であった。

取り扱っている主な廃棄物の種類別では、「安定型廃棄物」、「建設系廃棄物」、「医療廃棄物（感染性廃棄物を除く）」で各々39.4%、37.3%、31.8%と、「火災」の発生割合が高い。なお、「医療廃棄物（感染性廃棄物を除く）」では「発熱」の発生割合が 36.4%と、「火災」の発生割合よりもやや高くなっている。また、液状廃棄物（産廃、特管）では「漏洩・流出」、「ガス発生」が、「特定有害廃棄物」では「ガス発生」、「発熱」が高くなっている。

中間処理の方法別では「選別」、「乾燥」で、「火災」の発生割合が 50%以上と高くなっている。

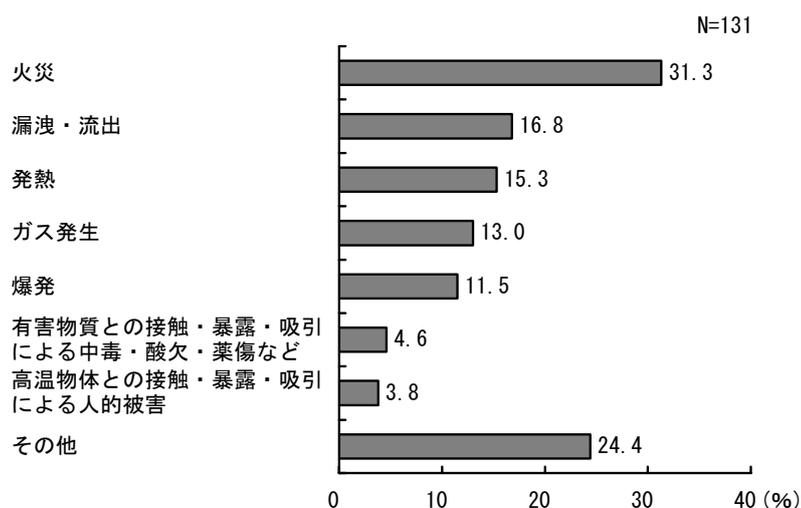


図 3-3-11 (1) 受け入れ廃棄物処理時に発生した事故・災害の種類（全体）

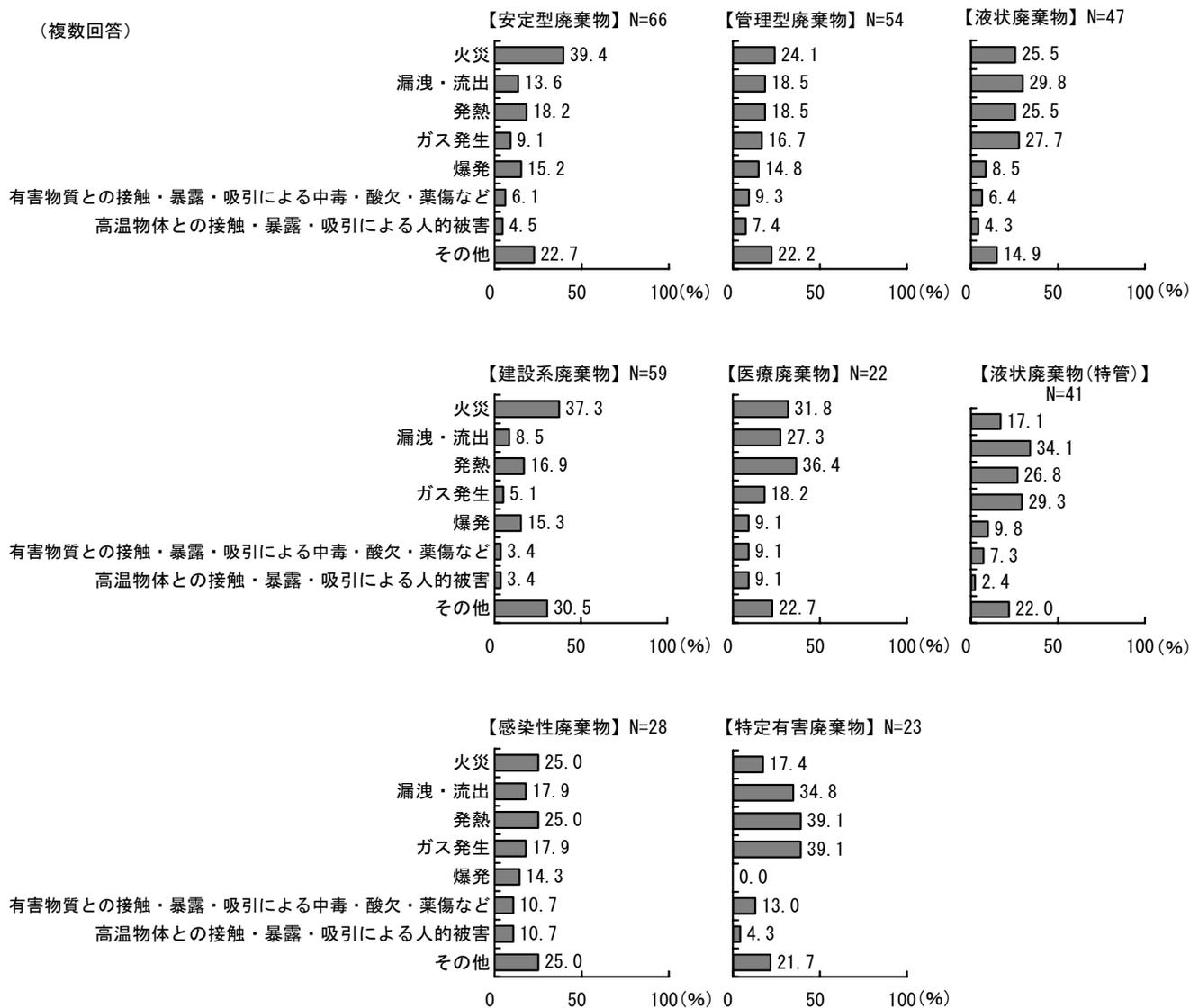


図 3-3-11 (2) 受け入れ廃棄物処理時に発生した事故・災害の種類

(取り扱っている主な廃棄物の種類別)

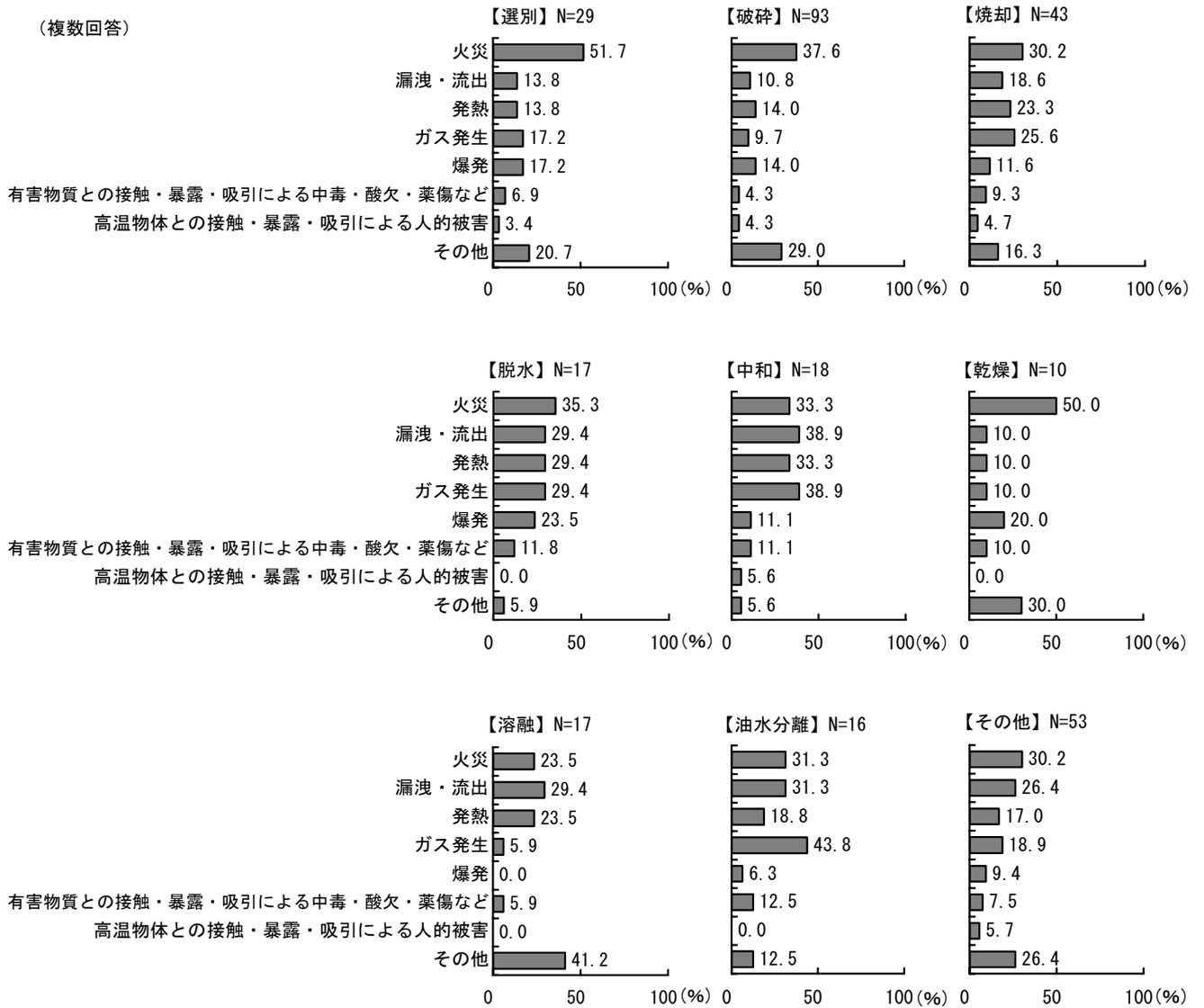


図 3-3-11 (3) 受け入れ廃棄物処理時に発生した事故・災害の種類 (中間処理の方法別)

3) 事故・災害の発生原因（複数回答）

事故・災害の発生原因としては、「廃棄物性状などの情報不足」及び「経験不足」が 19.1%と最も高かった。次いで「分別排出の不徹底」が 15.3%、「情報と廃棄物の不一致」が 14.5%であった。

特別管理廃棄物取り扱い業者では「情報と廃棄物の不一致」が 31.5%、「廃棄物性状などの情報不足」が 29.6%と高かった。

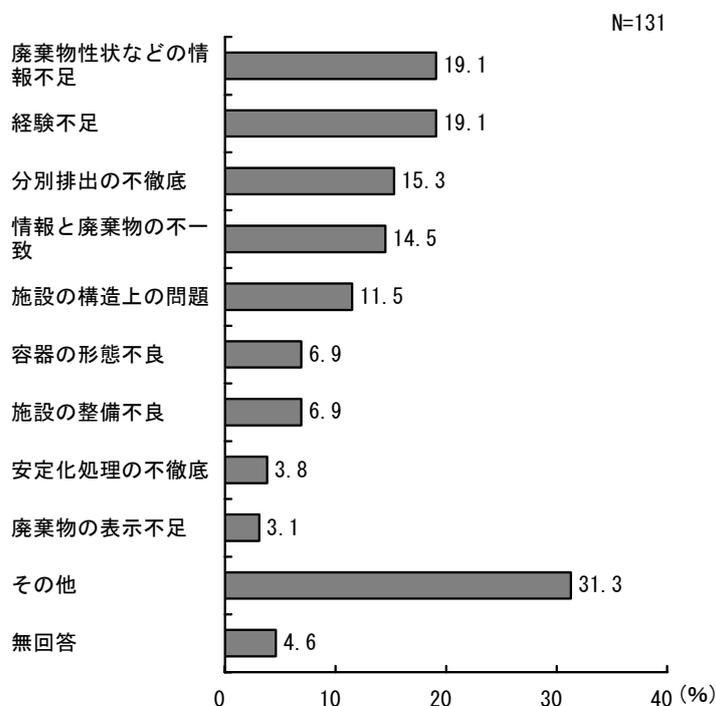


図 3-3-12 (1) 受け入れ廃棄物処理時に発生した事故・災害の発生原因（全体）

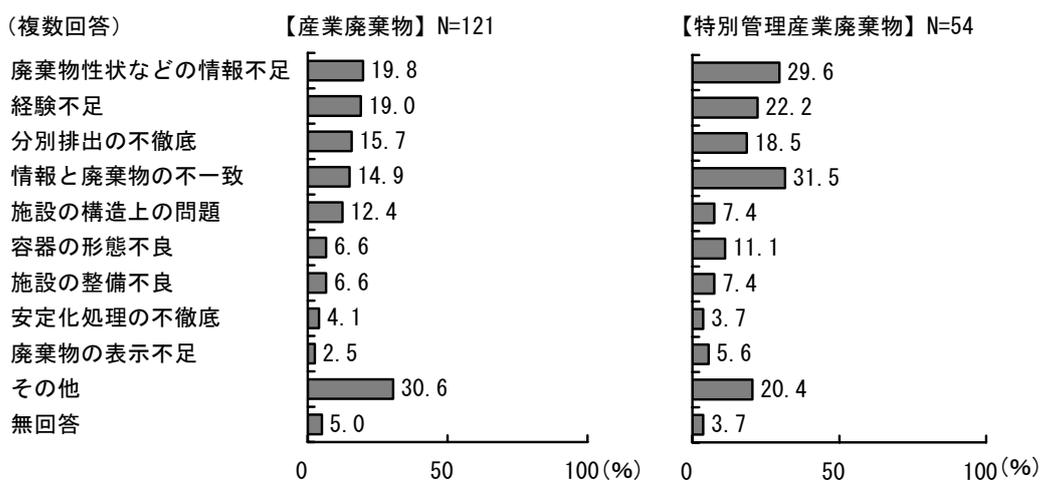


図 3-3-12 (2) 受け入れ廃棄物処理時に発生した事故・災害の発生原因
（取り扱いしている主な廃棄物の種類（大枠）別）

4) 廃棄物情報の事故・災害の未然防止への効果の有無

入手した廃棄物情報が事故・災害の未然防止に効果があったかどうかについては、「どちらともいえない」が 32.6%と最も高かったものの、「大いに効果があった」、「少しは効果があった」と何らかの効果があったとした割合は 40%強を占めており、「まったく効果はなかった・関係なかった」の 21.0%を上回っている。

従業員数規模が大きくなるほど「大いに効果があった」、「少しは効果があった」割合は、わずかではあるが高くなる傾向にある。また、特別管理廃棄物取り扱い業者では「大いに効果があった」が 30.3%、「少しは効果があった」が 31.2%と、何らかの効果があったとした割合は 60%を超えて高くなっている。

「廃棄物データシート」の使用状況別では、『「廃棄物データシート」を使用して必ず入手している」場合、「大いに効果があった」割合が 42.5%と、全体の傾向と比べ高かった。

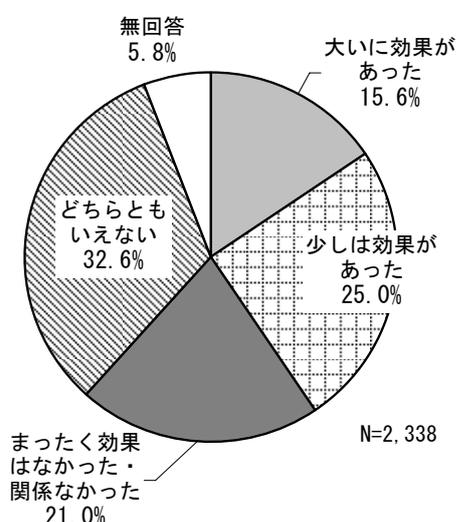


図 3-3-13 (1) 廃棄物情報の事故・災害の未然防止への効果の有無 (全体)

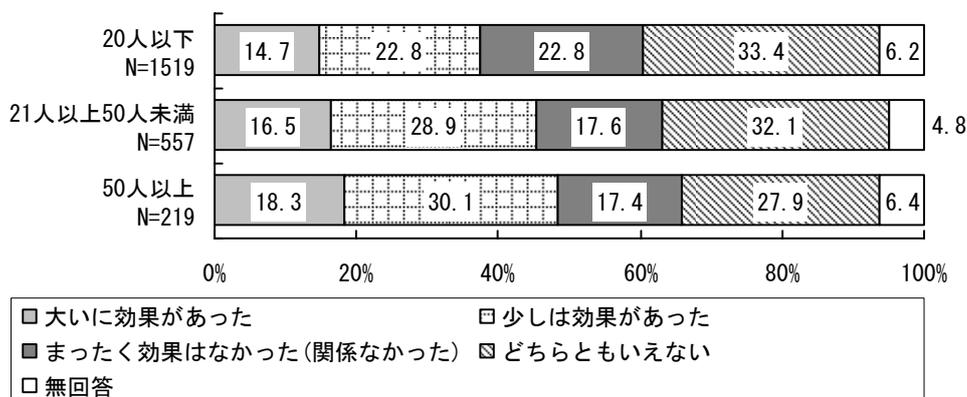


図 3-3-13 (2) 廃棄物情報の事故・災害の未然防止への効果の有無 (従業員数規模別)

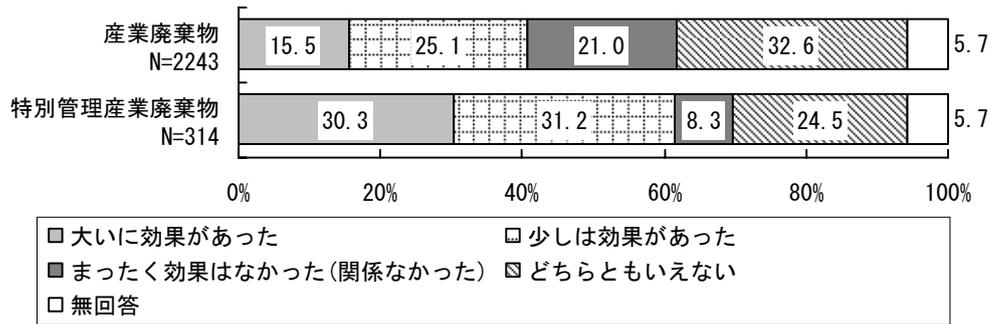


図 3-3-13 (3) 廃棄物情報の事故・災害の未然防止への効果の有無
(取り扱っている主な廃棄物の種類(大枠)別)

【廃棄物情報の入手方法】

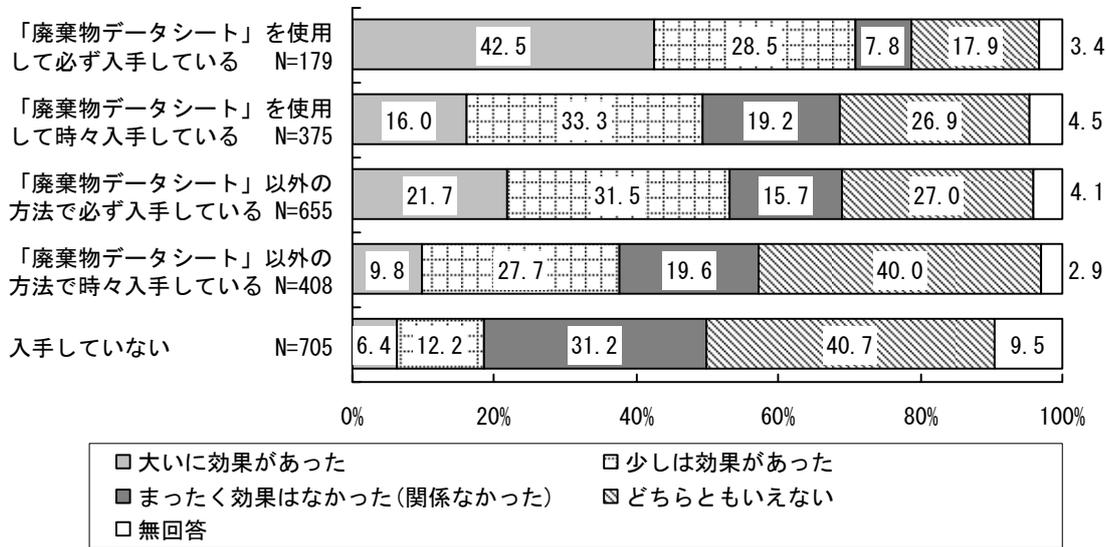


図 3-3-13 (4) 廃棄物情報の事故・災害の未然防止への効果の有無
(「廃棄物データシート」の使用状況別)

3-4 廃棄物処理委託時（排出時）の状況

(1) 廃棄物情報の提供について

1) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供状況

① 情報提供の有無

処理後物を廃棄物処理委託している業者（N=1,488）を対象に、廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供しているかどうか確認したところ、27.8%が「提供していない」と回答したが、残りの71.0%（無回答1.2%除く）は何らかの方法で情報を提供している。

廃棄物情報の提供方法をみると、『「廃棄物データシート」以外の方法で必ず提供している』が34.0%と最も多く、次いで『「廃棄物データシート」以外の方法で時々提供している』が17.1%となっており、『「廃棄物データシート」を使用して情報を提供している割合は、全体の20%程度であった。

従業員数規模が大きくなるほど何らかの方法で廃棄物情報を「提供している」割合が増える傾向がみられた。また、産業廃棄物取り扱い業者は、特別管理産業廃棄物取り扱い業者に比べ「提供していない」割合が高い。

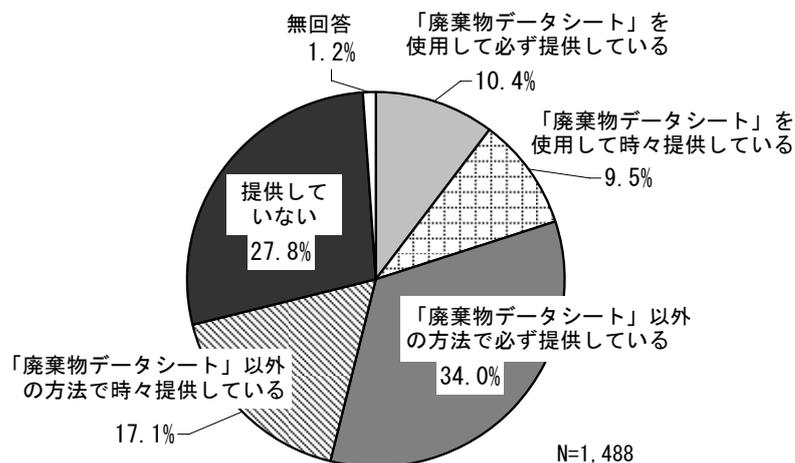


図 3-4-1 (1) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供の有無と提供方法（全体）

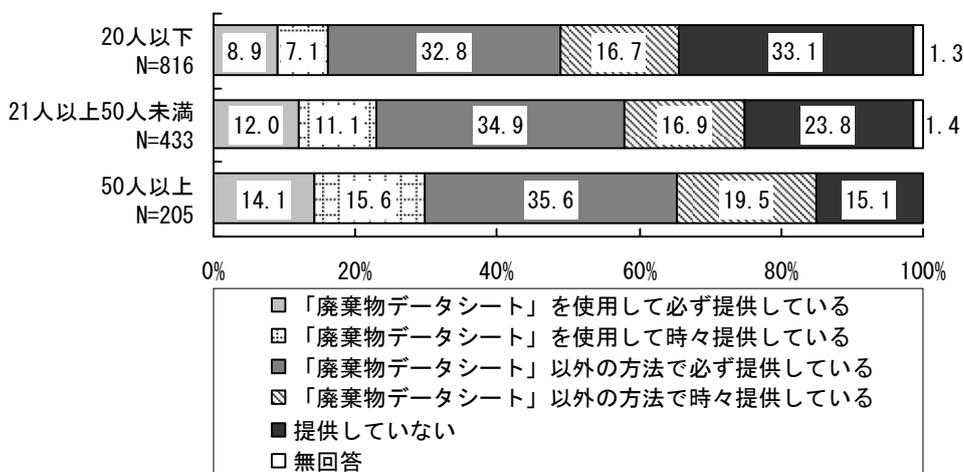


図 3-4-1 (2) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供の有無と提供方法（従業員数規模別）

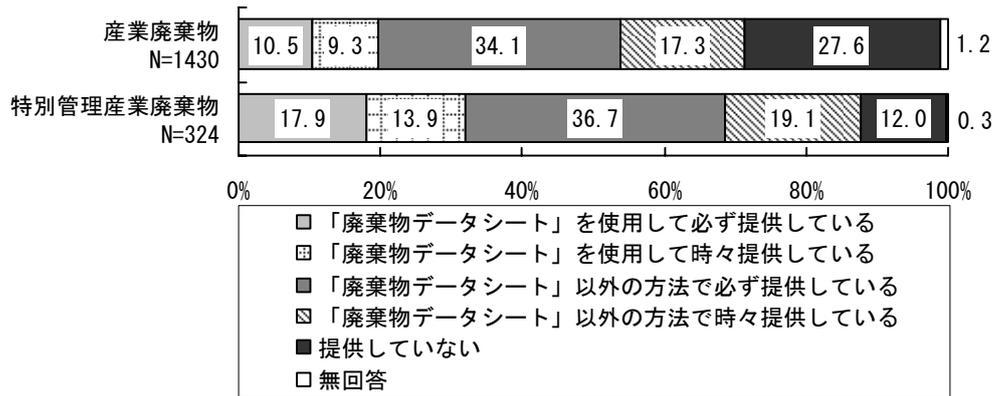


図 3-4-1 (3) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供の有無と提供方法
（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

② 提供していない理由（複数回答）

廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を「時々しか提供していない」、「提供していない」理由としては、「性状がはっきりしているのだから必要ない」が63.0%と最も多く、次いで「危険なものを取り扱っていないのだから必要ない」の43.6%であった。

従業員数規模が大きくなるほど「必要性の高いものなど必要に応じて当社の判断で提供」、「求められた時のみ提供」の割合が高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では「求められた時のみ提供」、「必要性の高いものなど必要に応じて当社の判断で提供」の割合が各々34.9%、26.7%と高くなっている。

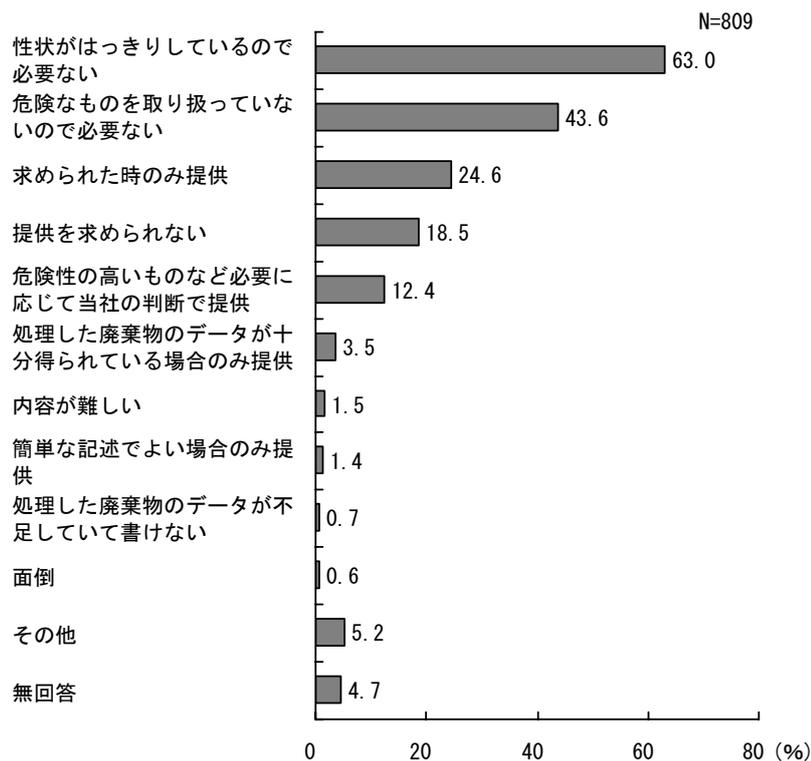


図 3-4-2 (1) 廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供の有無していない理由（全体）

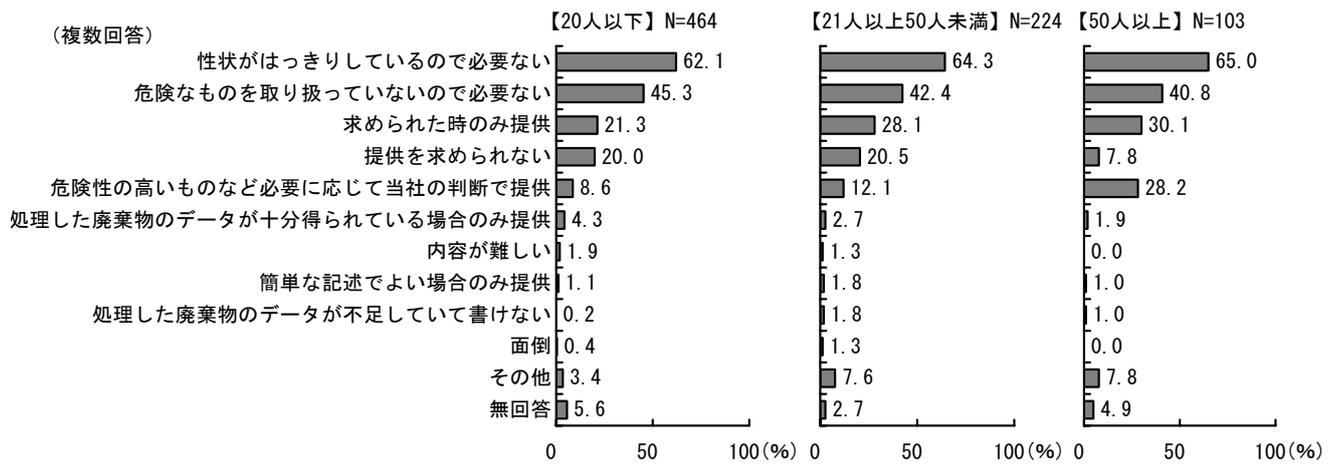


図 3-4-2 (2) 廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供の有無していない理由（従業員数規模別）

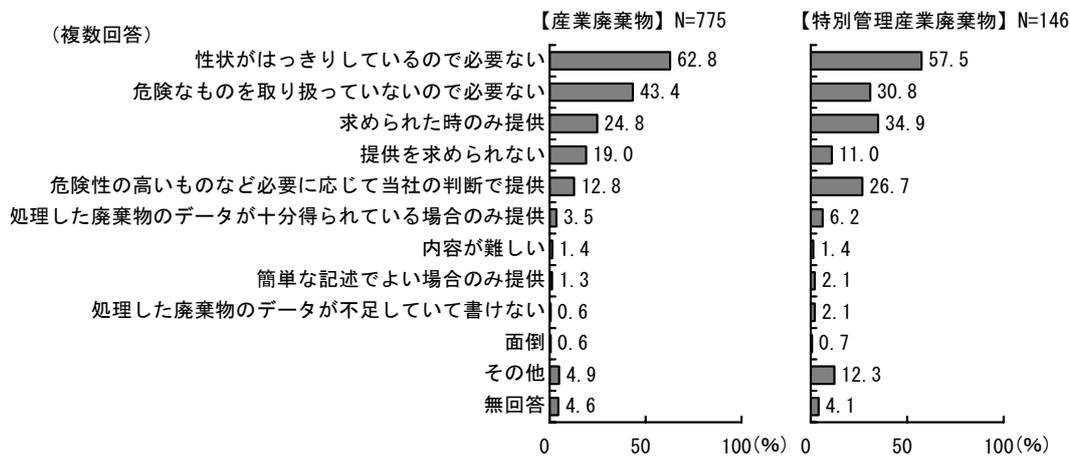


図 3-4-2 (3) 廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供の有無していない理由
（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

2) 必要な情報の提供状況

① 提供の有無

廃棄物処理委託時（排出時）に廃棄物情報を提供していると回答した業者（N=1,056）を対象に、必要な廃棄物情報を提供しているかどうかを確認したところ、「必要な情報はすべて提供している」が60.0%、「わかる範囲のみ提供している」が31.4%であった。

取り扱っている廃棄物の種類別では、「液状廃棄物」、「医療廃棄物（感染性廃棄物を除く）」、及び特別管理廃棄物で、「必要な情報はすべて提供している」割合が70%程度と高くなっている。

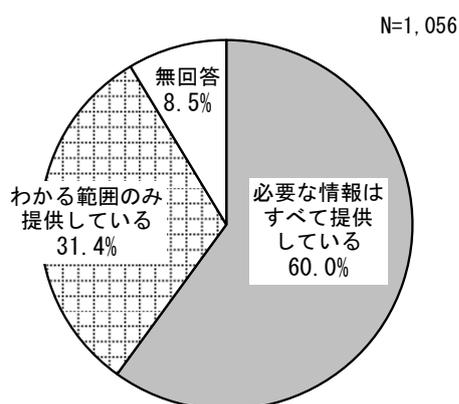


図 3-4-3 (1) 廃棄物処理委託時（排出時）の必要情報の提供の有無（全体）

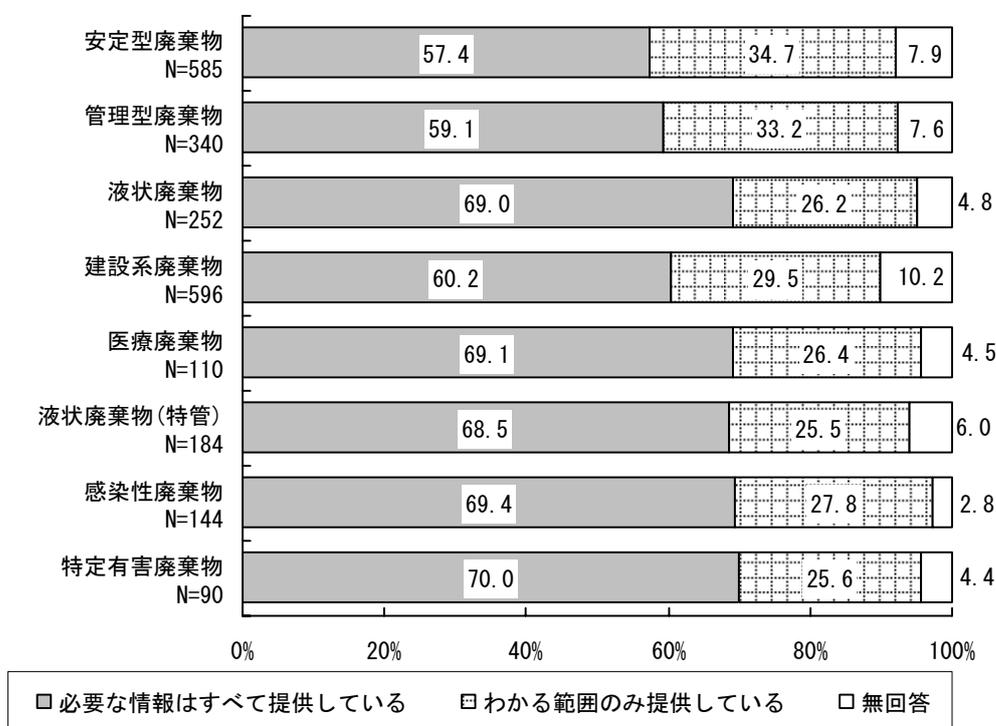


図 3-4-3 (2) 廃棄物処理委託時（排出時）の必要情報の提供の有無

(取り扱っている主な廃棄物の種類別)

3) 廃棄物情報の提供時期（複数回答）

廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供時期は、「契約前（依頼時）」が55.8%と最も高く、次いで「排出時」が27.7%、「契約時」が27.2%であった。

特に、従業員数「50人以上」で「契約前（依頼時）」の割合が70.7%と高くなっている。また、従業員数規模が大きくなるほど「契約前（依頼時）」、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」、「処理工程が変わったとき」の割合が高くなる傾向がみられた。特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、「契約前（依頼時）」、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」、「処理工程が変わったとき」の割合が産業廃棄物取り扱い業者に比べ高くなっている。

廃棄物情報の提供方法別では、「『廃棄物データシート』を使用して提供している」場合、「『廃棄物データシート』以外の方法で提供している」場合に比べ、「契約前（依頼時）」の割合が高く、「排出時」の割合が低くなっている。

なお、「定期的」に提供している場合の頻度としては、「年に1回」が53.2%と最も高かった。

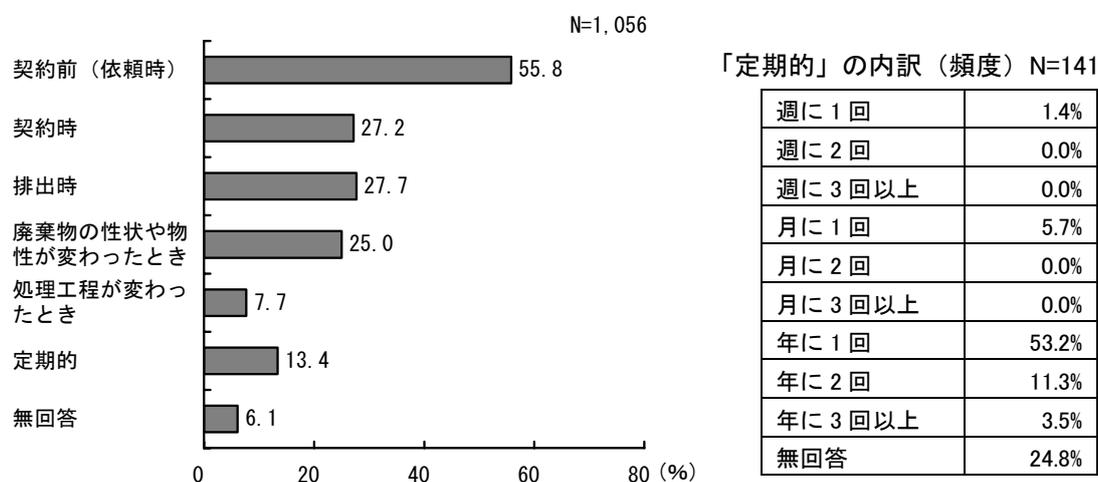


図 3-4-4 (1) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供時期（全体）

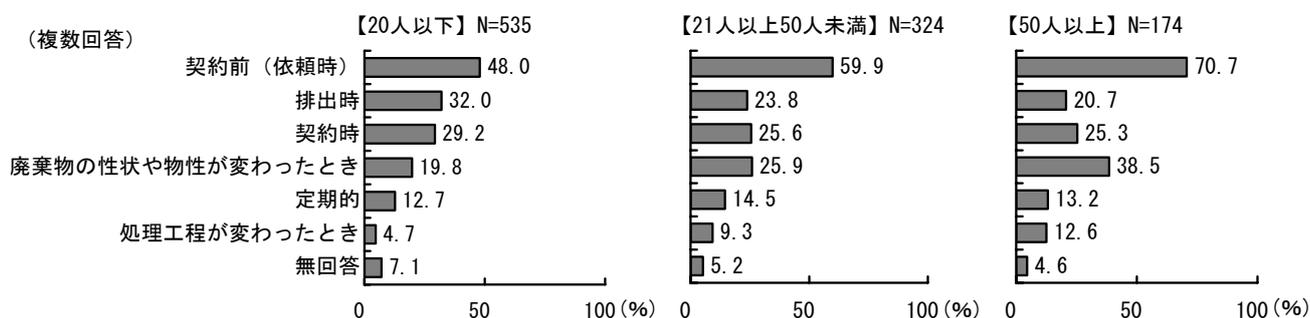


図 3-4-4 (2) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供時期（従業員数規模別）

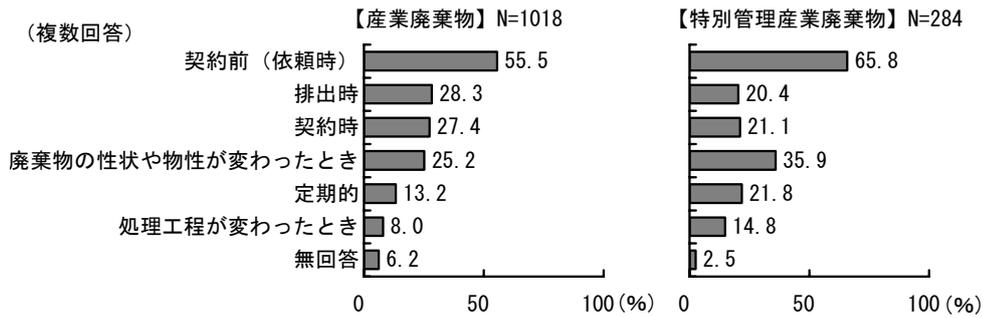


図 3-4-4 (3) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供時期
 （取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

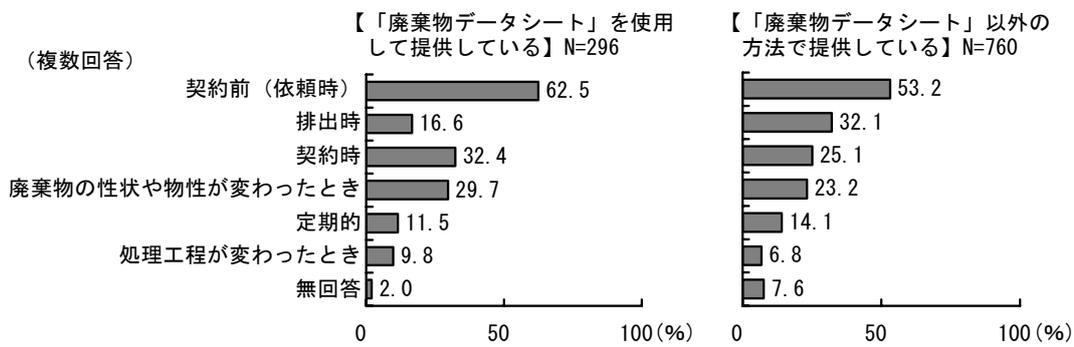


図 3-4-4 (4) 廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供時期（廃棄物情報の提供方法別）

4) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認状況

① 確認の有無

処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認の有無については、「確認している」が90.0%、「確認していない」が4.5%であった。

特に、「特定有害廃棄物」取り扱い業者で「確認している」割合が97.8%と高く、ほとんどの業者が処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合を確認している。

廃棄物情報の提供方法別では、「『廃棄物データシート』以外の方法で提供している」場合、処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合を「確認している」割合が87.8%と、「『廃棄物データシート』を使用して提供している」場合(95.6%)に比べ、やや低くなっている。

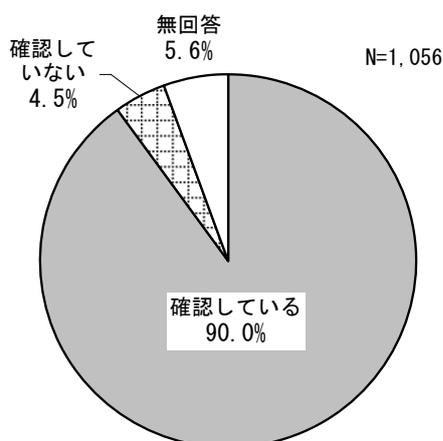


図 3-4-5 (1) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認の有無 (全体)

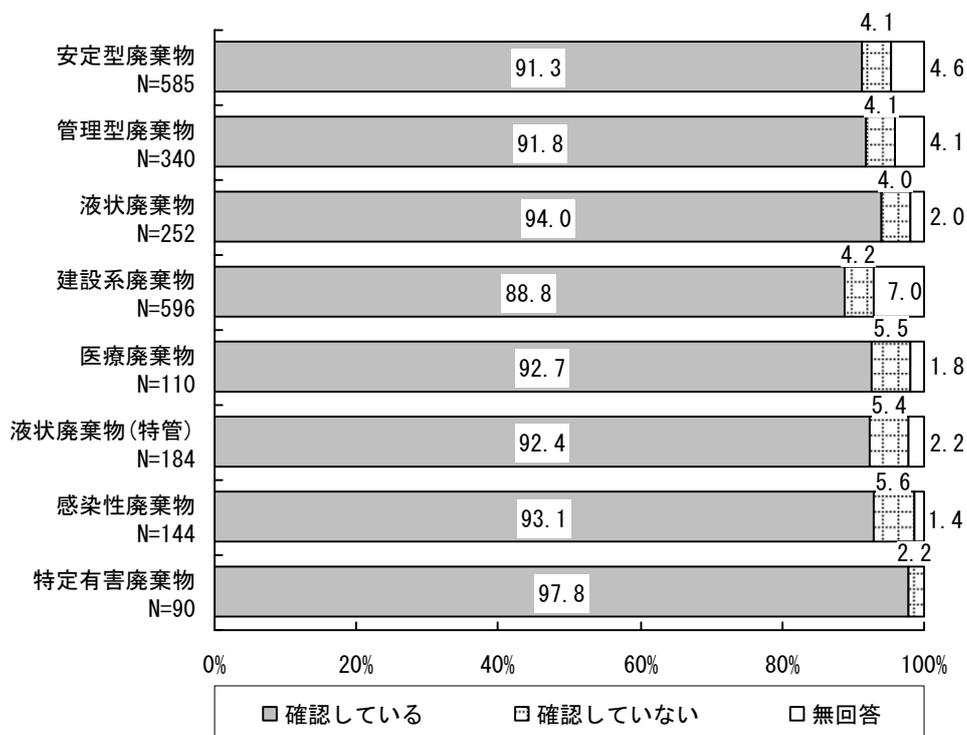


図 3-4-5 (2) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認の有無
(取り扱っている主な廃棄物の種類別)

【廃棄物情報の提供方法】

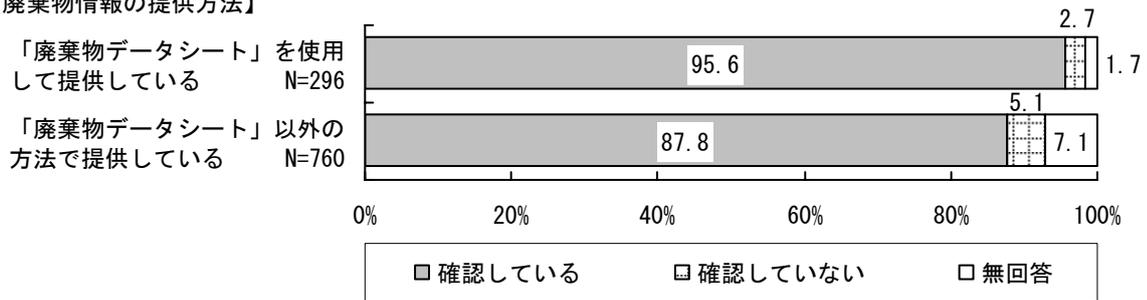


図 3-4-5 (3) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認の有無
(廃棄物情報の提供方法別)

② 確認頻度（複数回答）

処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認頻度は、「毎回排出時」が49.8%と最も高く、次いで「契約時（契約前含む）」が46.2%であった。

従業員数規模が大きくなるほど「毎回排出時」の割合は低くなり、反対に、「契約時（契約前含む）」、「廃棄物の性状や物性が変わったとき」、「処理工程が変わったとき」の割合は高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では「毎回排出時」の割合が産業廃棄物取り扱い業者に比べ低く、反対に「廃棄物の性状や物性が変わったとき」、「処理工程が変わったとき」の割合が高くなっている。

なお、「定期的」に確認している頻度としては、「年に1回」が44.9%と最も高かった。

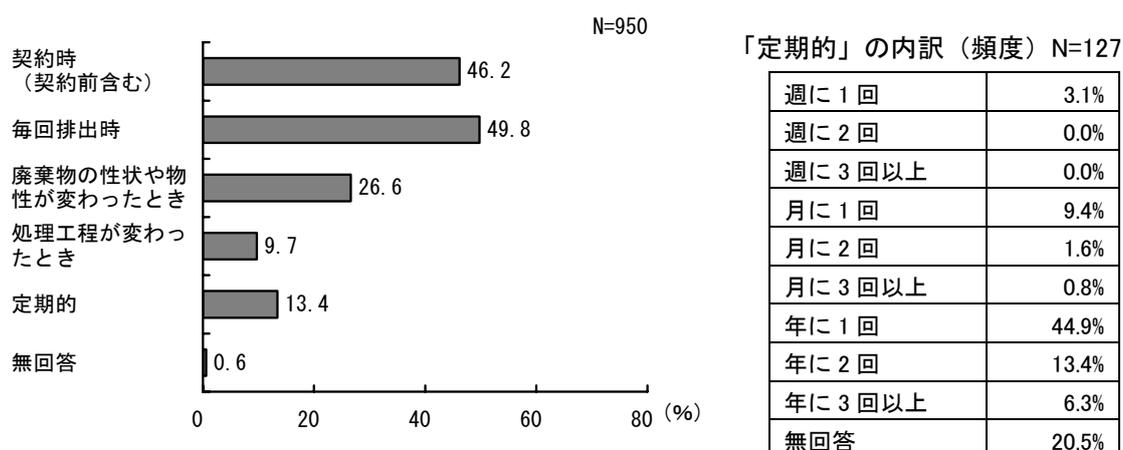


図 3-4-6 (1) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認頻度（全体）

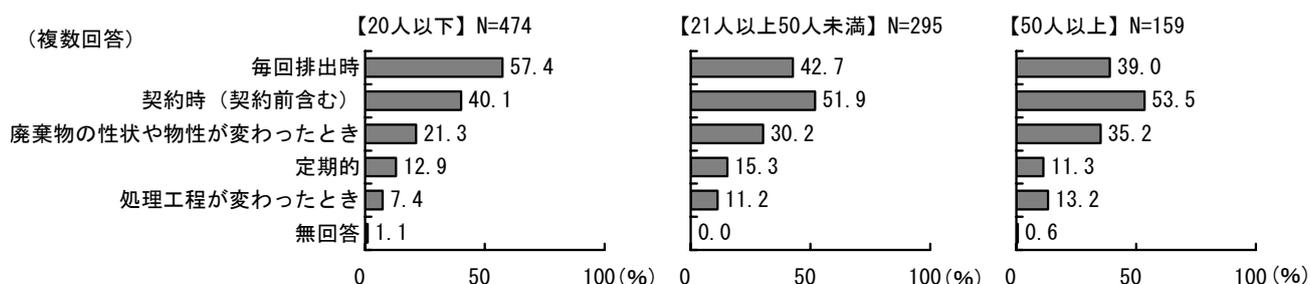


図 3-4-6 (2) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認頻度（従業員数規模別）

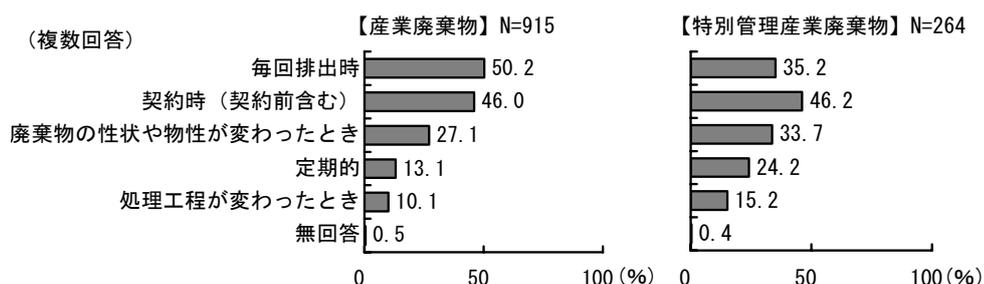


図 3-4-6 (3) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認頻度
（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

③ 確認方法（複数回答）

委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認方法としては、「目視で確認」が79.8%と最も高かった。「分析して確認」は40.0%であった。

従業員数規模が大きくなるほど「分析して確認」している割合が高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、「分析して確認」している割合が高くなっている。中間処理の方法別では、「焼却」、「脱水」、「中和」、「乾燥」、「油水分離」で「分析して確認」している割合が60~80%程度と高くなっている。

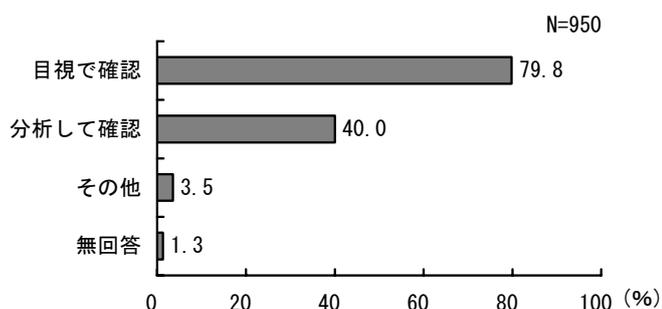


図 3-4-7 (1) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認方法（全体）

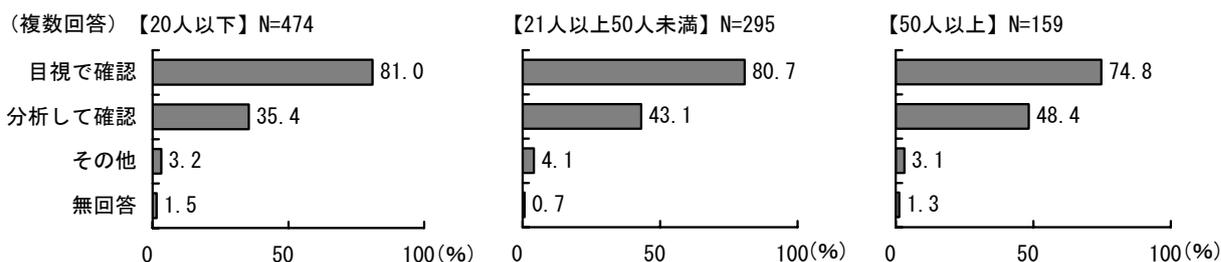


図 3-4-7 (2) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認方法（従業員数規模別）

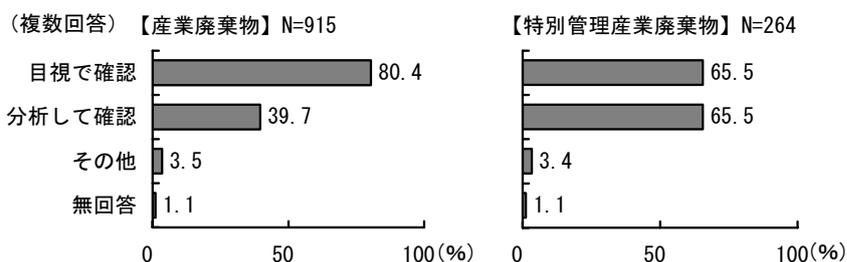


図 3-4-7 (3) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認方法
(取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別)

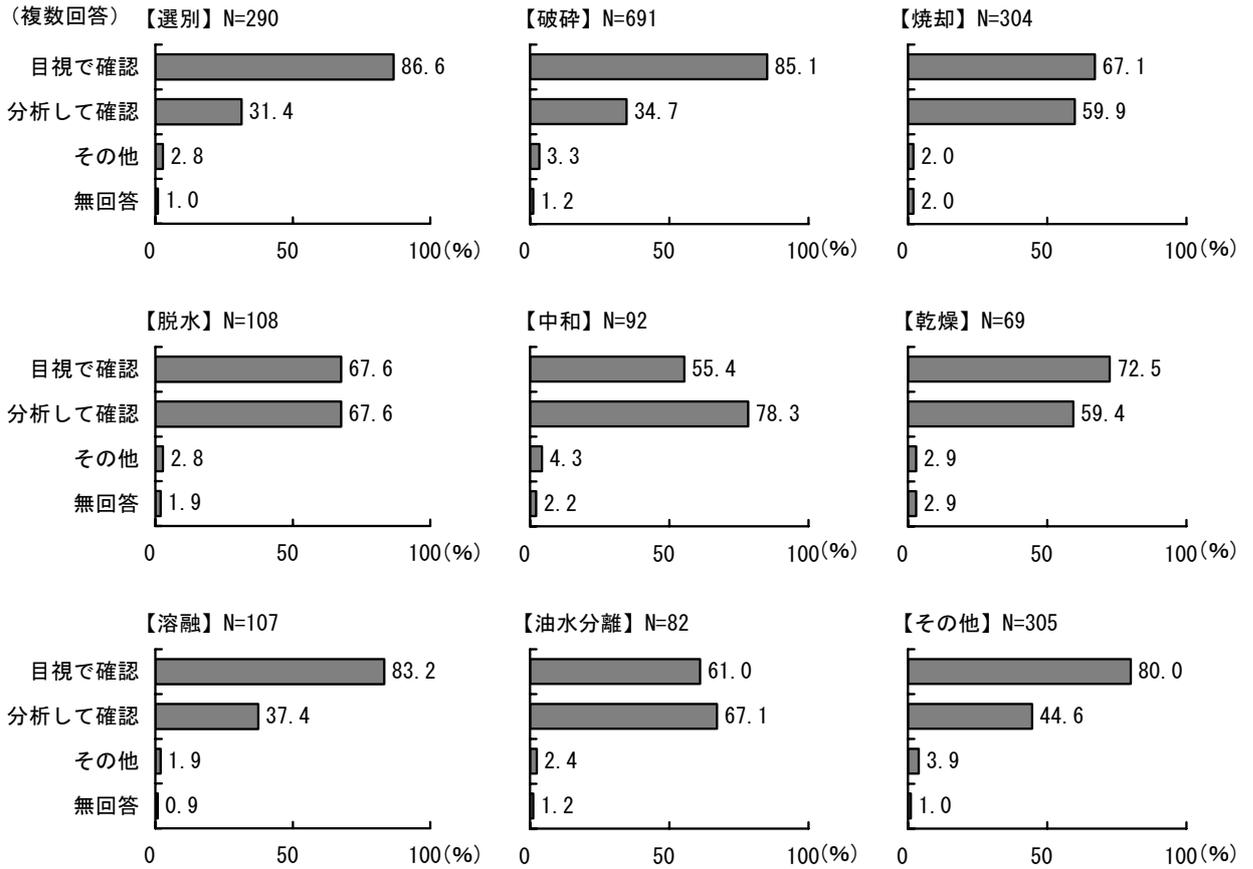


図 3-4-7 (4) 処理委託(排出)した廃棄物と提供情報の内容との整合の確認方法 (中間処理の方法別)

5) 「廃棄物データシート」以外の情報の提供方法（複数回答）

廃棄物処理委託時（排出時）の「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法としては、「契約書・マニフェストで伝えている」が61.4%と最も高く、次いで「口頭で伝えている」が38.6%であった。

従業員数規模が大きくなるほど「契約書・マニフェストで伝えている」割合が低く、「独自の様式を使用している」割合が高くなる傾向がみられた。また、特別管理産業廃棄物取り扱い業者では、全体の傾向に比べ「契約書・マニフェストで伝えている」割合が41.4%と低く、「独自の様式を使用している」割合が24.9%と高くなっている。

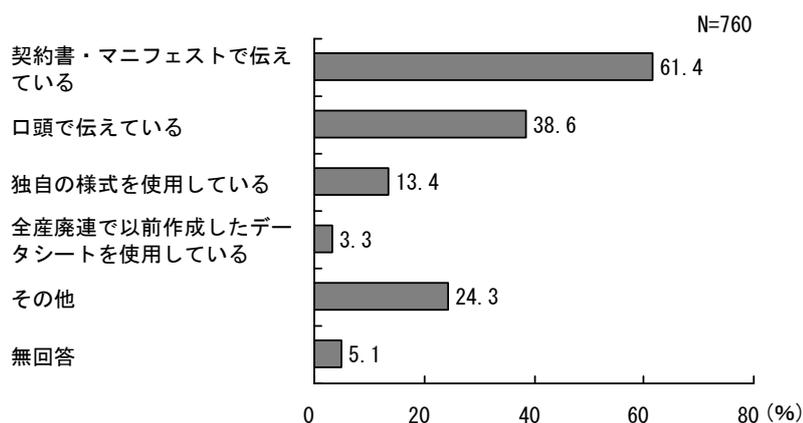


図 3-4-8 (1) 廃棄物処理委託時（排出時）の「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法（全体）

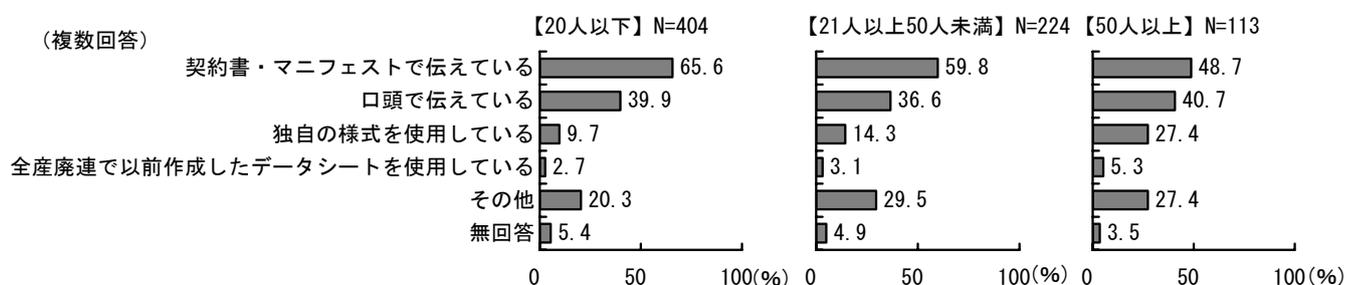


図 3-4-8 (2) 廃棄物処理委託時（排出時）の「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法（従業員数規模別）

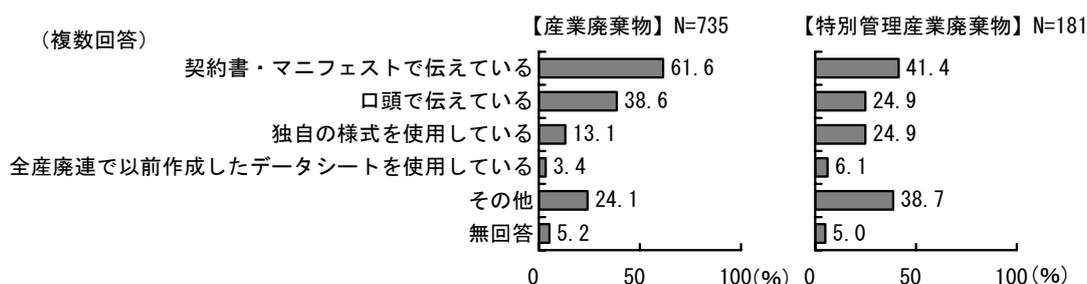


図 3-4-8 (3) 廃棄物処理委託時（排出時）の「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法（取り扱っている主な廃棄物の種類（大枠）別）

(2) 処理委託先での事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況

1) 委託（排出）廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無

平成18年4月～19年12月に委託した廃棄物の処理過程での事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生が「あった」のはわずか0.9%で、「事故・災害の発生はなかった」が80.0%、「わからない」が13.3%であった。

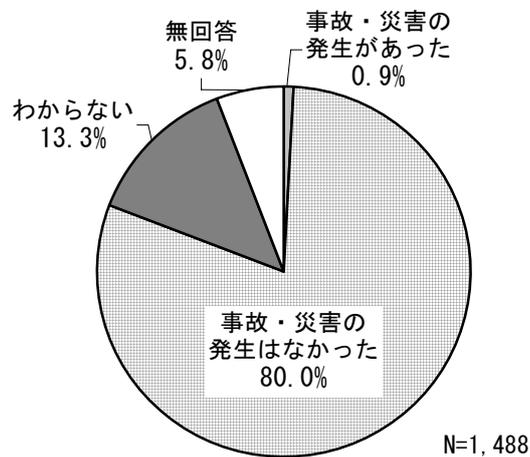


図 3-4-9 委託（排出）廃棄物処理時の事故・災害の発生の有無（全体）

2) 委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害の種類（複数回答）

平成18年4月～19年12月に委託した廃棄物の処理過程で発生した事故・災害（N=13）のうち、最も発生割合が高かったのは「火災」で53.8%であった。

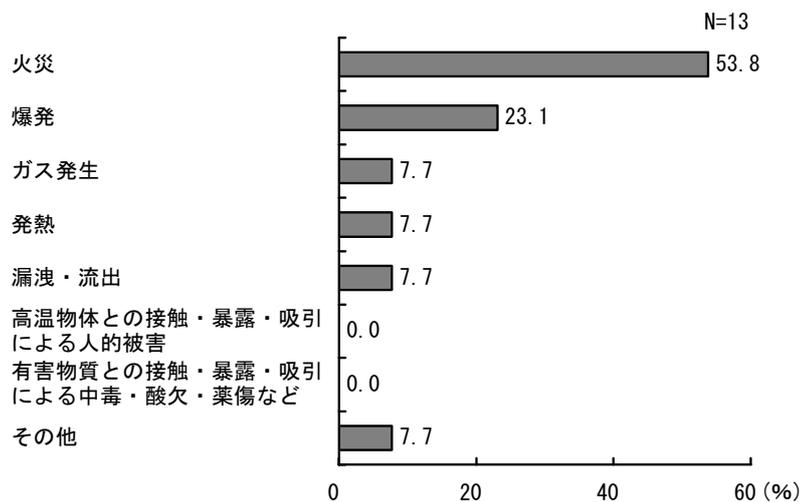


図 3-4-10 委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害の種類（全体）

3) 委託（排出）廃棄物処理時の事故・災害の発生原因

委託（排出）廃棄物処理時の事故・災害の発生原因としては、「施設の整備不良」が 46.2%と最も高かった。

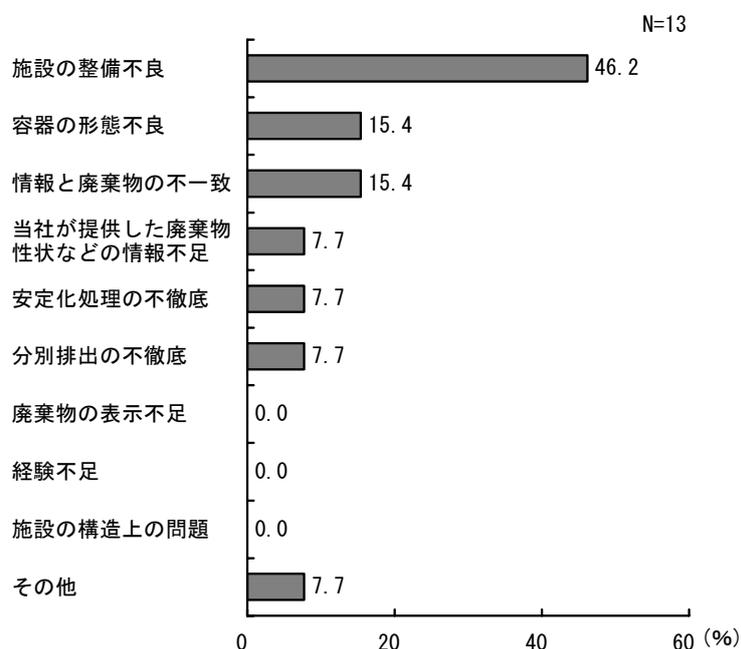


図 3-4-11 委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害の発生原因（全体）

4) 委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害への対応状況（複数回答）

委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害への対応状況は、「特に対応なし」が 53.8%と最も高かった。

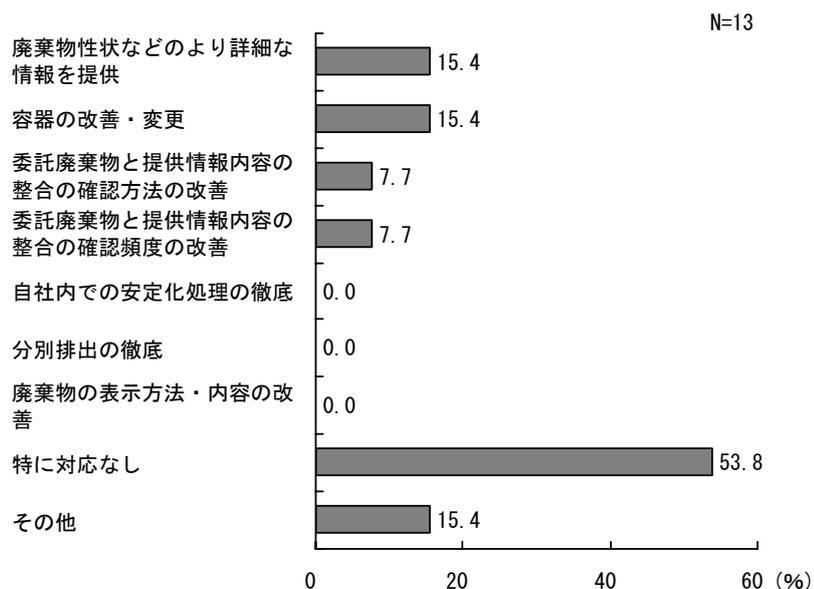


図 3-4-12 委託（排出）廃棄物処理時に発生した事故・災害への対応状況（全体）

第4章 結果の比較

4-1 廃棄物情報の入手と提供について

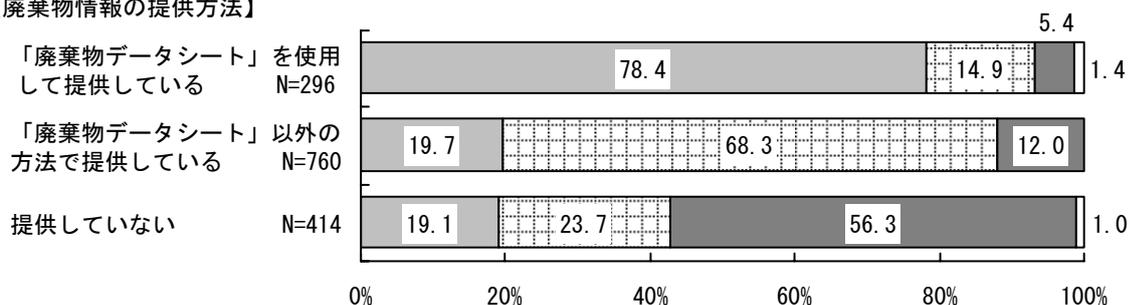
(1) 廃棄物情報の入手・提供方法について

廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手については、70%近くの業者が何らかの方法で情報を入手しており、また、廃棄物処理委託時（排出時）の廃棄物情報の提供についても、70%強が何らかの方法で情報を提供している。

廃棄物情報の入手あるいは提供の方法としては、『廃棄物データシート』以外の方法が50%前後を占めており、『廃棄物データシート』の使用は20%程度であった。しかし、平成16年度調査結果では『廃棄物データシート』に類似する「廃棄物物性・安全データシート」の使用率（14.0%）に比べると『廃棄物データシート』の使用率はやや向上していると言える。なお、『廃棄物データシート』を使用していない理由としては、「性状がはっきりしているので必要ない」、「危険なものを取り扱っていないので必要ない」が上位に上がっている。また、廃棄物情報の入手方法と提供方法との間には相関が見られ、廃棄物情報の提供時に『廃棄物データシート』を使用している業者は、廃棄物情報を入手する場合も『廃棄物データシート』を使用している割合が高く、廃棄物情報の提供時に『廃棄物データシート』以外の方法をとっている場合は、廃棄物情報を入手する場合も『廃棄物データシート』以外の方法をとっている割合が高くなっている。

『廃棄物データシート』以外の方法としては、廃棄物情報入手時は「事前に排出者にヒヤリングしている」が70%近くを占めトップに上がっており、次いで「契約書・マニフェストで把握している」が60%強となっている。一方、廃棄物情報提供時は「契約書・マニフェストで伝えている」が60%強と最も高く、次いで「口頭で伝えている」（40%弱）となっており、逆転が見られた。

【廃棄物情報の提供方法】



【廃棄物情報の入手方法】

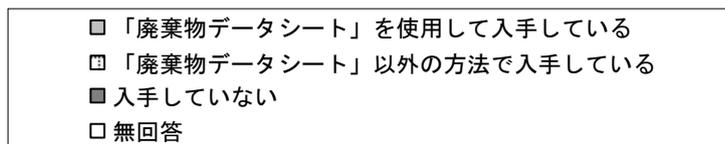


図 4-1-1 廃棄物情報の入手方法と提供方法との関連

(2) 廃棄物情報の入手・提供時期について

廃棄物情報の入手・提供時期については、両者とも「契約前（依頼時）」がトップに上がっている。次いで「契約時」、「受け入れ時・排出時」が高かった。

平成 16 年度調査結果と比較すると、廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手時期はほぼ同様の結果であったが、本調査結果では「受け入れ時（廃棄物の受領時）」の割合が 23%から 30%に上昇、反対に「製造（排出）工程が変わったとき」の割合が 14%から 9%にやや下がった。

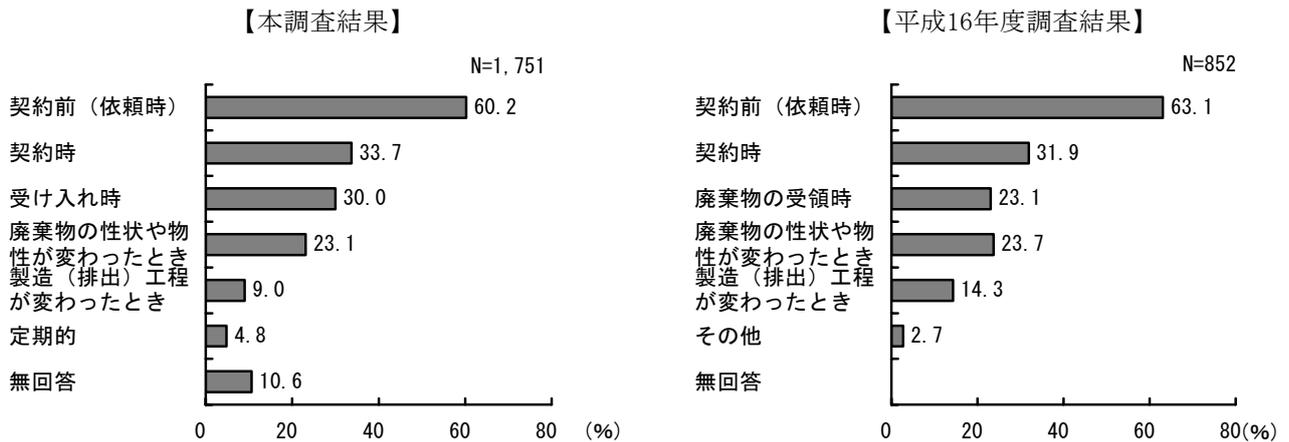


図 4-1-2 廃棄物処理受託時（受け入れ時）の廃棄物情報の入手時期の比較

4-2 廃棄物と廃棄物情報の内容との整合性の確認について

廃棄物と廃棄物情報の内容の整合性については、廃棄物処理受託時（受け入れ時）、廃棄物処理委託時（排出時）ともに、「確認している」業者は 90%程度を占めており、大半の業者は整合性を確認しているようである。特に、「特定有害廃棄物」の取り扱い業者では「確認している」割合が 100%近くに達している。

確認頻度は、「毎回受入時」あるいは、「毎回排出時」が最も高く、次いで「契約時（契約前含む）」が、廃棄物処理受託時（受け入れ時）、廃棄物処理委託時（排出時）ともに、高かった。

確認方法としては、廃棄物処理受託時（受け入れ時）、廃棄物処理委託時（排出時）ともに、「目視で確認」が最も高かった。「分析して確認」は、廃棄物処理委託時（排出時）では 40%と廃棄物処理受託時（受け入れ時）（約 24%）よりも高くなっており、廃棄物処理委託時（排出時）には目視だけでなく分析した結果を提供している業者が多いことが伺える。

4-3 事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況

(1) 事故・災害の発生割合

平成18年4月～19年12月に事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生が「あった」割合は、受け入れ廃棄物の処理時で約5%、委託した廃棄物の処理過程で0.9%とわずかであった。平成16年度調査（受け入れ廃棄物の処理時が対象）での事故・災害の発生が「あった」割合は約30%であるが、これには「挟み込み・巻き込まれ・転倒など」が含まれており、また、「挟み込み・巻き込まれ・転倒などの機械災害」の発生割合が最も高かった。本調査では「挟み込み・巻き込まれ・転倒など」は対象外としたため、事故・災害の発生割合が数%以下にとどまったものと考えられる。

(2) 発生した事故・災害の種類と原因

受け入れ廃棄物の処理時、委託した廃棄物の処理過程ともに、発生した事故・災害の種類としては「火災」が最も多かった。次いで、受け入れ廃棄物の処理時では「漏洩・流出」、「発熱」が、委託した廃棄物の処理過程では「爆発」が多かった。平成16年度の調査においても、「挟み込み・巻き込まれ・転倒などの機械災害」を除けば「火災」の発生が最も多く、次いで「発熱」、「爆発」となっており、本調査の受け入れ廃棄物の処理時と傾向が若干異なっている。

発生した事故・災害の原因としては、受け入れ廃棄物の処理時では「廃棄物性状などの情報不足」、「経験不足」（各々約19%）が最も高く、次いで「分別排出の不徹底」、「情報と廃棄物の不一致」（各々約15%）であった。委託した廃棄物の処理過程では「施設の整備不良」（約46%）が最も高かった。平成16年度の調査では、「分別排出の不徹底」が40%強と最も高く、次いで「廃棄物性状などの情報不足」（約33%）、「情報と廃棄物の不一致」（約28%）となっており、本調査の受け入れ廃棄物の処理時と傾向が若干異なっている。これは、平成16年度の調査が「挟み込み・巻き込まれ・転倒など」を対象としていたためことがその一因であると考えられる。

資料編

資料-1 アンケート調査票

廃棄物データシート(WDS)の運用状況実態調査 調査票

■ 調査の目的

本調査は、(社)全国産業廃棄物連合会の各正会員である産業廃棄物協会傘下の全中間処理業者を対象に、平成18年3月に環境省から発行された「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」に基づく「廃棄物データシート」の運用状況を把握することを目的としています。企業名が特定できるような個別データを公表することはありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■ 記入にあたっての注意事項

1. 各問について、選択肢の中から該当する番号を選び、番号に○印をお付けください。
2. ご記入が終わりましたら、もう1度回答もれがないかをお確かめください。
3. 調査票は、同封した返信用封筒にて下記までご返送ください。
4. ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。
5. 送付先と問い合わせ先が異なりますので、ご注意ください。

■ 調査票の送付先

(株)環境管理センター 環境コンサルタント事業部 WDS運用状況調査担当
〒191-0012 東京都日野市日野 475-1
TEL:042-586-6820 (代)、FAX:042-582-0017

■ 問い合わせ先

【調査の目的・概要等について】	【調査票の設問等について】
(社)全国産業廃棄物連合会 調査部 TEL:03-3224-0811、FAX:03-3224-0820	(株)環境管理センター 環境コンサルタント事業部 WDS運用状況調査担当 TEL:042-586-6820 (代)、FAX:042-582-0017

■ 締め切り日

平成 20 年 3 月 4 日 (火) までに届くようお送りください。

貴社の概要についてお書きください。

会社名			
住所	〒		
連絡先	電話番号		ファックス番号
記入者氏名			
従業員数(産業廃棄物処理業従事者数)	1. 20人以下	2. 21人以上50人未満	3. 50人以上
取り扱っている主な廃棄物の種類	<産業廃棄物> 1. 安定型廃棄物 3. 液状廃棄物 5. 医療廃棄物 2. 管理型廃棄物 4. 建設系廃棄物 (感染性廃棄物を除く)		
	<特別管理産業廃棄物> 6. 液状廃棄物(特管) 7. 感染性廃棄物 8. 特定有害廃棄物		
中間処理の方法	1. 選別	2. 破碎	3. 焼却
	5. 中和	6. 乾燥	4. 脱水
	9. その他(7. 熔融	8. 油水分離
)

問 2-1 で「必ず入手している」(No.1,3)、「時々入手している」(No.2,4) と回答された方は、以下の問 2-3～2-5 にお答えください。

問 2-3 廃棄物情報を入手する時期はいつですか？〔複数回答可〕

(No.6 を選択された方は、該当する週、月、年に○印をつけ、回数をお書きください。)

1. 契約前（依頼時）
2. 契約時
3. 受け入れ時
4. 廃棄物の性状や物性が変わったとき
5. 製造（排出）工程が変わったとき
6. 定期的（週・月・年に_____回）

問 2-4 必要な情報は得られていますか？〔1 つ選択〕

1. 十分得られている
2. 得られていない

問 2-4 で「得られていない」(No.2) と回答された方は、以下の問 2-4-①にお答えください。

問 2-4-① 必要な情報が得られていない理由は何ですか？〔複数回答可〕

1. 記載内容がわかりにくい
2. 記載内容が難しい
3. 必用な情報を記載する欄がない
4. 自分たちの説明不足
5. 自分たちの要求不足

問 2-5 受け入れた廃棄物と提供された情報の内容との整合を確認していますか？〔1 つ選択〕

1. 確認している
2. 確認していない

問 2-5 で「確認している」(No.1) と回答された方は、以下の問 2-5-①～②にお答えください。

問 2-5-① 確認の頻度は？〔複数回答可〕

(No.5 を選択された方は、該当する週、月、年に○印をつけ、回数をお書きください。)

1. 契約時（契約前含む）
2. 毎回受入時
3. 廃棄物の性状や物性が変わったとき
4. 製造（排出）工程が変わったとき
5. 定期的（週・月・年に_____回）

問 2-5-② 確認の方法は？〔複数回答可〕

1. 目視で確認
2. 分析して確認
3. その他（_____）

問 2-1 で「廃棄物データシート以外の方法」で必ず入手している、時々入手している (No.3,4) と回答された方は、以下の問 2-6 にお答えください。

問 2-6 「廃棄物データシート」を使わずに、どのように情報を入手していますか？〔複数回答可〕

1. 事前に排出者にヒヤリングしている
2. 契約書・マニフェストで把握している
3. 独自の様式を使用している
4. 全産廃連で以前作成した廃棄物物性・安全データシートを使用している
5. 受け入れの際に自身で分析等を行っている

問 3 事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況について

問 3-1 廃棄物処理の過程で、平成 18 年 4 月～19 年 12 月の間に発生した事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）は、どのようなものでしたか？〔複数回答可〕

1. 爆発
2. 火災
3. ガス発生
4. 発熱
5. 漏洩・流出
6. 高温物体との接触・暴露・吸引による人的被害
7. 有害物質との接触・暴露・吸引による中毒・酸欠・薬傷など
8. その他（)
9. 事故・災害の発生はなかった

問 3-1 で「事故・災害の発生があった」(No.1～8) と回答された方は、以下の問 3-2 にお答えください。

問 3-2 事故・災害の発生原因は何ですか？〔複数回答可〕

1. 廃棄物性状などの情報不足
2. 安定化処理の不徹底
3. 分別排出の不徹底
4. 容器の形態不良
5. 廃棄物の表示不足
6. 情報と廃棄物の不一致
7. 経験不足
8. 施設の整備不良
9. 施設の構造上の問題
10. その他（)

問 3-1 で「事故・災害の発生はなかった」(No.9) と回答された方は、以下の問 3-3 にお答えください。

問 3-3 廃棄物の情報が事故・災害の未然防止に効果があったと思いますか？〔1つ選択〕

1. 大いに効果があった
2. 少しは効果があった
3. まったく効果はなかった（関係なかった）
4. どちらともいえない

問 4 処理後物の廃棄物処理委託の有無について

問 4-1 処理した物(以下、処理後物とする)を廃棄物処理委託していますか？〔1つ選択〕

1. している(一部している場合も含む)
2. していない(リサイクル業者なので)
3. していない(自社で最終処分まで行っている)

問 4-1 で「している」(No.1) と回答された方は、以下の問 4-2 及び問 5～問 6 にお答えください。
問 4-1 で「していない」(No.2,3) と回答された方は、以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

問 4-2 主な委託先はどちらですか？〔1つ選択〕

1. 中間処理業者
2. 中間処理業者(リサイクル)
3. 最終処分業者

問 5 廃棄物処理委託時(排出時)における廃棄物の性状等の情報提供について

問 5-1 処理後物を廃棄物処理委託する時(排出時)に、廃棄物の性状等の情報を提供していますか？
〔1つ選択〕

1. 「廃棄物データシート」を使用して必ず提供している
2. 「廃棄物データシート」を使用して時々提供している
3. 「廃棄物データシート」以外の方法で必ず提供している
4. 「廃棄物データシート」以外の方法で時々提供している
5. 提供していない

問 5-1 で「時々提供している」(No.2,4)、「提供していない」(No.5) と回答された方は、以下の問 5-2 にお答えください。

問 5-2 「時々しか提供していない」、「提供していない」理由は何ですか？〔複数回答可〕

1. 危険性の高いものなど必要に応じて当社の判断で提供
2. 処理した廃棄物のデータが十分得られている場合のみ提供
3. 簡単な記述でよい場合のみ提供
4. 求められた時のみ提供
5. 性状がはっきりしているので必要ない
6. 危険なものを取り扱っていないので必要ない
7. 処理した廃棄物のデータが不足していて書けない
8. 内容が難しい
9. 面倒
10. 提供を求められない
11. その他 ()

問 5-1 で「必ず提供している」(No.1,3)、「時々提供している」(No.2,4) と回答された方は、以下の問 5-3～5-5 にお答えください。

問 5-3 必要な情報はすべて提供できていますか？〔1つ選択〕

1. 必要な情報はすべて提供している 2. わかる範囲のみ提供している

問 5-4 廃棄物情報を提供する時期はいつですか？〔複数回答可〕

(No.6 を選択された方は、該当する週、月、年に○印をつけ、回数をお書きください。)

1. 契約前（依頼時） 2. 契約時 3. 排出時
4. 廃棄物の性状や物性が変わったとき 5. 処理工程が変わったとき
6. 定期的（週・月・年に_____回）

問 5-5 委託（排出）する廃棄物と提供する情報の内容との整合を確認していますか？〔1つ選択〕

1. 確認している 2. 確認していない

問 5-5 で「確認している」(No.1) と回答された方は、以下の問 5-5-①～②にお答えください。

問 5-5-① 確認の頻度は？〔複数回答可〕

(No.5 を選択された方は、該当する週、月、年に○印をつけ、回数をお書きください。)

1. 契約時（契約前含む） 2. 毎回排出時
3. 廃棄物の性状や物性が変わったとき 4. 処理工程が変わったとき
5. 定期的（週・月・年に_____回）

問 5-5-② 確認の方法は？〔複数回答可〕

1. 目視で確認 2. 分析して確認
3. その他（ _____ ）

問 5-1 で「廃棄物データシート以外の方法」で必ず提供している、時々提供している (No.3,4) と回答された方は、以下の問 5-6 にお答えください。

問 5-6 「廃棄物データシート」を使わずに、どのように情報を提供していますか？〔複数回答可〕

1. 全産廃連で以前作成した廃棄物物性・安全データシートを使用している
2. 独自の様式を使用している 3. 契約書・マニフェストで伝えている
4. 口頭で伝えている 5. その他（ _____ ）

問 6 処理委託先での事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）の発生状況について

問 6-1 処理後物の処理委託先において、平成 18 年 4 月～19 年 12 月の間に、処理を委託した(排出した)廃棄物が原因で発生した事故・災害（挟み込み・巻き込まれ・転倒などは除く）は、どのようなものでしたか？〔複数回答可〕

1. 爆発
2. 火災
3. ガス発生
4. 発熱
5. 漏洩・流出
6. 高温物体との接触・暴露・吸引による人的被害
7. 有害物質との接触・暴露・吸引による中毒・酸欠・薬傷など
8. その他（ ）
9. 事故・災害の発生はなかった
10. わからない

問 6-1 で「事故・災害の発生があった」（No.1～8）と回答された方は、以下の問 6-2～6-3 にお答えください。

問 6-2 委託先での事故・災害の原因は何ですか？〔複数回答可〕

1. 当社が提供した廃棄物性状などの情報不足
2. 安定化処理の不徹底
3. 分別排出の不徹底
4. 容器の形態不良
5. 廃棄物の表示不足
6. 情報と廃棄物の不一致
7. 経験不足
8. 施設の整備不良
9. 施設の構造上の問題
10. その他（ ）

問 6-3 委託先で事故・災害が発生した後、どのように対応されましたか？〔複数回答可〕

1. 廃棄物性状などのより詳細な情報を提供
2. 自社内での安定化処理の徹底
3. 分別排出の徹底
4. 容器の改善・変更
5. 廃棄物の表示方法・内容の改善
6. 委託（排出）する廃棄物と提供する情報の内容との整合の確認方法の改善
7. 委託（排出）する廃棄物と提供する情報の内容との整合の確認頻度の改善
8. 特に対応なし
9. その他（ ）

以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

資料-2 アンケート調査結果
(単純集計結果)

問2-3 廃棄物情報を入手する時期 (複数回答)

全体	契約前 (依頼時)	契約時	受け入れ時	変廃物 の性状 や物性 が変 わった とき	製造 つた とき (排出 工程 が変 わった とき)	定期的	無 回 答
1,751	1,054	590	526	404	158	84	186
100.0	60.2	33.7	30.0	23.1	9.0	4.8	10.6

問2-3 (6) 内訳 情報入手頻度

全体	週に1回	週に2回	週に3回以上	月に1回	月に2回	月に3回以上	年に1回	年に2回	年に3回以上	無 回 答
84	3	-	1	2	-	1	46	6	2	23
100.0	3.6	-	1.2	2.4	-	1.2	54.8	7.1	2.4	27.4

問2-4 必要な情報は得られているか

全体	十分得られている	得られていない	無 回 答
1,751	1,346	276	129
100.0	76.9	15.8	7.4

問2-4-① 必要な情報が得られていない理由 (複数回答)

全体	いい記載内容がわかりにく	記載内容が難しい	欄が必要な情報を記載する	自分たちの説明不足	自分たちの要求不足	無 回 答
276	111	82	42	43	109	16
100.0	40.2	29.7	15.2	15.6	39.5	5.8

問2-5 受け入れ廃棄物と入手情報の整合性の確認

全体	確認している	確認していない	無 回 答
1,751	1,519	107	125
100.0	86.8	6.1	7.1

問2-5-① 確認の頻度 (複数回答)

全体	契約時 (契約前含む)	毎回受入時	変廃物 の性状 や物性 が 変 わった とき	製造 つた とき (排出 工程 が変 わった とき)	定期的	無 回 答
1,519	615	1,009	391	122	79	18
100.0	40.5	66.4	25.7	8.0	5.2	1.2

問2-5-① (5) 内訳 確認頻度

全体	週に1回	週に2回	週に3回以上	月に1回	月に2回	月に3回以上	年に1回	年に2回	年に3回以上	無 回 答
79	4	-	1	12	-	-	23	7	3	29
100.0	5.1	-	1.3	15.2	-	-	29.1	8.9	3.8	36.7

上段：件数
下段：%

問5-5-①(5)内訳 確認頻度

全体	週に1回	週に2回	週に3回以上	月に1回	月に2回	月に3回以上	年に1回	年に2回	年に3回以上	無回答
127	4	-	-	12	2	1	57	17	8	26
100.0	3.1	-	-	9.4	1.6	0.8	44.9	13.4	6.3	20.5

問5-5-② 確認方法 (複数回答)

全体	目視で確認	分析して確認	その他	無回答
950	758	380	33	12
100.0	79.8	40.0	3.5	1.3

問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法 (複数回答) 問6-1 委託廃棄物が原因の委託先での事故・災害の発生状況 (複数回答)

全体	全たしてデータシート以外で使用している	全たしてデータシート以前で作成している	独自の様式を使用して	で契約書・マニュアルを伝えている	口頭で伝えている	その他	無回答
760	25	102	467	293	185	39	39
100.0	3.3	13.4	61.4	38.6	24.3	5.1	5.1

全体	発熱	漏洩・流出	害露・高温・吸引による接触・人的被暴	酸欠・有害物・吸引による中毒・暴	その他	事故・災害の発生はな	わからない	無回答
1,488	1	1	-	-	1	1,207	198	86
100.0	0.1	0.1	-	-	0.1	81.1	13.3	5.8

問6-2 委託先での事故・災害の発生原因 (複数回答)

全体	性状などが提供した情報不足	安定化処理の不徹底	分別排出の不徹底	容器の形態不良	廃棄物の表示不足	情報と廃棄物の不一致	経験不足	施設の整備不良	施設の構造上の問題	その他
13	1	1	1	2	-	2	-	6	-	1
100.0	7.7	7.7	7.7	15.4	-	15.4	-	46.2	-	7.7

問6-3 委託先への事故・災害発生後の対応 (複数回答)

全体	詳細な情報などを提供	の徹底	の徹底	分別排出の徹底	容器の改善・変更	改善の表示方法・内	改善の整合の提供	改善の整合の提供	特に対応なし	その他
13	2	-	-	-	2	-	1	1	7	2
100.0	15.4	-	-	-	15.4	-	7.7	7.7	53.8	15.4

上段：件数
下段：%

資料-3 アンケート調査結果
(クロス集計結果)

F 1 従業員数

(上段：人 下段：%)

	全 体	2 0 人 以 下	2 1 人 以 上 5 0 人 未 満	5 0 人 以 上	無 回 答
全 体	2,540 100.0	1,618 63.7	614 24.2	261 10.3	47 1.9

従業員数

20人以下	1,618 100.0	1,618 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
21人以上50人未満	614 100.0	0 0.0	614 100.0	0 0.0	0 0.0
50人以上	261 100.0	0 0.0	0 0.0	261 100.0	0 0.0
無回答	47 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	47 100.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	1,544 63.6	591 24.4	252 10.4	39 1.6
特別管理産業廃棄物	372 100.0	123 33.1	142 38.2	99 26.6	8 2.2
無回答	91 100.0	60 65.9	15 16.5	8 8.8	8 8.8

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	621 55.5	308 27.5	168 15.0	21 1.9
管理型廃棄物	532 100.0	218 41.0	182 34.2	125 23.5	7 1.3
液状廃棄物	368 100.0	153 41.6	113 30.7	92 25.0	10 2.7
建設系廃棄物	1,520 100.0	984 64.7	381 25.1	138 9.1	17 1.1
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	37 25.5	61 42.1	43 29.7	4 2.8
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	77 32.6	84 35.6	71 30.1	4 1.7
感染性廃棄物	183 100.0	51 27.9	73 39.9	56 30.6	3 1.6
特定有害廃棄物	113 100.0	26 23.0	52 46.0	33 29.2	2 1.8
無回答	91 100.0	60 65.9	15 16.5	8 8.8	8 8.8

中間処理の方法

選別	537 100.0	268 49.9	155 28.9	101 18.8	13 2.4
破碎	1,919 100.0	1,211 63.1	467 24.3	207 10.8	34 1.8
焼却	489 100.0	245 50.1	148 30.3	86 17.6	10 2.0
脱水	190 100.0	85 44.7	61 32.1	39 20.5	5 2.6
中和	125 100.0	37 29.6	34 27.2	50 40.0	4 3.2
乾燥	129 100.0	65 50.4	37 28.7	22 17.1	5 3.9
溶融	216 100.0	84 38.9	76 35.2	50 23.1	6 2.8
油水分離	119 100.0	50 42.0	34 28.6	31 26.1	4 3.4
その他	656 100.0	344 52.4	201 30.6	97 14.8	14 2.1
無回答	27 100.0	16 59.3	3 11.1	2 7.4	6 22.2

F 2 取り扱っている主な廃棄物の種類

(上段：人 下段：%)

	全 体	安 定 型 廃 棄 物	管 理 型 廃 棄 物	液 状 廃 棄 物	建 設 系 廃 棄 物	医 療 廃 棄 物 を 除 く (感 染 性 廃 棄 物 を 除 く)	液 状 廃 棄 物 (特 管)	感 染 性 廃 棄 物	特 定 有 害 廃 棄 物	無 回 答
全 体	2,540 100.0	1,118 44.0	532 20.9	368 14.5	1,520 59.8	145 5.7	236 9.3	183 7.2	113 4.4	91 3.6

従業員数

20人以下	1,618 100.0	621 38.4	218 13.5	153 9.5	984 60.8	37 2.3	77 4.8	51 3.2	26 1.6	60 3.7
21人以上50人未満	614 100.0	308 50.2	182 29.6	113 18.4	381 62.1	61 9.9	84 13.7	73 11.9	52 8.5	15 2.4
50人以上	261 100.0	168 64.4	125 47.9	92 35.2	138 52.9	43 16.5	71 27.2	56 21.5	33 12.6	8 3.1
無回答	47 100.0	21 44.7	7 14.9	10 21.3	17 36.2	4 8.5	4 8.5	3 6.4	2 4.3	8 17.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	1,118 46.1	532 21.9	368 15.2	1,520 62.7	145 6.0	227 9.4	176 7.3	106 4.4	0 0.0
特別管理産業廃棄物	372 100.0	200 53.8	181 48.7	228 61.3	162 43.5	125 33.6	236 63.4	183 49.2	113 30.4	0 0.0
無回答	91 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	91 100.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	1,118 100.0	378 33.8	174 15.6	493 44.1	106 9.5	117 10.5	122 10.9	69 6.2	0 0.0
管理型廃棄物	532 100.0	378 71.1	532 100.0	156 29.3	305 57.3	93 17.5	113 21.2	104 19.5	72 13.5	0 0.0
液状廃棄物	368 100.0	174 47.3	156 42.4	368 100.0	140 38.0	93 25.3	196 53.3	100 27.2	76 20.7	0 0.0
建設系廃棄物	1,520 100.0	493 32.4	305 20.1	140 9.2	1,520 100.0	95 6.3	88 5.8	105 6.9	53 3.5	0 0.0
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	106 73.1	93 64.1	93 64.1	95 65.5	145 100.0	64 44.1	120 82.8	38 26.2	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	117 49.6	113 47.9	196 83.1	88 37.3	64 27.1	236 100.0	75 31.8	79 33.5	0 0.0
感染性廃棄物	183 100.0	122 66.7	104 56.8	100 54.6	105 57.4	120 65.6	75 41.0	183 100.0	47 25.7	0 0.0
特定有害廃棄物	113 100.0	69 61.1	72 63.7	76 67.3	53 46.9	38 33.6	79 69.9	47 41.6	113 100.0	0 0.0
無回答	91 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	91 100.0

中間処理の方法

選別	537 100.0	362 67.4	195 36.3	75 14.0	370 68.9	56 10.4	51 9.5	59 11.0	37 6.9	11 2.0
破碎	1,919 100.0	879 45.8	390 20.3	164 8.5	1,356 70.7	107 5.6	120 6.3	128 6.7	76 4.0	46 2.4
焼却	489 100.0	268 54.8	167 34.2	141 28.8	317 64.8	94 19.2	101 20.7	120 24.5	51 10.4	8 1.6
脱水	190 100.0	79 41.6	82 43.2	115 60.5	91 47.9	31 16.3	66 34.7	36 18.9	30 15.8	4 2.1
中和	125 100.0	51 40.8	56 44.8	109 87.2	29 23.2	33 26.4	98 78.4	40 32.0	48 38.4	1 0.8
乾燥	129 100.0	70 54.3	56 43.4	56 43.4	64 49.6	18 14.0	30 23.3	24 18.6	14 10.9	7 5.4
溶融	216 100.0	164 75.9	91 42.1	56 25.9	97 44.9	36 16.7	37 17.1	41 19.0	23 10.6	13 6.0
油水分離	119 100.0	36 30.3	45 37.8	102 85.7	22 18.5	16 13.4	72 60.5	22 18.5	25 21.0	0 0.0
その他	656 100.0	377 57.5	219 33.4	134 20.4	308 47.0	51 7.8	88 13.4	56 8.5	51 7.8	35 5.3
無回答	27 100.0	9 33.3	4 14.8	6 22.2	4 14.8	0 0.0	3 11.1	1 3.7	1 3.7	9 33.3

F 2 取り扱っている主な廃棄物の種類

(上段：人 下段：%)

	全 体	安 定 型 廃 棄 物	管 理 型 廃 棄 物	液 状 廃 棄 物	建 設 系 廃 棄 物	医 療 廃 棄 物 (感 染 性 廃 棄 物 を 除 く)	液 状 廃 棄 物 (特 管)	感 染 性 廃 棄 物	特 定 有 害 廃 棄 物	無 回 答
全 体	2,540 100.0	1,118 44.0	532 20.9	368 14.5	1,520 59.8	145 5.7	236 9.3	183 7.2	113 4.4	91 3.6

地域区分

北海道	130 100.0	70 53.8	34 26.2	27 20.8	73 56.2	9 6.9	9 6.9	10 7.7	3 2.3	3 2.3
東北	313 100.0	114 36.4	62 19.8	53 16.9	197 62.9	18 5.8	29 9.3	23 7.3	12 3.8	15 4.8
関東	435 100.0	205 47.1	88 20.2	70 16.1	237 54.5	22 5.1	55 12.6	36 8.3	27 6.2	14 3.2
中部	666 100.0	292 43.8	152 22.8	78 11.7	416 62.5	39 5.9	55 8.3	43 6.5	27 4.1	21 3.2
近畿	296 100.0	135 45.6	62 20.9	34 11.5	174 58.8	12 4.1	26 8.8	17 5.7	13 4.4	9 3.0
中国	184 100.0	84 45.7	40 21.7	33 17.9	108 58.7	16 8.7	22 12.0	22 12.0	10 5.4	8 4.3
四国	148 100.0	65 43.9	26 17.6	15 10.1	98 66.2	10 6.8	7 4.7	9 6.1	2 1.4	3 2.0
九州	368 100.0	153 41.6	68 18.5	58 15.8	217 59.0	19 5.2	33 9.0	23 6.3	19 5.2	18 4.9

F 3 中間処理の方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	選 別	破 砕	焼 却	脱 水	中 和	乾 燥	溶 融	油 水 分 離	そ の 他	無 回 答
全 体	2,540 100.0	537 21.1	1,919 75.6	489 19.3	190 7.5	125 4.9	129 5.1	216 8.5	119 4.7	656 25.8	27 1.1

従業員数

20人以下	1,618 100.0	268 16.6	1,211 74.8	245 15.1	85 5.3	37 2.3	65 4.0	84 5.2	50 3.1	344 21.3	16 1.0
21人以上50人未満	614 100.0	155 25.2	467 76.1	148 24.1	61 9.9	34 5.5	37 6.0	76 12.4	34 5.5	201 32.7	3 0.5
50人以上	261 100.0	101 38.7	207 79.3	86 33.0	39 14.9	50 19.2	22 8.4	50 19.2	31 11.9	97 37.2	2 0.8
無回答	47 100.0	13 27.7	34 72.3	10 21.3	5 10.6	4 8.5	5 10.6	6 12.8	4 8.5	14 29.8	6 12.8

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	524 21.6	1,871 77.1	475 19.6	185 7.6	118 4.9	122 5.0	202 8.3	117 4.8	611 25.2	18 0.7
特別管理産業廃棄物	372 100.0	98 26.3	211 56.7	178 47.8	79 21.2	110 29.6	42 11.3	65 17.5	80 21.5	133 35.8	4 1.1
無回答	91 100.0	11 12.1	46 50.5	8 8.8	4 4.4	1 1.1	7 7.7	13 14.3	0 0.0	35 38.5	9 9.9

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	362 32.4	879 78.6	268 24.0	79 7.1	51 4.6	70 6.3	164 14.7	36 3.2	377 33.7	9 0.8
管理型廃棄物	532 100.0	195 36.7	390 73.3	167 31.4	82 15.4	56 10.5	56 10.5	91 17.1	45 8.5	219 41.2	4 0.8
液状廃棄物	368 100.0	75 20.4	164 44.6	141 38.3	115 31.3	109 29.6	56 15.2	56 15.2	102 27.7	134 36.4	6 1.6
建設系廃棄物	1,520 100.0	370 24.3	1,356 89.2	317 20.9	91 6.0	29 1.9	64 4.2	97 6.4	22 1.4	308 20.3	4 0.3
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	56 38.6	107 73.8	94 64.8	31 21.4	33 22.8	18 12.4	36 24.8	16 11.0	51 35.2	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	51 21.6	120 50.8	101 42.8	66 28.0	98 41.5	30 12.7	37 15.7	72 30.5	88 37.3	3 1.3
感染性廃棄物	183 100.0	59 32.2	128 69.9	120 65.6	36 19.7	40 21.9	24 13.1	41 22.4	22 12.0	56 30.6	1 0.5
特定有害廃棄物	113 100.0	37 32.7	76 67.3	51 45.1	30 26.5	48 42.5	14 12.4	23 20.4	25 22.1	51 45.1	1 0.9
無回答	91 100.0	11 12.1	46 50.5	8 8.8	4 4.4	1 1.1	7 7.7	13 14.3	0 0.0	35 38.5	9 9.9

中間処理の方法

選別	537 100.0	537 100.0	474 88.3	130 24.2	37 6.9	28 5.2	34 6.3	82 15.3	22 4.1	160 29.8	0 0.0
破砕	1,919 100.0	474 24.7	1,919 100.0	358 18.7	91 4.7	65 3.4	79 4.1	166 8.7	48 2.5	360 18.8	0 0.0
焼却	489 100.0	130 26.6	358 73.2	489 100.0	68 13.9	63 12.9	44 9.0	48 9.8	48 9.8	98 20.0	0 0.0
脱水	190 100.0	37 19.5	91 47.9	68 35.8	190 100.0	57 30.0	41 21.6	20 10.5	49 25.8	65 34.2	0 0.0
中和	125 100.0	28 22.4	65 52.0	63 50.4	57 45.6	125 100.0	24 19.2	13 10.4	51 40.8	49 39.2	0 0.0
乾燥	129 100.0	34 26.4	79 61.2	44 34.1	41 31.8	24 18.6	129 100.0	17 13.2	18 14.0	47 36.4	0 0.0
溶融	216 100.0	82 38.0	166 76.9	48 22.2	20 9.3	13 6.0	17 7.9	216 100.0	9 4.2	82 38.0	0 0.0
油水分離	119 100.0	22 18.5	48 40.3	48 40.3	49 41.2	51 42.9	18 15.1	9 7.6	119 100.0	37 31.1	0 0.0
その他	656 100.0	160 24.4	360 54.9	98 14.9	65 9.9	49 7.5	47 7.2	82 12.5	37 5.6	656 100.0	0 0.0
無回答	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27 100.0

F 3 中間処理の方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	選 別	破 砕	焼 却	脱 水	中 和	乾 燥	溶 融	油 水 分 離	そ の 他	無 回 答
全 体	2,540 100.0	537 21.1	1,919 75.6	489 19.3	190 7.5	125 4.9	129 5.1	216 8.5	119 4.7	656 25.8	27 1.1

地域区分

北海道	130 100.0	30 23.1	104 80.0	21 16.2	16 12.3	4 3.1	14 10.8	11 8.5	9 6.9	22 16.9	1 0.8
東北	313 100.0	50 16.0	237 75.7	90 28.8	29 9.3	11 3.5	10 3.2	31 9.9	16 5.1	69 22.0	3 1
関東	435 100.0	68 15.6	303 69.7	80 18.4	31 7.1	24 5.5	19 4.4	53 12.2	21 4.8	151 34.7	8 1.8
中部	666 100.0	174 26.1	500 75.1	104 15.6	48 7.2	37 5.6	23 3.5	57 8.6	30 4.5	187 28.1	4 0.6
近畿	296 100.0	56 18.9	244 82.4	38 12.8	15 5.1	12 4.1	15 5.1	16 5.4	10 3.4	58 19.6	3 1
中国	184 100.0	50 27.2	133 72.3	33 17.9	11 6.0	11 6.0	18 9.8	18 9.8	13 7.1	52 28.3	1 0.5
四国	148 100.0	32 21.6	123 83.1	40 27.0	6 4.1	3 2.0	11 7.4	5 3.4	5 3.4	32 21.6	4 2.7
九州	368 100.0	77 20.9	275 74.7	83 22.6	34 9.2	23 6.3	19 5.2	25 6.8	15 4.1	85 23.1	3 0.8

問 1-1 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

(上段：人 下段：%)

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	816 32.1	1,305 51.4	386 15.2	33 1.3

従業員数

20人以下	1,618 100.0	381 23.5	894 55.3	323 20.0	20 1.2
21人以上50人未満	614 100.0	270 44.0	289 47.1	46 7.5	9 1.5
50人以上	261 100.0	153 58.6	94 36.0	11 4.2	3 1.1
無回答	47 100.0	12 25.5	28 59.6	6 12.8	1 2.1

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	782 32.2	1,242 51.2	372 15.3	30 1.2
特別管理産業廃棄物	372 100.0	228 61.3	121 32.5	20 5.4	3 0.8
無回答	91 100.0	24 26.4	51 56.0	13 14.3	3 3.3

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	447 40.0	526 47.0	130 11.6	15 1.3
管理型廃棄物	532 100.0	283 53.2	207 38.9	38 7.1	4 0.8
液状廃棄物	368 100.0	218 59.2	127 34.5	20 5.4	3 0.8
建設系廃棄物	1,520 100.0	427 28.1	814 53.6	260 17.1	19 1.3
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	90 62.1	49 33.8	5 3.4	1 0.7
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	156 66.1	67 28.4	12 5.1	1 0.4
感染性廃棄物	183 100.0	109 59.6	63 34.4	9 4.9	2 1.1
特定有害廃棄物	113 100.0	80 70.8	31 27.4	2 1.8	0 0.0
無回答	91 100.0	24 26.4	51 56.0	13 14.3	3 3.3

中間処理の方法

選別	537 100.0	216 40.2	263 49.0	50 9.3	8 1.5
破碎	1,919 100.0	580 30.2	999 52.1	314 16.4	26 1.4
焼却	489 100.0	214 43.8	222 45.4	47 9.6	6 1.2
脱水	190 100.0	102 53.7	77 40.5	8 4.2	3 1.6
中和	125 100.0	93 74.4	25 20.0	6 4.8	1 0.8
乾燥	129 100.0	53 41.1	63 48.8	12 9.3	1 0.8
熔融	216 100.0	106 49.1	92 42.6	14 6.5	4 1.9
油水分離	119 100.0	84 70.6	26 21.8	8 6.7	1 0.8
その他	656 100.0	294 44.8	295 45.0	60 9.1	7 1.1
無回答	27 100.0	5 18.5	17 63.0	4 14.8	1 3.7

問 1 - 1 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

(上段：人 下段：%)

	全 体	よく 知っ てい る	聞 いた こと はあ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	816 32.1	1,305 51.4	386 15.2	33 1.3

地域区分

北海道	130 100.0	41 31.5	74 56.9	14 10.8	1 0.8
東北	313 100.0	92 29.4	167 53.4	49 15.7	5 1.6
関東	435 100.0	180 41.4	208 47.8	42 9.7	5 1.1
中部	666 100.0	207 31.1	336 50.5	114 17.1	9 1.4
近畿	296 100.0	101 34.1	141 47.6	49 16.6	5 1.7
中国	184 100.0	58 31.5	96 52.2	29 15.8	1 0.5
四国	148 100.0	35 23.6	83 56.1	28 18.9	2 1.4
九州	368 100.0	102 27.7	200 54.3	61 16.6	5 1.4

問1-2 「廃棄物データシート」の認知度

(上段：人 下段：%)

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	985 38.8	1,088 42.8	438 17.2	29 1.1

従業員数

20人以下	1,618 100.0	472 29.2	764 47.2	364 22.5	18 1.1
21人以上50人未満	614 100.0	321 52.3	233 37.9	52 8.5	8 1.3
50人以上	261 100.0	177 67.8	69 26.4	13 5.0	2 0.8
無回答	47 100.0	15 31.9	22 46.8	9 19.1	1 2.1

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	941 38.8	1,038 42.8	421 17.4	26 1.1
特別管理産業廃棄物	372 100.0	278 74.7	74 19.9	18 4.8	2 0.5
無回答	91 100.0	27 29.7	47 51.6	14 15.4	3 3.3

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	536 47.9	424 37.9	144 12.9	14 1.3
管理型廃棄物	532 100.0	331 62.2	151 28.4	45 8.5	5 0.9
液状廃棄物	368 100.0	255 69.3	88 23.9	23 6.3	2 0.5
建設系廃棄物	1,520 100.0	516 33.9	687 45.2	301 19.8	16 1.1
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	107 73.8	33 22.8	5 3.4	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	181 76.7	44 18.6	9 3.8	2 0.8
感染性廃棄物	183 100.0	138 75.4	37 20.2	7 3.8	1 0.5
特定有害廃棄物	113 100.0	91 80.5	16 14.2	5 4.4	1 0.9
無回答	91 100.0	27 29.7	47 51.6	14 15.4	3 3.3

中間処理の方法

選別	537 100.0	267 49.7	204 38.0	59 11.0	7 1.3
破碎	1,919 100.0	691 36.0	850 44.3	355 18.5	23 1.2
焼却	489 100.0	262 53.6	172 35.2	49 10.0	6 1.2
脱水	190 100.0	115 60.5	63 33.2	11 5.8	1 0.5
中和	125 100.0	103 82.4	14 11.2	8 6.4	0 0.0
乾燥	129 100.0	66 51.2	45 34.9	17 13.2	1 0.8
熔融	216 100.0	130 60.2	67 31.0	14 6.5	5 2.3
油水分離	119 100.0	93 78.2	16 13.4	9 7.6	1 0.8
その他	656 100.0	349 53.2	236 36.0	63 9.6	8 1.2
無回答	27 100.0	9 33.3	13 48.1	4 14.8	1 3.7

問1-2 「廃棄物データシート」の認知度

(上段：人 下段：%)

	全 体	よく 知っ てい る	聞 いた こと はあ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	985 38.8	1,088 42.8	438 17.2	29 1.1

地域区分

北海道	130 100.0	47 36.2	63 48.5	20 15.4	0 0.0
東北	313 100.0	117 37.4	140 44.7	52 16.6	4 1.3
関東	435 100.0	217 49.9	166 38.2	48 11.0	4 0.9
中部	666 100.0	254 38.1	287 43.1	116 17.4	9 1.4
近畿	296 100.0	122 41.2	118 39.9	52 17.6	4 1.4
中国	184 100.0	62 33.7	78 42.4	41 22.3	3 1.6
四国	148 100.0	40 27.0	70 47.3	36 24.3	2 1.4
九州	368 100.0	126 34.2	166 45.1	73 19.8	3 0.8

問2-1 廃棄物処理受託時における廃棄物の性状等の情報入手

(上段：人 下段：%)

	全 体	手 し て い る	ト 「 廃 棄 物 を 使 用 デ ー タ シ タ ズ 入	手 し て い る	ト 「 廃 棄 物 を 使 用 デ ー タ シ タ ズ 入	入 手 し て い る	ト 「 廃 棄 物 を 使 用 デ ー タ シ タ ズ 入	入 手 し て い る	ト 「 廃 棄 物 を 使 用 デ ー タ シ タ ズ 入	入 手 し て い ない	無 回 答
全 体	2,540 100.0	195 7.7	421 16.6	699 27.5	436 17.2	763 30.0				26 1.0	

従業員数

20人以下	1,618 100.0	96 5.9	186 11.5	437 27.0	302 18.7	577 35.7				20 1.2	
21人以上50人未満	614 100.0	63 10.3	141 23.0	184 30.0	97 15.8	127 20.7				2 0.3	
50人以上	261 100.0	33 12.6	82 31.4	72 27.6	31 11.9	41 15.7				2 0.8	
無回答	47 100.0	3 6.4	12 25.5	6 12.8	6 12.8	18 38.3				2 4.3	

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	187 7.7	403 16.6	666 27.5	424 17.5	726 29.9				20 0.8	
特別管理産業廃棄物	372 100.0	71 19.1	122 32.8	101 27.2	49 13.2	28 7.5				1 0.3	
無回答	91 100.0	6 6.6	10 11.0	23 25.3	11 12.1	36 39.6				5 5.5	

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	99 8.9	263 23.5	293 26.2	196 17.5	259 23.2				8 0.7	
管理型廃棄物	532 100.0	56 10.5	153 28.8	158 29.7	94 17.7	69 13.0				2 0.4	
液状廃棄物	368 100.0	71 19.3	97 26.4	102 27.7	57 15.5	41 11.1				0 0.0	
建設系廃棄物	1,520 100.0	82 5.4	205 13.5	441 29.0	281 18.5	496 32.6				15 1.0	
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	25 17.2	49 33.8	37 25.5	24 16.6	10 6.9				0 0.0	
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	59 25.0	73 30.9	59 25.0	29 12.3	16 6.8				0 0.0	
感染性廃棄物	183 100.0	33 18.0	68 37.2	51 27.9	22 12.0	8 4.4				1 0.5	
特定有害廃棄物	113 100.0	30 26.5	29 25.7	30 26.5	14 12.4	10 8.8				0 0.0	
無回答	91 100.0	6 6.6	10 11.0	23 25.3	11 12.1	36 39.6				5 5.5	

中間処理の方法

選別	537 100.0	48 8.9	132 24.6	139 25.9	88 16.4	124 23.1				6 1.1	
破碎	1,919 100.0	125 6.5	291 15.2	543 28.3	327 17.0	612 31.9				21 1.1	
焼却	489 100.0	49 10.0	122 24.9	133 27.2	76 15.5	106 21.7				3 0.6	
脱水	190 100.0	28 14.7	39 20.5	59 31.1	38 20.0	25 13.2				1 0.5	
中和	125 100.0	30 24.0	44 35.2	34 27.2	9 7.2	8 6.4				0 0.0	
乾燥	129 100.0	14 10.9	35 27.1	41 31.8	17 13.2	21 16.3				1 0.8	
熔融	216 100.0	24 11.1	65 30.1	58 26.9	27 12.5	40 18.5				2 0.9	
油水分離	119 100.0	25 21.0	36 30.3	29 24.4	16 13.4	13 10.9				0 0.0	
その他	656 100.0	66 10.1	170 25.9	163 24.8	122 18.6	130 19.8				5 0.8	
無回答	27 100.0	1 3.7	4 14.8	9 33.3	4 14.8	7 25.9				2 7.4	

問2-2 「時々しか入手していない」「入手していない」理由

(上段：人 下段：%)

	全 体	ない 排出 者が 提 供 し て も 求 め て え て	排 出 者 に 情 報 を 求 め て い ない	嫌 が ら れ る の で 排 出 者	を 把 握 し て い ない 情 報	排 出 者 が 廃 棄 物 の 情 報	て つ い な い し か 提 供 を 求 め ない	情 報 が 必 要 な 廃 棄 物 に	め て い ない か 提 供 を 求 め ない	出 等 を 把 握 し て い る 排	情 報 を 把 握 し て い る 排	情 報 を も ら ず も わ か	状 等 を 把 握 し て い る 排	独 自 に 分 析 等 を 行 い 性	る 性 が 必 要 な り し て い	て 危 険 な の を 取 り 扱 い つ	面 倒	そ の 他	無 回 答
全 体	1,620 100.0	200 12.3	76 4.7	307 19.0	481 29.7	76 4.7	17 1.0	149 9.2	960 59.3	599 37.0	8 0.5	120 7.4	83 5.1						

従業員数

20人以下	1,065 100.0	112 10.5	39 3.7	163 15.3	257 24.1	42 3.9	12 1.1	86 8.1	648 60.8	426 40.0	5 0.5	81 7.6	63 5.9
21人以上50人未満	365 100.0	57 15.6	22 6.0	97 26.6	148 40.5	22 6.0	4 1.1	37 10.1	215 58.9	122 33.4	3 0.8	22 6.0	12 3.3
50人以上	154 100.0	27 17.5	12 7.8	39 25.3	60 39.0	12 7.8	1 0.6	23 14.9	77 50.0	39 25.3	0 0.0	17 11.0	6 3.9
無回答	36 100.0	4 11.1	3 8.3	8 22.2	16 44.4	0 0.0	0 0.0	3 8.3	20 55.6	12 33.3	0 0.0	0 0.0	2 5.6

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,553 100.0	192 12.4	74 4.8	296 19.1	467 30.1	73 4.7	17 1.1	140 9.0	926 59.6	574 37.0	8 0.5	116 7.5	79 5.1
特別管理産業廃棄物	199 100.0	52 26.1	13 6.5	66 33.2	99 49.7	18 9.0	1 0.5	37 18.6	90 45.2	30 15.1	1 0.5	22 11.1	2 1.0
無回答	57 100.0	4 7.0	1 1.8	6 10.5	11 19.3	2 3.5	0 0.0	7 12.3	30 52.6	24 42.1	0 0.0	4 7.0	4 7.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	718 100.0	110 15.3	53 7.4	156 21.7	267 37.2	46 6.4	9 1.3	56 7.8	424 59.1	252 35.1	5 0.7	53 7.4	35 4.9
管理型廃棄物	316 100.0	57 18.0	16 5.1	78 24.7	161 50.9	25 7.9	1 0.3	49 15.5	177 56.0	89 28.2	1 0.3	25 7.9	17 5.4
液状廃棄物	195 100.0	46 23.6	11 5.6	56 28.7	96 49.2	11 5.6	1 0.5	42 21.5	102 52.3	22 11.3	1 0.5	19 9.7	5 2.6
建設系廃棄物	982 100.0	104 10.6	40 4.1	186 18.9	303 30.9	44 4.5	11 1.1	70 7.1	580 59.1	385 39.2	4 0.4	69 7.0	52 5.3
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	83 100.0	17 20.5	3 3.6	24 28.9	52 62.7	5 6.0	1 1.2	12 14.5	34 41.0	12 14.5	1 1.2	10 12.0	1 1.2
液状廃棄物 (特管)	118 100.0	37 31.4	7 5.9	39 33.1	60 50.8	9 7.6	1 0.8	28 23.7	48 40.7	9 7.6	1 0.8	16 13.6	0 0.0
感染性廃棄物	98 100.0	23 23.5	5 5.1	31 31.6	60 61.2	11 11.2	0 0.0	10 10.2	44 44.9	16 16.3	0 0.0	9 9.2	2 2.0
特定有害廃棄物	53 100.0	12 22.6	2 3.8	16 30.2	29 54.7	4 7.5	0 0.0	14 26.4	25 47.2	5 9.4	0 0.0	7 13.2	0 0.0
無回答	57 100.0	4 7.0	1 1.8	6 10.5	11 19.3	2 3.5	0 0.0	7 12.3	30 52.6	24 42.1	0 0.0	4 7.0	4 7.0

中間処理の方法

選別	344 100.0	61 17.7	24 7.0	85 24.7	144 41.9	24 7.0	2 0.6	32 9.3	197 57.3	113 32.8	0 0.0	27 7.8	19 5.5
破砕	1,230 100.0	142 11.5	59 4.8	221 18.0	355 28.9	56 4.6	12 1.0	84 6.8	751 61.1	478 38.9	6 0.5	91 7.4	61 5.0
焼却	304 100.0	52 17.1	19 6.3	76 25.0	121 39.8	15 4.9	3 1.0	27 8.9	168 55.3	100 32.9	1 0.3	23 7.6	10 3.3
脱水	102 100.0	26 25.5	5 4.9	30 29.4	47 46.1	6 5.9	1 1.0	26 25.5	50 49.0	22 21.6	0 0.0	4 3.9	6 5.9
中和	61 100.0	21 34.4	2 3.3	21 34.4	23 37.7	3 4.9	0 0.0	21 34.4	28 45.9	4 6.6	0 0.0	6 9.8	1 1.6
乾燥	73 100.0	18 24.7	4 5.5	21 28.8	30 41.1	8 11.0	0 0.0	12 16.4	41 56.2	20 27.4	0 0.0	9 12.3	1 1.4
熔融	132 100.0	20 15.2	10 7.6	27 20.5	62 47.0	10 7.6	1 0.8	10 7.6	84 63.6	33 25.0	0 0.0	8 6.1	5 3.8
油水分離	65 100.0	20 30.8	4 6.2	21 32.3	33 50.8	5 7.7	0 0.0	13 20.0	33 50.8	6 9.2	1 1.5	7 10.8	1 1.5
その他	422 100.0	85 20.1	27 6.4	106 25.1	164 38.9	28 6.6	4 0.9	65 15.4	246 58.3	133 31.5	2 0.5	30 7.1	20 4.7
無回答	15 100.0	2 13.3	0 0.0	2 13.3	4 26.7	1 6.7	0 0.0	2 13.3	8 53.3	9 60.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7

問2-3 廃棄物情報を入手する時期

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	受 け 入 れ 時	変 廃 棄 物 の 性 状 や 物 性 が	わ 製 造 た (排 出) 工 程 が 変	定 期 的	無 回 答
全 体	1,751 100.0	1,054 60.2	590 33.7	526 30.0	404 23.1	158 9.0	84 4.8	186 10.6

従業員数

20人以下	1,021 100.0	570 55.8	383 37.5	350 34.3	170 16.7	64 6.3	45 4.4	113 11.1
21人以上50人未満	485 100.0	309 63.7	139 28.7	124 25.6	137 28.2	59 12.2	25 5.2	52 10.7
50人以上	218 100.0	159 72.9	63 28.9	43 19.7	88 40.4	31 14.2	13 6.0	19 8.7
無回答	27 100.0	16 59.3	5 18.5	9 33.3	9 33.3	4 14.8	1 3.7	2 7.4

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,680 100.0	1,007 59.9	570 33.9	511 30.4	387 23.0	149 8.9	81 4.8	181 10.8
特別管理産業廃棄物	343 100.0	259 75.5	78 22.7	70 20.4	154 44.9	68 19.8	21 6.1	28 8.2
無回答	50 100.0	30 60.0	16 32.0	11 22.0	11 22.0	5 10.0	2 4.0	4 8.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	851 100.0	539 63.3	261 30.7	235 27.6	235 27.6	86 10.1	39 4.6	90 10.6
管理型廃棄物	461 100.0	334 72.5	117 25.4	100 21.7	184 39.9	68 14.8	36 7.8	43 9.3
液状廃棄物	327 100.0	238 72.8	79 24.2	57 17.4	146 44.6	69 21.1	26 8.0	24 7.3
建設系廃棄物	1,009 100.0	589 58.4	386 38.3	357 35.4	197 19.5	74 7.3	38 3.8	120 11.9
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	135 100.0	105 77.8	34 25.2	36 26.7	59 43.7	27 20.0	8 5.9	12 8.9
液状廃棄物 (特管)	220 100.0	169 76.8	49 22.3	41 18.6	104 47.3	48 21.8	11 5.0	15 6.8
感染性廃棄物	174 100.0	132 75.9	43 24.7	40 23.0	76 43.7	32 18.4	11 6.3	14 8.0
特定有害廃棄物	103 100.0	85 82.5	21 20.4	25 24.3	55 53.4	29 28.2	7 6.8	7 6.8
無回答	50 100.0	30 60.0	16 32.0	11 22.0	11 22.0	5 10.0	2 4.0	4 8.0

中間処理の方法

選別	407 100.0	260 63.9	153 37.6	127 31.2	106 26.0	34 8.4	18 4.4	36 8.8
破砕	1,286 100.0	744 57.9	495 38.5	444 34.5	270 21.0	100 7.8	45 3.5	141 11.0
焼却	380 100.0	266 70.0	107 28.2	109 28.7	129 33.9	47 12.4	21 5.5	31 8.2
脱水	164 100.0	119 72.6	36 22.0	31 18.9	68 41.5	27 16.5	15 9.1	13 7.9
中和	117 100.0	93 79.5	20 17.1	21 17.9	59 50.4	29 24.8	10 8.5	7 6.0
乾燥	107 100.0	74 69.2	25 23.4	19 17.8	41 38.3	23 21.5	11 10.3	7 6.5
溶融	174 100.0	109 62.6	64 36.8	43 24.7	56 32.2	20 11.5	7 4.0	14 8.0
油水分離	106 100.0	82 77.4	26 24.5	18 17.0	52 49.1	21 19.8	9 8.5	4 3.8
その他	521 100.0	352 67.6	151 29.0	115 22.1	169 32.4	71 13.6	31 6.0	47 9.0
無回答	18 100.0	7 38.9	6 33.3	2 11.1	5 27.8	3 16.7	2 11.1	5 27.8

問2-3(6)内訳 情報入手頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	週 に 1 回	週 に 2 回	週 に 3 回 以上	月 に 1 回	月 に 2 回	月 に 3 回 以上	年 に 1 回	年 に 2 回	年 に 3 回 以上	無 回 答
全 体	84 100.0	3 3.6	0 0.0	1 1.2	2 2.4	0 0.0	1 1.2	46 54.8	6 7.1	2 2.4	23 27.4

従業員数

20人以下	45 100.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	2 4.4	0 0.0	1 2.2	26 57.8	4 8.9	2 4.4	8 17.8
21人以上50人未満	25 100.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 52.0	2 8.0	0 0.0	8 32.0
50人以上	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 46.2	0 0.0	0 0.0	7 53.8
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	81 100.0	3 3.7	0 0.0	1 1.2	2 2.5	0 0.0	1 1.2	44 54.3	5 6.2	2 2.5	23 28.4
特別管理産業廃棄物	21 100.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 57.1	2 9.5	0 0.0	5 23.8
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	39 100.0	1 2.6	0 0.0	1 2.6	1 2.6	0 0.0	0 0.0	21 53.8	3 7.7	1 2.6	11 28.2
管理型廃棄物	36 100.0	1 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 55.6	2 5.6	0 0.0	13 36.1
液状廃棄物	26 100.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	14 53.8	1 3.8	1 3.8	8 30.8
建設系廃棄物	38 100.0	2 5.3	0 0.0	0 0.0	2 5.3	0 0.0	1 2.6	17 44.7	1 2.6	0 0.0	15 39.5
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0
液状廃棄物 (特管)	11 100.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 54.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2
感染性廃棄物	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 63.6	1 9.1	0 0.0	3 27.3
特定有害廃棄物	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	0 0.0	2 28.6
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	18 100.0	1 5.6	0 0.0	1 5.6	2 11.1	0 0.0	1 5.6	9 50.0	0 0.0	1 5.6	3 16.7
破碎	45 100.0	3 6.7	0 0.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	23 51.1	2 4.4	0 0.0	15 33.3
焼却	21 100.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 47.6	3 14.3	0 0.0	6 28.6
脱水	15 100.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 73.3	0 0.0	0 0.0	3 20.0
中和	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
乾燥	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	4 36.4	1 9.1	1 9.1	3 27.3
熔融	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	1 14.3
油水分離	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 77.8	0 0.0	0 0.0	2 22.2
その他	31 100.0	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 58.1	2 6.5	0 0.0	10 32.3
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問2-4 必要な情報は得られているか

(上段：人 下段：%)

	全 体	十 分 得 ら れ て い る	得 ら れ て い な い	無 回 答
全 体	1,751 100.0	1,346 76.9	276 15.8	129 7.4

従業員数

20人以下	1,021 100.0	794 77.8	139 13.6	88 8.6
21人以上50人未満	485 100.0	367 75.7	87 17.9	31 6.4
50人以上	218 100.0	164 75.2	46 21.1	8 3.7
無回答	27 100.0	21 77.8	4 14.8	2 7.4

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,680 100.0	1,296 77.1	260 15.5	124 7.4
特別管理産業廃棄物	343 100.0	240 70.0	85 24.8	18 5.2
無回答	50 100.0	38 76.0	8 16.0	4 8.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	851 100.0	658 77.3	138 16.2	55 6.5
管理型廃棄物	461 100.0	350 75.9	88 19.1	23 5.0
液状廃棄物	327 100.0	237 72.5	71 21.7	19 5.8
建設系廃棄物	1,009 100.0	778 77.1	144 14.3	87 8.6
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	135 100.0	98 72.6	29 21.5	8 5.9
液状廃棄物 (特管)	220 100.0	157 71.4	55 25.0	8 3.6
感染性廃棄物	174 100.0	120 69.0	42 24.1	12 6.9
特定有害廃棄物	103 100.0	78 75.7	23 22.3	2 1.9
無回答	50 100.0	38 76.0	8 16.0	4 8.0

中間処理の方法

選別	407 100.0	320 78.6	69 17.0	18 4.4
破碎	1,286 100.0	1,006 78.2	186 14.5	94 7.3
焼却	380 100.0	271 71.3	84 22.1	25 6.6
脱水	164 100.0	113 68.9	44 26.8	7 4.3
中和	117 100.0	81 69.2	33 28.2	3 2.6
乾燥	107 100.0	76 71.0	27 25.2	4 3.7
熔融	174 100.0	137 78.7	27 15.5	10 5.7
油水分離	106 100.0	68 64.2	33 31.1	5 4.7
その他	521 100.0	390 74.9	106 20.3	25 4.8
無回答	18 100.0	11 61.1	1 5.6	6 33.3

問2-4-① 必要な情報が得られていない理由

(上段：人 下段：%)

	全 体	い 記 載 内 容 が わ か り に く	記 載 内 容 が 難 し い	欄 必 用 な 情 報 を 記 載 す る	自 分 た ち の 説 明 不 足	自 分 た ち の 要 求 不 足	無 回 答
全 体	276 100.0	111 40.2	82 29.7	42 15.2	43 15.6	109 39.5	16 5.8

従業員数

20人以下	139 100.0	58 41.7	35 25.2	20 14.4	18 12.9	51 36.7	8 5.8
21人以上50人未満	87 100.0	32 36.8	30 34.5	15 17.2	18 20.7	33 37.9	5 5.7
50人以上	46 100.0	20 43.5	17 37.0	7 15.2	5 10.9	23 50.0	2 4.3
無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	260 100.0	104 40.0	77 29.6	38 14.6	42 16.2	103 39.6	15 5.8
特別管理産業廃棄物	85 100.0	34 40.0	21 24.7	15 17.6	10 11.8	35 41.2	7 8.2
無回答	8 100.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	138 100.0	62 44.9	50 36.2	22 15.9	26 18.8	50 36.2	6 4.3
管理型廃棄物	88 100.0	37 42.0	26 29.5	17 19.3	16 18.2	37 42.0	5 5.7
液状廃棄物	71 100.0	25 35.2	18 25.4	11 15.5	12 16.9	30 42.3	8 11.3
建設系廃棄物	144 100.0	57 39.6	38 26.4	22 15.3	24 16.7	61 42.4	6 4.2
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	29 100.0	9 31.0	7 24.1	6 20.7	5 17.2	19 65.5	1 3.4
液状廃棄物 (特管)	55 100.0	23 41.8	12 21.8	11 20.0	3 5.5	21 38.2	7 12.7
感染性廃棄物	42 100.0	16 38.1	10 23.8	7 16.7	6 14.3	21 50.0	2 4.8
特定有害廃棄物	23 100.0	6 26.1	4 17.4	5 21.7	3 13.0	12 52.2	1 4.3
無回答	8 100.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5

中間処理の方法

選別	69 100.0	32 46.4	22 31.9	14 20.3	11 15.9	29 42.0	3 4.3
破碎	186 100.0	78 41.9	56 30.1	27 14.5	30 16.1	76 40.9	9 4.8
焼却	84 100.0	38 45.2	23 27.4	11 13.1	12 14.3	36 42.9	5 6.0
脱水	44 100.0	13 29.5	12 27.3	6 13.6	9 20.5	20 45.5	4 9.1
中和	33 100.0	11 33.3	8 24.2	5 15.2	2 6.1	18 54.5	3 9.1
乾燥	27 100.0	12 44.4	11 40.7	2 7.4	6 22.2	13 48.1	0 0.0
熔融	27 100.0	12 44.4	10 37.0	1 3.7	6 22.2	13 48.1	1 3.7
油水分離	33 100.0	13 39.4	14 42.4	5 15.2	6 18.2	14 42.4	2 6.1
その他	106 100.0	39 36.8	35 33.0	17 16.0	20 18.9	48 45.3	4 3.8
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0

問2-5 受け入れ廃棄物と入手情報の整合性の確認

(上段：人 下段：%)

	全 体	確 認 し て い る	確 認 し て い な い	無 回 答
全 体	1,751 100.0	1,519 86.8	107 6.1	125 7.1

従業員数

20人以下	1,021 100.0	869 85.1	64 6.3	88 8.6
21人以上50人未満	485 100.0	427 88.0	30 6.2	28 5.8
50人以上	218 100.0	200 91.7	10 4.6	8 3.7
無回答	27 100.0	23 85.2	3 11.1	1 3.7

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,680 100.0	1,456 86.7	103 6.1	121 7.2
特別管理産業廃棄物	343 100.0	296 86.3	30 8.7	17 5.0
無回答	50 100.0	44 88.0	3 6.0	3 6.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	851 100.0	745 87.5	50 5.9	56 6.6
管理型廃棄物	461 100.0	403 87.4	35 7.6	23 5.0
液状廃棄物	327 100.0	284 86.9	23 7.0	20 6.1
建設系廃棄物	1,009 100.0	883 87.5	54 5.4	72 7.1
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	135 100.0	115 85.2	13 9.6	7 5.2
液状廃棄物 (特管)	220 100.0	195 88.6	16 7.3	9 4.1
感染性廃棄物	174 100.0	146 83.9	17 9.8	11 6.3
特定有害廃棄物	103 100.0	100 97.1	2 1.9	1 1.0
無回答	50 100.0	44 88.0	3 6.0	3 6.0

中間処理の方法

選別	407 100.0	366 89.9	22 5.4	19 4.7
破碎	1,286 100.0	1,127 87.6	73 5.7	86 6.7
焼却	380 100.0	333 87.6	28 7.4	19 5.0
脱水	164 100.0	148 90.2	9 5.5	7 4.3
中和	117 100.0	107 91.5	7 6.0	3 2.6
乾燥	107 100.0	98 91.6	5 4.7	4 3.7
溶融	174 100.0	150 86.2	14 8.0	10 5.7
油水分離	106 100.0	88 83.0	11 10.4	7 6.6
その他	521 100.0	466 89.4	29 5.6	26 5.0
無回答	18 100.0	12 66.7	1 5.6	5 27.8

問2-5-① 確認の頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 時 (契 約 前 含 む)	毎 回 受 入 時	変 廃 わ つ つ た の 性 状 や 物 性 が	製 造 た と き 工 程 が 変	定 期 的	無 回 答
全 体	1,519 100.0	615 40.5	1,009 66.4	391 25.7	122 8.0	79 5.2	18 1.2

従業員数

20人以下	869 100.0	330 38.0	624 71.8	171 19.7	50 5.8	37 4.3	10 1.2
21人以上50人未満	427 100.0	184 43.1	260 60.9	126 29.5	48 11.2	27 6.3	3 0.7
50人以上	200 100.0	93 46.5	109 54.5	86 43.0	22 11.0	13 6.5	4 2.0
無回答	23 100.0	8 34.8	16 69.6	8 34.8	2 8.7	2 8.7	1 4.3

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,456 100.0	589 40.5	969 66.6	378 26.0	116 8.0	76 5.2	17 1.2
特別管理産業廃棄物	296 100.0	142 48.0	156 52.7	134 45.3	50 16.9	22 7.4	2 0.7
無回答	44 100.0	18 40.9	29 65.9	7 15.9	2 4.5	1 2.3	1 2.3

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	745 100.0	322 43.2	465 62.4	224 30.1	68 9.1	38 5.1	8 1.1
管理型廃棄物	403 100.0	187 46.4	237 58.8	158 39.2	51 12.7	36 8.9	3 0.7
液状廃棄物	284 100.0	126 44.4	146 51.4	132 46.5	52 18.3	25 8.8	5 1.8
建設系廃棄物	883 100.0	348 39.4	632 71.6	203 23.0	64 7.2	38 4.3	10 1.1
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	115 100.0	60 52.2	64 55.7	51 44.3	20 17.4	5 4.3	3 2.6
液状廃棄物 (特管)	195 100.0	94 48.2	97 49.7	92 47.2	39 20.0	15 7.7	2 1.0
感染性廃棄物	146 100.0	72 49.3	80 54.8	66 45.2	23 15.8	6 4.1	0 0.0
特定有害廃棄物	100 100.0	47 47.0	57 57.0	48 48.0	23 23.0	11 11.0	2 2.0
無回答	44 100.0	18 40.9	29 65.9	7 15.9	2 4.5	1 2.3	1 2.3

中間処理の方法

選別	366 100.0	166 45.4	240 65.6	107 29.2	32 8.7	15 4.1	5 1.4
破砕	1,127 100.0	453 40.2	790 70.1	267 23.7	75 6.7	48 4.3	15 1.3
焼却	333 100.0	154 46.2	206 61.9	118 35.4	30 9.0	18 5.4	2 0.6
脱水	148 100.0	59 39.9	77 52.0	59 39.9	20 13.5	17 11.5	3 2.0
中和	107 100.0	50 46.7	53 49.5	56 52.3	23 21.5	10 9.3	2 1.9
乾燥	98 100.0	45 45.9	58 59.2	33 33.7	15 15.3	11 11.2	0 0.0
溶融	150 100.0	74 49.3	80 53.3	47 31.3	14 9.3	6 4.0	2 1.3
油水分離	88 100.0	40 45.5	44 50.0	50 56.8	18 20.5	8 9.1	2 2.3
その他	466 100.0	222 47.6	261 56.0	159 34.1	56 12.0	35 7.5	7 1.5
無回答	12 100.0	4 33.3	6 50.0	8 66.7	3 25.0	1 8.3	0 0.0

問2-5-①(5) 内訳 確認頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	週 に 1 回	週 に 2 回	週 に 3 回 以上	月 に 1 回	月 に 2 回	月 に 3 回 以上	年 に 1 回	年 に 2 回	年 に 3 回 以上	無 回 答
全 体	79 100.0	4 5.1	0 0.0	1 1.3	12 15.2	0 0.0	0 0.0	23 29.1	7 8.9	3 3.8	29 36.7

従業員数

20人以下	37 100.0	3 8.1	0 0.0	1 2.7	4 10.8	0 0.0	0 0.0	12 32.4	3 8.1	3 8.1	11 29.7
21人以上50人未満	27 100.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	7 25.9	0 0.0	0 0.0	4 14.8	2 7.4	0 0.0	13 48.1
50人以上	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	6 46.2	1 7.7	0 0.0	5 38.5
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	76 100.0	4 5.3	0 0.0	1 1.3	10 13.2	0 0.0	0 0.0	23 30.3	7 9.2	3 3.9	28 36.8
特別管理産業廃棄物	22 100.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	4 18.2	0 0.0	0 0.0	6 27.3	2 9.1	0 0.0	9 40.9
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	38 100.0	3 7.9	0 0.0	0 0.0	5 13.2	0 0.0	0 0.0	12 31.6	3 7.9	1 2.6	14 36.8
管理型廃棄物	36 100.0	1 2.8	0 0.0	0 0.0	3 8.3	0 0.0	0 0.0	15 41.7	3 8.3	1 2.8	13 36.1
液状廃棄物	25 100.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	4 16.0	0 0.0	0 0.0	8 32.0	3 12.0	0 0.0	9 36.0
建設系廃棄物	38 100.0	1 2.6	0 0.0	1 2.6	5 13.2	0 0.0	0 0.0	7 18.4	4 10.5	2 5.3	18 47.4
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0
液状廃棄物 (特管)	15 100.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	4 26.7	2 13.3	0 0.0	6 40.0
感染性廃棄物	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3
特定有害廃棄物	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	5 45.5
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	15 100.0	2 13.3	0 0.0	1 6.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0	5 33.3	1 6.7	1 6.7	3 20.0
破碎	48 100.0	2 4.2	0 0.0	1 2.1	5 10.4	0 0.0	0 0.0	11 22.9	5 10.4	2 4.2	22 45.8
焼却	18 100.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	0 0.0	6 33.3	3 16.7	0 0.0	6 33.3
脱水	17 100.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0	4 23.5	0 0.0	0 0.0	7 41.2	1 5.9	0 0.0	3 17.6
中和	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0
乾燥	11 100.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	2 18.2	0 0.0	4 36.4
熔融	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	2 33.3
油水分離	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5
その他	35 100.0	2 5.7	0 0.0	0 0.0	7 20.0	0 0.0	0 0.0	8 22.9	2 5.7	1 2.9	15 42.9
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問2-5-② 確認方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	目 視 で 確 認	分 析 し て 確 認	そ の 他	無 回 答
全 体	1,519 100.0	1,409 92.8	357 23.5	78 5.1	15 1.0

従業員数

20人以下	869 100.0	819 94.2	160 18.4	40 4.6	9 1.0
21人以上50人未満	427 100.0	392 91.8	109 25.5	24 5.6	3 0.7
50人以上	200 100.0	176 88.0	80 40.0	14 7.0	3 1.5
無回答	23 100.0	22 95.7	8 34.8	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,456 100.0	1,355 93.1	339 23.3	73 5.0	14 1.0
特別管理産業廃棄物	296 100.0	254 85.8	140 47.3	35 11.8	2 0.7
無回答	44 100.0	39 88.6	10 22.7	3 6.8	1 2.3

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	745 100.0	698 93.7	169 22.7	38 5.1	7 0.9
管理型廃棄物	403 100.0	370 91.8	140 34.7	28 6.9	3 0.7
液状廃棄物	284 100.0	231 81.3	152 53.5	34 12.0	5 1.8
建設系廃棄物	883 100.0	850 96.3	154 17.4	37 4.2	6 0.7
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	115 100.0	105 91.3	48 41.7	14 12.2	1 0.9
液状廃棄物 (特管)	195 100.0	158 81.0	105 53.8	30 15.4	2 1.0
感染性廃棄物	146 100.0	134 91.8	54 37.0	17 11.6	0 0.0
特定有害廃棄物	100 100.0	80 80.0	67 67.0	14 14.0	2 2.0
無回答	44 100.0	39 88.6	10 22.7	3 6.8	1 2.3

中間処理の方法

選別	366 100.0	350 95.6	78 21.3	17 4.6	3 0.8
破碎	1,127 100.0	1,087 96.5	197 17.5	48 4.3	11 1.0
焼却	333 100.0	311 93.4	94 28.2	24 7.2	0 0.0
脱水	148 100.0	126 85.1	77 52.0	14 9.5	2 1.4
中和	107 100.0	80 74.8	68 63.6	17 15.9	1 0.9
乾燥	98 100.0	91 92.9	34 34.7	10 10.2	0 0.0
熔融	150 100.0	140 93.3	35 23.3	12 8.0	2 1.3
油水分離	88 100.0	71 80.7	52 59.1	9 10.2	1 1.1
その他	466 100.0	411 88.2	161 34.5	33 7.1	7 1.5
無回答	12 100.0	10 83.3	7 58.3	2 16.7	0 0.0

問2-6 「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	ン事 グ前 して 排出 者に ヒヤ リ	で契 約書 して いる マニ フェ スト	い独 自の 様式 を 使用 して	した デー タシ ート を 使用 し	全 産 廃 連 で 以 前 作 成 し	分 析 等 入 れ の 際 に 自 身 で	無 回 答
全 体	1,135 100.0	781 68.8	702 61.9	114 10.0	44 3.9	181 15.9	38 3.3	

従業員数

20人以下	739 100.0	500 67.7	481 65.1	47 6.4	22 3.0	108 14.6	23 3.1
21人以上50人未満	281 100.0	189 67.3	158 56.2	38 13.5	16 5.7	50 17.8	14 5.0
50人以上	103 100.0	84 81.6	54 52.4	29 28.2	5 4.9	23 22.3	1 1.0
無回答	12 100.0	8 66.7	9 75.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,090 100.0	755 69.3	674 61.8	108 9.9	43 3.9	174 16.0	36 3.3
特別管理産業廃棄物	150 100.0	118 78.7	53 35.3	47 31.3	16 10.7	49 32.7	2 1.3
無回答	34 100.0	18 52.9	24 70.6	2 5.9	1 2.9	3 8.8	1 2.9

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	489 100.0	366 74.8	292 59.7	56 11.5	27 5.5	83 17.0	12 2.5
管理型廃棄物	252 100.0	194 77.0	131 52.0	54 21.4	16 6.3	64 25.4	5 2.0
液状廃棄物	159 100.0	129 81.1	56 35.2	47 29.6	17 10.7	55 34.6	2 1.3
建設系廃棄物	722 100.0	490 67.9	486 67.3	58 8.0	22 3.0	92 12.7	21 2.9
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	61 100.0	47 77.0	26 42.6	19 31.1	7 11.5	14 23.0	1 1.6
液状廃棄物 (特管)	88 100.0	73 83.0	23 26.1	32 36.4	13 14.8	30 34.1	0 0.0
感染性廃棄物	73 100.0	58 79.5	31 42.5	21 28.8	9 12.3	17 23.3	1 1.4
特定有害廃棄物	44 100.0	33 75.0	14 31.8	21 47.7	3 6.8	24 54.5	1 2.3
無回答	34 100.0	18 52.9	24 70.6	2 5.9	1 2.9	3 8.8	1 2.9

中間処理の方法

選別	227 100.0	172 75.8	151 66.5	27 11.9	13 5.7	37 16.3	3 1.3
破砕	870 100.0	591 67.9	579 66.6	66 7.6	35 4.0	115 13.2	26 3.0
焼却	209 100.0	156 74.6	107 51.2	38 18.2	13 6.2	37 17.7	6 2.9
脱水	97 100.0	75 77.3	35 36.1	23 23.7	10 10.3	27 27.8	1 1.0
中和	43 100.0	34 79.1	9 20.9	17 39.5	7 16.3	22 51.2	0 0.0
乾燥	58 100.0	40 69.0	25 43.1	12 20.7	4 6.9	19 32.8	3 5.2
熔融	85 100.0	62 72.9	54 63.5	12 14.1	5 5.9	12 14.1	2 2.4
油水分離	45 100.0	38 84.4	11 24.4	15 33.3	5 11.1	18 40.0	2 4.4
その他	285 100.0	217 76.1	154 54.0	44 15.4	19 6.7	69 24.2	4 1.4
無回答	13 100.0	8 61.5	8 61.5	3 23.1	0 0.0	3 23.1	2 15.4

問3-1 廃棄物処理の過程での事故・災害の発生状況

(上段：人 下段：%)

	全 体	爆 発	火 災	ガ ス 発 生	発 熱	漏 洩 ・ 流 出	害 露 高 温 ・ 吸 引 に よ る 接 触 ・ 被 暴	酸 露 欠 ・ 吸 引 に よ る 中 毒 ・ 暴	有 害 物 質 と の 接 触 ・ 暴	そ の 他	事 故 ・ 災 害 の 発 生 は な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	15 0.6	41 1.6	17 0.7	20 0.8	22 0.9	5 0.2	6 0.2	32 1.3	2,338 92.0	71 2.8	

従業員数

20人以下	1,618 100.0	3 0.2	18 1.1	4 0.2	8 0.5	3 0.2	1 0.1	1 0.1	14 0.9	1,519 93.9	50 3.1
21人以上50人未満	614 100.0	8 1.3	11 1.8	5 0.8	6 1.0	10 1.6	2 0.3	3 0.5	8 1.3	557 90.7	11 1.8
50人以上	261 100.0	4 1.5	12 4.6	8 3.1	6 2.3	9 3.4	2 0.8	2 0.8	9 3.4	219 83.9	7 2.7
無回答	47 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.1	43 91.5	3 6.4

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	14 0.6	38 1.6	17 0.7	20 0.8	20 0.8	5 0.2	5 0.2	29 1.2	2,243 92.5	62 2.6
特別管理産業廃棄物	372 100.0	6 1.6	11 3.0	13 3.5	11 3.0	14 3.8	3 0.8	5 1.3	11 3.0	314 84.4	4 1.1
無回答	91 100.0	0 0.0	2 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.3	77 84.6	9 9.9

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	10 0.9	26 2.3	6 0.5	12 1.1	9 0.8	3 0.3	4 0.4	15 1.3	1,029 92.0	23 2.1
管理型廃棄物	532 100.0	8 1.5	13 2.4	9 1.7	10 1.9	10 1.9	4 0.8	5 0.9	12 2.3	470 88.3	8 1.5
液状廃棄物	368 100.0	4 1.1	12 3.3	13 3.5	12 3.3	14 3.8	2 0.5	3 0.8	7 1.9	313 85.1	8 2.2
建設系廃棄物	1,520 100.0	9 0.6	22 1.4	3 0.2	10 0.7	5 0.3	2 0.1	2 0.1	18 1.2	1,419 93.4	42 2.8
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	2 1.4	7 4.8	4 2.8	8 5.5	6 4.1	2 1.4	2 1.4	5 3.4	121 83.4	2 1.4
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	4 1.7	7 3.0	12 5.1	11 4.7	14 5.9	1 0.4	3 1.3	9 3.8	192 81.4	3 1.3
感染性廃棄物	183 100.0	4 2.2	7 3.8	5 2.7	7 3.8	5 2.7	3 1.6	3 1.6	7 3.8	154 84.2	1 0.5
特定有害廃棄物	113 100.0	0 0.0	4 3.5	9 8.0	9 8.0	8 7.1	1 0.9	3 2.7	5 4.4	87 77.0	3 2.7
無回答	91 100.0	0 0.0	2 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.3	77 84.6	9 9.9

中間処理の方法

選別	537 100.0	5 0.9	15 2.8	5 0.9	4 0.7	4 0.7	1 0.2	2 0.4	6 1.1	487 90.7	21 3.9
破碎	1,919 100.0	13 0.7	35 1.8	9 0.5	13 0.7	10 0.5	4 0.2	4 0.2	27 1.4	1,771 92.3	55 2.9
焼却	489 100.0	5 1.0	13 2.7	11 2.2	10 2.0	8 1.6	2 0.4	4 0.8	7 1.4	435 89.0	11 2.2
脱水	190 100.0	4 2.1	6 3.2	5 2.6	5 2.6	5 2.6	0 0.0	2 1.1	1 0.5	167 87.9	6 3.2
中和	125 100.0	2 1.6	6 4.8	7 5.6	6 4.8	7 5.6	1 0.8	2 1.6	1 0.8	102 81.6	5 4.0
乾燥	129 100.0	2 1.6	5 3.9	1 0.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0	1 0.8	3 2.3	113 87.6	6 4.7
溶融	216 100.0	0 0.0	4 1.9	1 0.5	4 1.9	5 2.3	0 0.0	1 0.5	7 3.2	194 89.8	5 2.3
油水分離	119 100.0	1 0.8	5 4.2	7 5.9	3 2.5	5 4.2	0 0.0	2 1.7	2 1.7	102 85.7	1 0.8
その他	656 100.0	5 0.8	16 2.4	10 1.5	9 1.4	14 2.1	3 0.5	4 0.6	14 2.1	587 89.5	16 2.4
無回答	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 88.9	2 7.4

問3-1 事故・災害の発生の有無

(上段：人 下段：%)

	全 体	事 故 ・ 災 害 の 発 生 有 り	か 事 つ 故 た ・ 災 害 の 発 生 は な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	131 5.2	2,338 92.0	71 2.8

従業員数

20人以下	1,618 100.0	49 3.0	1,519 93.9	50 3.1
21人以上50人未満	614 100.0	46 7.5	557 90.7	11 1.8
50人以上	261 100.0	35 13.4	219 83.9	7 2.7
無回答	47 100.0	1 2.1	43 91.5	3 6.4

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	2,426 100.0	121 5.0	2,243 92.5	62 2.6
特別管理産業廃棄物	372 100.0	54 14.5	314 84.4	4 1.1
無回答	91 100.0	5 5.5	77 84.6	9 9.9

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	66 5.9	1,029 92.0	23 2.1
管理型廃棄物	532 100.0	54 10.2	470 88.3	8 1.5
液状廃棄物	368 100.0	47 12.8	313 85.1	8 2.2
建設系廃棄物	1,520 100.0	59 3.9	1,419 93.4	42 2.8
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	145 100.0	22 15.2	121 83.4	2 1.4
液状廃棄物（特管）	236 100.0	41 17.4	192 81.4	3 1.3
感染性廃棄物	183 100.0	28 15.3	154 84.2	1 0.5
特定有害廃棄物	113 100.0	23 20.4	87 77.0	3 2.7
無回答	91 100.0	5 5.5	77 84.6	9 9.9

中間処理の方法

選別	537 100.0	29 5.4	487 90.7	21 3.9
破碎	1,919 100.0	93 4.8	1,771 92.3	55 2.9
焼却	489 100.0	43 8.8	435 89.0	11 2.2
脱水	190 100.0	17 8.9	167 87.9	6 3.2
中和	125 100.0	18 14.4	102 81.6	5 4.0
乾燥	129 100.0	10 7.8	113 87.6	6 4.7
熔融	216 100.0	17 7.9	194 89.8	5 2.3
油水分離	119 100.0	16 13.4	102 85.7	1 0.8
その他	656 100.0	53 8.1	587 89.5	16 2.4
無回答	27 100.0	1 3.7	24 88.9	2 7.4

問3-1 発生した事故・災害の種類（複数回答）

（上段：人 下段：％）

	全 体	爆 発	火 災	ガ ス 発 生	発 熱	漏 洩 ・ 流 出	害 露 高 温 ・ 吸 引 に よ る 人 的 ・ 被	酸 露 ・ 吸 引 に よ る 中 毒 ・ 暴	有 害 物 質 と の 接 触 ・ 暴	そ の 他
全 体	131 100.0	15 11.5	41 31.3	17 13.0	20 15.3	22 16.8	5 3.8	6 4.6	32 24.4	

従業員数

20人以下	49 100.0	3 6.1	18 36.7	4 8.2	8 16.3	3 6.1	1 2.0	1 2.0	14 28.6
21人以上50人未満	46 100.0	8 17.4	11 23.9	5 10.9	6 13.0	10 21.7	2 4.3	3 6.5	8 17.4
50人以上	35 100.0	4 11.4	12 34.3	8 22.9	6 17.1	9 25.7	2 5.7	2 5.7	9 25.7
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	121 100.0	14 11.6	38 31.4	17 14.0	20 16.5	20 16.5	5 4.1	5 4.1	29 24.0
特別管理産業廃棄物	54 100.0	6 11.1	11 20.4	13 24.1	11 20.4	14 25.9	3 5.6	5 9.3	11 20.4
無回答	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	66 100.0	10 15.2	26 39.4	6 9.1	12 18.2	9 13.6	3 4.5	4 6.1	15 22.7
管理型廃棄物	54 100.0	8 14.8	13 24.1	9 16.7	10 18.5	10 18.5	4 7.4	5 9.3	12 22.2
液状廃棄物	47 100.0	4 8.5	12 25.5	13 27.7	12 25.5	14 29.8	2 4.3	3 6.4	7 14.9
建設系廃棄物	59 100.0	9 15.3	22 37.3	3 5.1	10 16.9	5 8.5	2 3.4	2 3.4	18 30.5
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	22 100.0	2 9.1	7 31.8	4 18.2	8 36.4	6 27.3	2 9.1	2 9.1	5 22.7
液状廃棄物（特管）	41 100.0	4 9.8	7 17.1	12 29.3	11 26.8	14 34.1	1 2.4	3 7.3	9 22.0
感染性廃棄物	28 100.0	4 14.3	7 25.0	5 17.9	7 25.0	5 17.9	3 10.7	3 10.7	7 25.0
特定有害廃棄物	23 100.0	0 0.0	4 17.4	9 39.1	9 39.1	8 34.8	1 4.3	3 13.0	5 21.7
無回答	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0

中間処理の方法

選別	29 100.0	5 17.2	15 51.7	5 17.2	4 13.8	4 13.8	1 3.4	2 6.9	6 20.7
破碎	93 100.0	13 14.0	35 37.6	9 9.7	13 14.0	10 10.8	4 4.3	4 4.3	27 29.0
焼却	43 100.0	5 11.6	13 30.2	11 25.6	10 23.3	8 18.6	2 4.7	4 9.3	7 16.3
脱水	17 100.0	4 23.5	6 35.3	5 29.4	5 29.4	5 29.4	0 0.0	2 11.8	1 5.9
中和	18 100.0	2 11.1	6 33.3	7 38.9	6 33.3	7 38.9	1 5.6	2 11.1	1 5.6
乾燥	10 100.0	2 20.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0
熔融	17 100.0	0 0.0	4 23.5	1 5.9	4 23.5	5 29.4	0 0.0	1 5.9	7 41.2
油水分離	16 100.0	1 6.3	5 31.3	7 43.8	3 18.8	5 31.3	0 0.0	2 12.5	2 12.5
その他	53 100.0	5 9.4	16 30.2	10 18.9	9 17.0	14 26.4	3 5.7	4 7.5	14 26.4
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問3-2 事故・災害の発生原因

(上段：人 下段：%)

	全 体	不 足	廃 棄 物 性 状 な ど の 情 報	安 定 化 処 理 の 不 徹 底	分 別 排 出 の 不 徹 底	容 器 の 形 態 不 良	廃 棄 物 の 表 示 不 足	情 報 と 廃 棄 物 の 不 一 致	経 験 不 足	施 設 の 整 備 不 良	施 設 の 構 造 上 の 問 題	そ の 他	無 回 答
全 体	131 100.0	25 19.1	5 3.8	20 15.3	9 6.9	4 3.1	19 14.5	25 19.1	9 6.9	15 11.5	41 31.3	6 4.6	

従業員数

20人以下	49 100.0	6 12.2	3 6.1	2 4.1	1 2.0	0 0.0	4 8.2	6 12.2	3 6.1	5 10.2	24 49.0	2 4.1
21人以上50人未満	46 100.0	7 15.2	1 2.2	7 15.2	4 8.7	1 2.2	6 13.0	9 19.6	3 6.5	7 15.2	13 28.3	1 2.2
50人以上	35 100.0	12 34.3	1 2.9	11 31.4	4 11.4	3 8.6	9 25.7	10 28.6	3 8.6	3 8.6	3 8.6	3 8.6
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	121 100.0	24 19.8	5 4.1	19 15.7	8 6.6	3 2.5	18 14.9	23 19.0	8 6.6	15 12.4	37 30.6	6 5.0
特別管理産業廃棄物	54 100.0	16 29.6	2 3.7	10 18.5	6 11.1	3 5.6	17 31.5	12 22.2	4 7.4	4 7.4	11 20.4	2 3.7
無回答	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	66 100.0	16 24.2	3 4.5	10 15.2	4 6.1	3 4.5	10 15.2	18 27.3	4 6.1	11 16.7	15 22.7	3 4.5
管理型廃棄物	54 100.0	15 27.8	3 5.6	9 16.7	4 7.4	3 5.6	12 22.2	13 24.1	4 7.4	9 16.7	10 18.5	2 3.7
液状廃棄物	47 100.0	12 25.5	2 4.3	7 14.9	6 12.8	2 4.3	16 34.0	11 23.4	5 10.6	5 10.6	9 19.1	2 4.3
建設系廃棄物	59 100.0	9 15.3	3 5.1	9 15.3	1 1.7	2 3.4	6 10.2	13 22.0	4 6.8	9 15.3	20 33.9	2 3.4
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	22 100.0	8 36.4	1 4.5	6 27.3	5 22.7	2 9.1	8 36.4	6 27.3	2 9.1	2 9.1	4 18.2	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	41 100.0	12 29.3	2 4.9	5 12.2	6 14.6	2 4.9	15 36.6	11 26.8	4 9.8	4 9.8	7 17.1	2 4.9
感染性廃棄物	28 100.0	8 28.6	1 3.6	9 32.1	5 17.9	3 10.7	10 35.7	7 25.0	2 7.1	1 3.6	4 14.3	0 0.0
特定有害廃棄物	23 100.0	10 43.5	1 4.3	2 8.7	6 26.1	1 4.3	10 43.5	5 21.7	3 13.0	3 13.0	4 17.4	1 4.3
無回答	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	29 100.0	9 31.0	1 3.4	7 24.1	4 13.8	2 6.9	4 13.8	6 20.7	3 10.3	5 17.2	9 31.0	0 0.0
破碎	93 100.0	16 17.2	5 5.4	17 18.3	5 5.4	3 3.2	10 10.8	23 24.7	5 5.4	10 10.8	28 30.1	4 4.3
焼却	43 100.0	12 27.9	3 7.0	9 20.9	5 11.6	2 4.7	12 27.9	7 16.3	3 7.0	6 14.0	10 23.3	1 2.3
脱水	17 100.0	5 29.4	0 0.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	6 35.3	4 23.5	1 5.9	2 11.8	1 5.9	1 5.9
中和	18 100.0	7 38.9	1 5.6	4 22.2	5 27.8	1 5.6	8 44.4	5 27.8	0 0.0	2 11.1	2 11.1	1 5.6
乾燥	10 100.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0
熔融	17 100.0	2 11.8	0 0.0	4 23.5	2 11.8	1 5.9	2 11.8	7 41.2	2 11.8	4 23.5	3 17.6	0 0.0
油水分離	16 100.0	6 37.5	0 0.0	3 18.8	2 12.5	1 6.3	5 31.3	3 18.8	3 18.8	0 0.0	2 12.5	1 6.3
その他	53 100.0	14 26.4	2 3.8	13 24.5	6 11.3	1 1.9	10 18.9	14 26.4	2 3.8	6 11.3	17 32.1	1 1.9
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

問3-3 廃棄物情報の事故・災害未然防止に対する効果

(上段：人 下段：%)

	全 体	大 い に 効 果 が あ っ た	少 し は 効 果 が あ っ た	た ま つ た (関 係 な か つ た)	ど ち ら と も い え な い	無 回 答
全 体	2,338 100.0	365 15.6	584 25.0	490 21.0	763 32.6	136 5.8

従業員数

20人以下	1,519 100.0	224 14.7	347 22.8	347 22.8	507 33.4	94 6.2
21人以上50人未満	557 100.0	92 16.5	161 28.9	98 17.6	179 32.1	27 4.8
50人以上	219 100.0	40 18.3	66 30.1	38 17.4	61 27.9	14 6.4
無回答	43 100.0	9 20.9	10 23.3	7 16.3	16 37.2	1 2.3

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	2,243 100.0	348 15.5	564 25.1	472 21.0	732 32.6	127 5.7
特別管理産業廃棄物	314 100.0	95 30.3	98 31.2	26 8.3	77 24.5	18 5.7
無回答	77 100.0	12 15.6	15 19.5	16 20.8	27 35.1	7 9.1

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,029 100.0	182 17.7	277 26.9	191 18.6	328 31.9	51 5.0
管理型廃棄物	470 100.0	103 21.9	147 31.3	65 13.8	129 27.4	26 5.5
液状廃棄物	313 100.0	87 27.8	95 30.4	34 10.9	84 26.8	13 4.2
建設系廃棄物	1,419 100.0	202 14.2	349 24.6	311 21.9	480 33.8	77 5.4
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	121 100.0	40 33.1	38 31.4	5 4.1	30 24.8	8 6.6
液状廃棄物（特管）	192 100.0	65 33.9	62 32.3	16 8.3	40 20.8	9 4.7
感染性廃棄物	154 100.0	47 30.5	47 30.5	9 5.8	41 26.6	10 6.5
特定有害廃棄物	87 100.0	31 35.6	26 29.9	7 8.0	16 18.4	7 8.0
無回答	77 100.0	12 15.6	15 19.5	16 20.8	27 35.1	7 9.1

中間処理の方法

選別	487 100.0	89 18.3	149 30.6	100 20.5	127 26.1	22 4.5
破碎	1,771 100.0	261 14.7	446 25.2	402 22.7	564 31.8	98 5.5
焼却	435 100.0	100 23.0	122 28.0	60 13.8	127 29.2	26 6.0
脱水	167 100.0	45 26.9	46 27.5	16 9.6	55 32.9	5 3.0
中和	102 100.0	39 38.2	30 29.4	7 6.9	23 22.5	3 2.9
乾燥	113 100.0	25 22.1	38 33.6	17 15.0	26 23.0	7 6.2
熔融	194 100.0	40 20.6	63 32.5	30 15.5	52 26.8	9 4.6
油水分離	102 100.0	37 36.3	23 22.5	8 7.8	30 29.4	4 3.9
その他	587 100.0	100 17.0	157 26.7	106 18.1	189 32.2	35 6.0
無回答	24 100.0	5 20.8	5 20.8	5 20.8	9 37.5	0 0.0

問4-1 処理後物の廃棄物処理委託

(上段：人 下段：%)

	全 体	場 合 も 含 む (一 部 し て る)	ル し て い な い (一 リ サ イ ク で)	の 終 り ま で い な い (一 自 社 で 最 大 限 度 ま で 行 う と す る)	無 回 答
全 体	2,540 100.0	1,488 58.6	789 31.1	226 8.9	37 1.5

従業員数

20人以下	1,618 100.0	816 50.4	607 37.5	170 10.5	25 1.5
21人以上50人未満	614 100.0	433 70.5	139 22.6	37 6.0	5 0.8
50人以上	261 100.0	205 78.5	35 13.4	17 6.5	4 1.5
無回答	47 100.0	34 72.3	8 17.0	2 4.3	3 6.4

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	2,426 100.0	1,430 58.9	755 31.1	212 8.7	29 1.2
特別管理産業廃棄物	372 100.0	324 87.1	27 7.3	18 4.8	3 0.8
無回答	91 100.0	38 41.8	32 35.2	13 14.3	8 8.8

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	1,118 100.0	799 71.5	195 17.4	111 9.9	13 1.2
管理型廃棄物	532 100.0	410 77.1	58 10.9	57 10.7	7 1.3
液状廃棄物	368 100.0	294 79.9	49 13.3	21 5.7	4 1.1
建設系廃棄物	1,520 100.0	848 55.8	548 36.1	105 6.9	19 1.3
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	145 100.0	126 86.9	5 3.4	13 9.0	1 0.7
液状廃棄物 (特管)	236 100.0	203 86.0	20 8.5	10 4.2	3 1.3
感染性廃棄物	183 100.0	165 90.2	7 3.8	11 6.0	0 0.0
特定有害廃棄物	113 100.0	97 85.8	5 4.4	9 8.0	2 1.8
無回答	91 100.0	38 41.8	32 35.2	13 14.3	8 8.8

中間処理の方法

選別	537 100.0	437 81.4	65 12.1	30 5.6	5 0.9
破碎	1,919 100.0	1,108 57.7	622 32.4	158 8.2	31 1.6
焼却	489 100.0	415 84.9	29 5.9	41 8.4	4 0.8
脱水	190 100.0	145 76.3	28 14.7	15 7.9	2 1.1
中和	125 100.0	110 88.0	7 5.6	7 5.6	1 0.8
乾燥	129 100.0	86 66.7	28 21.7	13 10.1	2 1.6
熔融	216 100.0	160 74.1	39 18.1	14 6.5	3 1.4
油水分離	119 100.0	105 88.2	10 8.4	3 2.5	1 0.8
その他	656 100.0	433 66.0	167 25.5	48 7.3	8 1.2
無回答	27 100.0	11 40.7	5 18.5	9 33.3	2 7.4

問4-2 主な委託先

(上段：人 下段：%)

	全 体	中 間 処 理 業 者	ク ル 中 間 処 理 業 者 (リ サ イ	最 終 処 分 業 者	無 回 答
全 体	1,488 100.0	255 17.1	461 31.0	759 51.0	13 0.9

従業員数

20人以下	816 100.0	154 18.9	238 29.2	418 51.2	6 0.7
21人以上50人未満	433 100.0	65 15.0	146 33.7	218 50.3	4 0.9
50人以上	205 100.0	32 15.6	65 31.7	106 51.7	2 1.0
無回答	34 100.0	4 11.8	12 35.3	17 50.0	1 2.9

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,430 100.0	244 17.1	447 31.3	727 50.8	12 0.8
特別管理産業廃棄物	324 100.0	63 19.4	90 27.8	167 51.5	4 1.2
無回答	38 100.0	7 18.4	11 28.9	19 50.0	1 2.6

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	799 100.0	124 15.5	255 31.9	416 52.1	4 0.5
管理型廃棄物	410 100.0	66 16.1	130 31.7	211 51.5	3 0.7
液状廃棄物	294 100.0	62 21.1	96 32.7	132 44.9	4 1.4
建設系廃棄物	848 100.0	131 15.4	242 28.5	467 55.1	8 0.9
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	126 100.0	20 15.9	28 22.2	77 61.1	1 0.8
液状廃棄物 (特管)	203 100.0	42 20.7	66 32.5	91 44.8	4 2.0
感染性廃棄物	165 100.0	26 15.8	38 23.0	100 60.6	1 0.6
特定有害廃棄物	97 100.0	16 16.5	29 29.9	52 53.6	0 0.0
無回答	38 100.0	7 18.4	11 28.9	19 50.0	1 2.6

中間処理の方法

選別	437 100.0	69 15.8	133 30.4	235 53.8	0 0.0
破碎	1,108 100.0	171 15.4	345 31.1	585 52.8	7 0.6
焼却	415 100.0	40 9.6	86 20.7	286 68.9	3 0.7
脱水	145 100.0	23 15.9	36 24.8	84 57.9	2 1.4
中和	110 100.0	22 20.0	36 32.7	48 43.6	4 3.6
乾燥	86 100.0	11 12.8	22 25.6	52 60.5	1 1.2
溶融	160 100.0	29 18.1	63 39.4	68 42.5	0 0.0
油水分離	105 100.0	19 18.1	38 36.2	48 45.7	0 0.0
その他	433 100.0	77 17.8	156 36.0	196 45.3	4 0.9
無回答	11 100.0	2 18.2	5 45.5	3 27.3	1 9.1

問5-1 廃棄物処理委託時における廃棄物の性状等の情報提供

(上段：人 下段：%)

	全 体	「 供 」 して 「 廃 棄 物 を 使 用 デ ー タ を 必 ず 提 供 し て い る 」 提 供 し て い ない	無 回 答						
全 体	1,488 100.0	155 10.4	141 9.5	506 34.0	254 17.1	414 27.8	18 1.2		

従業員数

20人以下	816 100.0	73 8.9	58 7.1	268 32.8	136 16.7	270 33.1	11 1.3	
21人以上50人未満	433 100.0	52 12.0	48 11.1	151 34.9	73 16.9	103 23.8	6 1.4	
50人以上	205 100.0	29 14.1	32 15.6	73 35.6	40 19.5	31 15.1	0 0.0	
無回答	34 100.0	1 2.9	3 8.8	14 41.2	5 14.7	10 29.4	1 2.9	

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,430 100.0	150 10.5	133 9.3	488 34.1	247 17.3	395 27.6	17 1.2	
特別管理産業廃棄物	324 100.0	58 17.9	45 13.9	119 36.7	62 19.1	39 12.0	1 0.3	
無回答	38 100.0	1 2.6	5 13.2	10 26.3	3 7.9	18 47.4	1 2.6	

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	799 100.0	83 10.4	93 11.6	264 33.0	145 18.1	204 25.5	10 1.3	
管理型廃棄物	410 100.0	46 11.2	57 13.9	147 35.9	90 22.0	67 16.3	3 0.7	
液状廃棄物	294 100.0	51 17.3	40 13.6	106 36.1	55 18.7	39 13.3	3 1.0	
建設系廃棄物	848 100.0	72 8.5	79 9.3	301 35.5	144 17.0	243 28.7	9 1.1	
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	126 100.0	22 17.5	12 9.5	48 38.1	28 22.2	15 11.9	1 0.8	
液状廃棄物 (特管)	203 100.0	41 20.2	31 15.3	68 33.5	44 21.7	19 9.4	0 0.0	
感染性廃棄物	165 100.0	34 20.6	19 11.5	60 36.4	31 18.8	20 12.1	1 0.6	
特定有害廃棄物	97 100.0	19 19.6	16 16.5	34 35.1	21 21.6	6 6.2	1 1.0	
無回答	38 100.0	1 2.6	5 13.2	10 26.3	3 7.9	18 47.4	1 2.6	

中間処理の方法

選別	437 100.0	36 8.2	56 12.8	145 33.2	80 18.3	115 26.3	5 1.1	
破碎	1,108 100.0	100 9.0	108 9.7	373 33.7	188 17.0	329 29.7	10 0.9	
焼却	415 100.0	58 14.0	39 9.4	160 38.6	81 19.5	73 17.6	4 1.0	
脱水	145 100.0	22 15.2	17 11.7	55 37.9	27 18.6	22 15.2	2 1.4	
中和	110 100.0	22 20.0	18 16.4	42 38.2	14 12.7	14 12.7	0 0.0	
乾燥	86 100.0	12 14.0	8 9.3	36 41.9	15 17.4	15 17.4	0 0.0	
溶融	160 100.0	17 10.6	22 13.8	50 31.3	31 19.4	38 23.8	2 1.3	
油水分離	105 100.0	23 21.9	16 15.2	35 33.3	15 14.3	15 14.3	1 1.0	
その他	433 100.0	53 12.2	49 11.3	148 34.2	75 17.3	104 24.0	4 0.9	
無回答	11 100.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3	2 18.2	5 45.5	0 0.0	

問5-3 必要な情報はすべて提供できているか

(上段：人 下段：%)

	全 体	供 必 要 し て い る 情 報 は す べ て 提 供 し て い る	て わ い か る 範 囲 の み 提 供 し て い る	無 回 答
全 体	1,056 100.0	634 60.0	332 31.4	90 8.5

従業員数

20人以下	535 100.0	315 58.9	169 31.6	51 9.5
21人以上50人未満	324 100.0	193 59.6	103 31.8	28 8.6
50人以上	174 100.0	114 65.5	51 29.3	9 5.2
無回答	23 100.0	12 52.2	9 39.1	2 8.7

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,018 100.0	610 59.9	321 31.5	87 8.5
特別管理産業廃棄物	284 100.0	192 67.6	78 27.5	14 4.9
無回答	19 100.0	12 63.2	7 36.8	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	585 100.0	336 57.4	203 34.7	46 7.9
管理型廃棄物	340 100.0	201 59.1	113 33.2	26 7.6
液状廃棄物	252 100.0	174 69.0	66 26.2	12 4.8
建設系廃棄物	596 100.0	359 60.2	176 29.5	61 10.2
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	110 100.0	76 69.1	29 26.4	5 4.5
液状廃棄物 (特管)	184 100.0	126 68.5	47 25.5	11 6.0
感染性廃棄物	144 100.0	100 69.4	40 27.8	4 2.8
特定有害廃棄物	90 100.0	63 70.0	23 25.6	4 4.4
無回答	19 100.0	12 63.2	7 36.8	0 0.0

中間処理の方法

選別	317 100.0	189 59.6	102 32.2	26 8.2
破碎	769 100.0	449 58.4	249 32.4	71 9.2
焼却	338 100.0	231 68.3	81 24.0	26 7.7
脱水	121 100.0	79 65.3	33 27.3	9 7.4
中和	96 100.0	73 76.0	16 16.7	7 7.3
乾燥	71 100.0	46 64.8	21 29.6	4 5.6
熔融	120 100.0	74 61.7	37 30.8	9 7.5
油水分離	89 100.0	58 65.2	27 30.3	4 4.5
その他	325 100.0	195 60.0	114 35.1	16 4.9
無回答	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7

問5-4 廃棄物情報を提供する時期

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	排 出 時	変 廃 棄 物 の 性 状 や 物 性 が	き 処 理 工 程 が 変 わ つ た と	定 期 的	無 回 答
全 体	1,056 100.0	589 55.8	287 27.2	293 27.7	264 25.0	81 7.7	141 13.4	64 6.1

従業員数

20人以下	535 100.0	257 48.0	156 29.2	171 32.0	106 19.8	25 4.7	68 12.7	38 7.1
21人以上50人未満	324 100.0	194 59.9	83 25.6	77 23.8	84 25.9	30 9.3	47 14.5	17 5.2
50人以上	174 100.0	123 70.7	44 25.3	36 20.7	67 38.5	22 12.6	23 13.2	8 4.6
無回答	23 100.0	15 65.2	4 17.4	9 39.1	7 30.4	4 17.4	3 13.0	1 4.3

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,018 100.0	565 55.5	279 27.4	288 28.3	257 25.2	81 8.0	134 13.2	63 6.2
特別管理産業廃棄物	284 100.0	187 65.8	60 21.1	58 20.4	102 35.9	42 14.8	62 21.8	7 2.5
無回答	19 100.0	14 73.7	5 26.3	4 21.1	4 21.1	0 0.0	2 10.5	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	585 100.0	349 59.7	157 26.8	161 27.5	159 27.2	52 8.9	67 11.5	29 5.0
管理型廃棄物	340 100.0	219 64.4	97 28.5	85 25.0	120 35.3	40 11.8	52 15.3	15 4.4
液状廃棄物	252 100.0	161 63.9	57 22.6	47 18.7	96 38.1	40 15.9	55 21.8	9 3.6
建設系廃棄物	596 100.0	311 52.2	171 28.7	198 33.2	144 24.2	43 7.2	70 11.7	43 7.2
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	110 100.0	71 64.5	31 28.2	28 25.5	36 32.7	21 19.1	23 20.9	3 2.7
液状廃棄物 (特管)	184 100.0	123 66.8	40 21.7	35 19.0	77 41.8	29 15.8	40 21.7	6 3.3
感染性廃棄物	144 100.0	89 61.8	38 26.4	34 23.6	47 32.6	20 13.9	30 20.8	3 2.1
特定有害廃棄物	90 100.0	66 73.3	21 23.3	19 21.1	39 43.3	20 22.2	24 26.7	1 1.1
無回答	19 100.0	14 73.7	5 26.3	4 21.1	4 21.1	0 0.0	2 10.5	0 0.0

中間処理の方法

選別	317 100.0	196 61.8	99 31.2	96 30.3	81 25.6	26 8.2	29 9.1	19 6.0
破碎	769 100.0	437 56.8	230 29.9	235 30.6	202 26.3	59 7.7	80 10.4	51 6.6
焼却	338 100.0	183 54.1	77 22.8	73 21.6	71 21.0	29 8.6	87 25.7	18 5.3
脱水	121 100.0	72 59.5	21 17.4	23 19.0	37 30.6	10 8.3	27 22.3	7 5.8
中和	96 100.0	71 74.0	20 20.8	13 13.5	40 41.7	18 18.8	24 25.0	4 4.2
乾燥	71 100.0	45 63.4	20 28.2	16 22.5	23 32.4	9 12.7	16 22.5	1 1.4
熔融	120 100.0	74 61.7	37 30.8	37 30.8	41 34.2	17 14.2	12 10.0	8 6.7
油水分離	89 100.0	62 69.7	16 18.0	11 12.4	43 48.3	17 19.1	17 19.1	4 4.5
その他	325 100.0	212 65.2	95 29.2	82 25.2	103 31.7	35 10.8	42 12.9	9 2.8
無回答	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0

問5-4(6)内訳 情報提供頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	週 に 1 回	週 に 2 回	週 に 3 回 以上	月 に 1 回	月 に 2 回	月 に 3 回 以上	年 に 1 回	年 に 2 回	年 に 3 回 以上	無 回 答
全 体	141 100.0	2 1.4	0 0.0	0 0.0	8 5.7	0 0.0	0 0.0	75 53.2	16 11.3	5 3.5	35 24.8

従業員数

20人以下	68 100.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	4 5.9	0 0.0	0 0.0	41 60.3	8 11.8	2 2.9	12 17.6
21人以上50人未満	47 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 8.5	0 0.0	0 0.0	21 44.7	7 14.9	2 4.3	13 27.7
50人以上	23 100.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 52.2	1 4.3	0 0.0	9 39.1
無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	134 100.0	2 1.5	0 0.0	0 0.0	6 4.5	0 0.0	0 0.0	73 54.5	14 10.4	4 3.0	35 26.1
特別管理産業廃棄物	62 100.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	6 9.7	0 0.0	0 0.0	24 38.7	9 14.5	4 6.5	18 29.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	67 100.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	2 3.0	0 0.0	0 0.0	38 56.7	6 9.0	2 3.0	18 26.9
管理型廃棄物	52 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.8	0 0.0	0 0.0	23 44.2	9 17.3	1 1.9	16 30.8
液状廃棄物	55 100.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	3 5.5	0 0.0	0 0.0	21 38.2	7 12.7	2 3.6	21 38.2
建設系廃棄物	70 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.9	0 0.0	0 0.0	42 60.0	5 7.1	3 4.3	18 25.7
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	10 43.5	3 13.0	3 13.0	6 26.1
液状廃棄物 (特管)	40 100.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	3 7.5	0 0.0	0 0.0	13 32.5	7 17.5	1 2.5	15 37.5
感染性廃棄物	30 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	15 50.0	3 10.0	3 10.0	7 23.3
特定有害廃棄物	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	5 20.8	4 16.7	1 4.2	10 41.7
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	29 100.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0	2 6.9	0 0.0	0 0.0	18 62.1	2 6.9	0 0.0	6 20.7
破碎	80 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 5.0	0 0.0	0 0.0	46 57.5	6 7.5	2 2.5	22 27.5
焼却	87 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 4.6	0 0.0	0 0.0	47 54.0	12 13.8	4 4.6	20 23.0
脱水	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 11.1	0 0.0	0 0.0	9 33.3	6 22.2	1 3.7	8 29.6
中和	24 100.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	3 12.5	0 0.0	0 0.0	7 29.2	1 4.2	2 8.3	10 41.7
乾燥	16 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	2 12.5	2 12.5	1 6.3	8 50.0
熔融	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	3 25.0
油水分離	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	6 35.3	3 17.6	1 5.9	6 35.3
その他	42 100.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0	3 7.1	0 0.0	0 0.0	21 50.0	3 7.1	2 4.8	12 28.6
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

問5-5 委託廃棄物と提供情報の整合性の確認

(上段：人 下段：%)

	全 体	確 認 し て い る	確 認 し て い な い	無 回 答
全 体	1,056 100.0	950 90.0	47 4.5	59 5.6

従業員数

20人以下	535 100.0	474 88.6	27 5.0	34 6.4
21人以上50人未満	324 100.0	295 91.0	12 3.7	17 5.2
50人以上	174 100.0	159 91.4	7 4.0	8 4.6
無回答	23 100.0	22 95.7	1 4.3	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	1,018 100.0	915 89.9	44 4.3	59 5.8
特別管理産業廃棄物	284 100.0	264 93.0	15 5.3	5 1.8
無回答	19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	585 100.0	534 91.3	24 4.1	27 4.6
管理型廃棄物	340 100.0	312 91.8	14 4.1	14 4.1
液状廃棄物	252 100.0	237 94.0	10 4.0	5 2.0
建設系廃棄物	596 100.0	529 88.8	25 4.2	42 7.0
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	110 100.0	102 92.7	6 5.5	2 1.8
液状廃棄物 (特管)	184 100.0	170 92.4	10 5.4	4 2.2
感染性廃棄物	144 100.0	134 93.1	8 5.6	2 1.4
特定有害廃棄物	90 100.0	88 97.8	2 2.2	0 0.0
無回答	19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0

中間処理の方法

選別	317 100.0	290 91.5	13 4.1	14 4.4
破碎	769 100.0	691 89.9	30 3.9	48 6.2
焼却	338 100.0	304 89.9	18 5.3	16 4.7
脱水	121 100.0	108 89.3	8 6.6	5 4.1
中和	96 100.0	92 95.8	2 2.1	2 2.1
乾燥	71 100.0	69 97.2	1 1.4	1 1.4
熔融	120 100.0	107 89.2	3 2.5	10 8.3
油水分離	89 100.0	82 92.1	5 5.6	2 2.2
その他	325 100.0	305 93.8	11 3.4	9 2.8
無回答	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0

問5-5-① 確認の頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 時 (契 約 前 含 む)	毎 回 排 出 時	変 廃 わ つ た の 性 状 や 物 性 が	き 処 理 工 程 が 変 わ つ た と	定 期 的	無 回 答
全 体	950 100.0	439 46.2	473 49.8	253 26.6	92 9.7	127 13.4	6 0.6

従業員数

20人以下	474 100.0	190 40.1	272 57.4	101 21.3	35 7.4	61 12.9	5 1.1
21人以上50人未満	295 100.0	153 51.9	126 42.7	89 30.2	33 11.2	45 15.3	0 0.0
50人以上	159 100.0	85 53.5	62 39.0	56 35.2	21 13.2	18 11.3	1 0.6
無回答	22 100.0	11 50.0	13 59.1	7 31.8	3 13.6	3 13.6	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	915 100.0	421 46.0	459 50.2	248 27.1	92 10.1	120 13.1	5 0.5
特別管理産業廃棄物	264 100.0	122 46.2	93 35.2	89 33.7	40 15.2	64 24.2	1 0.4
無回答	18 100.0	12 66.7	9 50.0	2 11.1	0 0.0	2 11.1	1 5.6

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	534 100.0	265 49.6	261 48.9	167 31.3	64 12.0	63 11.8	1 0.2
管理型廃棄物	312 100.0	155 49.7	140 44.9	113 36.2	46 14.7	50 16.0	0 0.0
液状廃棄物	237 100.0	103 43.5	92 38.8	83 35.0	40 16.9	53 22.4	1 0.4
建設系廃棄物	529 100.0	245 46.3	297 56.1	140 26.5	56 10.6	53 10.0	3 0.6
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	102 100.0	47 46.1	42 41.2	33 32.4	24 23.5	24 23.5	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	170 100.0	78 45.9	55 32.4	65 38.2	27 15.9	43 25.3	1 0.6
感染性廃棄物	134 100.0	59 44.0	50 37.3	41 30.6	24 17.9	32 23.9	0 0.0
特定有害廃棄物	88 100.0	42 47.7	29 33.0	31 35.2	16 18.2	24 27.3	0 0.0
無回答	18 100.0	12 66.7	9 50.0	2 11.1	0 0.0	2 11.1	1 5.6

中間処理の方法

選別	290 100.0	149 51.4	158 54.5	82 28.3	30 10.3	29 10.0	2 0.7
破碎	691 100.0	342 49.5	352 50.9	194 28.1	74 10.7	70 10.1	5 0.7
焼却	304 100.0	129 42.4	131 43.1	67 22.0	31 10.2	74 24.3	2 0.7
脱水	108 100.0	44 40.7	40 37.0	36 33.3	15 13.9	28 25.9	0 0.0
中和	92 100.0	43 46.7	21 22.8	38 41.3	18 19.6	30 32.6	1 1.1
乾燥	69 100.0	34 49.3	26 37.7	22 31.9	10 14.5	17 24.6	0 0.0
溶融	107 100.0	54 50.5	48 44.9	41 38.3	19 17.8	14 13.1	0 0.0
油水分離	82 100.0	37 45.1	28 34.1	35 42.7	14 17.1	18 22.0	0 0.0
その他	305 100.0	147 48.2	151 49.5	110 36.1	35 11.5	38 12.5	0 0.0
無回答	5 100.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問5-5-①(5) 内訳 確認頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	週 に 1 回	週 に 2 回	週 に 3 回 以上	月 に 1 回	月 に 2 回	月 に 3 回 以上	年 に 1 回	年 に 2 回	年 に 3 回 以上	無 回 答
全 体	127 100.0	4 3.1	0 0.0	0 0.0	12 9.4	2 1.6	1 0.8	57 44.9	17 13.4	8 6.3	26 20.5

従業員数

20人以下	61 100.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	5 8.2	0 0.0	1 1.6	33 54.1	7 11.5	2 3.3	12 19.7
21人以上50人未満	45 100.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0	3 6.7	2 4.4	0 0.0	17 37.8	9 20.0	3 6.7	10 22.2
50人以上	18 100.0	2 11.1	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0	6 33.3	1 5.6	2 11.1	4 22.2
無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	120 100.0	4 3.3	0 0.0	0 0.0	11 9.2	2 1.7	1 0.8	55 45.8	15 12.5	7 5.8	25 20.8
特別管理産業廃棄物	64 100.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0	8 12.5	1 1.6	0 0.0	22 34.4	9 14.1	6 9.4	16 25.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	63 100.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	2 3.2	2 3.2	1 1.6	29 46.0	11 17.5	4 6.3	13 20.6
管理型廃棄物	50 100.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	4 8.0	1 2.0	0 0.0	19 38.0	11 22.0	3 6.0	11 22.0
液状廃棄物	53 100.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0	8 15.1	1 1.9	0 0.0	16 30.2	6 11.3	5 9.4	15 28.3
建設系廃棄物	53 100.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	2 3.8	1 1.9	0 0.0	29 54.7	8 15.1	3 5.7	9 17.0
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.3	1 4.2	0 0.0	10 41.7	2 8.3	3 12.5	6 25.0
液状廃棄物 (特管)	43 100.0	2 4.7	0 0.0	0 0.0	7 16.3	1 2.3	0 0.0	11 25.6	6 14.0	3 7.0	13 30.2
感染性廃棄物	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 9.4	1 3.1	0 0.0	15 46.9	3 9.4	3 9.4	7 21.9
特定有害廃棄物	24 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	1 4.2	0 0.0	6 25.0	2 8.3	2 8.3	9 37.5
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

中間処理の方法

選別	29 100.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0	2 6.9	0 0.0	1 3.4	14 48.3	4 13.8	1 3.4	6 20.7
破碎	70 100.0	2 2.9	0 0.0	0 0.0	6 8.6	0 0.0	0 0.0	38 54.3	8 11.4	1 1.4	15 21.4
焼却	74 100.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	5 6.8	1 1.4	0 0.0	36 48.6	11 14.9	6 8.1	14 18.9
脱水	28 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 25.0	0 0.0	0 0.0	8 28.6	4 14.3	2 7.1	7 25.0
中和	30 100.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	7 23.3	0 0.0	0 0.0	5 16.7	2 6.7	3 10.0	12 40.0
乾燥	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 17.6	0 0.0	0 0.0	4 23.5	3 17.6	2 11.8	5 29.4
熔融	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	7 50.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4
油水分離	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	0 0.0	6 33.3	3 16.7	2 11.1	5 27.8
その他	38 100.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	3 7.9	1 2.6	0 0.0	15 39.5	6 15.8	2 5.3	10 26.3

問5-5-② 確認方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	目 視 で 確 認	分 析 し て 確 認	そ の 他	無 回 答
全 体	950 100.0	758 79.8	380 40.0	33 3.5	12 1.3

従業員数

20人以下	474 100.0	384 81.0	168 35.4	15 3.2	7 1.5
21人以上50人未満	295 100.0	238 80.7	127 43.1	12 4.1	2 0.7
50人以上	159 100.0	119 74.8	77 48.4	5 3.1	2 1.3
無回答	22 100.0	17 77.3	8 36.4	1 4.5	1 4.5

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	915 100.0	736 80.4	363 39.7	32 3.5	10 1.1
特別管理産業廃棄物	264 100.0	173 65.5	173 65.5	9 3.4	3 1.1
無回答	18 100.0	15 83.3	3 16.7	0 0.0	2 11.1

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	534 100.0	443 83.0	196 36.7	18 3.4	6 1.1
管理型廃棄物	312 100.0	247 79.2	138 44.2	14 4.5	4 1.3
液状廃棄物	237 100.0	157 66.2	156 65.8	10 4.2	3 1.3
建設系廃棄物	529 100.0	445 84.1	189 35.7	16 3.0	5 0.9
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	102 100.0	72 70.6	57 55.9	3 2.9	2 2.0
液状廃棄物 (特管)	170 100.0	109 64.1	118 69.4	8 4.7	2 1.2
感染性廃棄物	134 100.0	88 65.7	80 59.7	4 3.0	2 1.5
特定有害廃棄物	88 100.0	57 64.8	68 77.3	2 2.3	1 1.1
無回答	18 100.0	15 83.3	3 16.7	0 0.0	2 11.1

中間処理の方法

選別	290 100.0	251 86.6	91 31.4	8 2.8	3 1.0
破碎	691 100.0	588 85.1	240 34.7	23 3.3	8 1.2
焼却	304 100.0	204 67.1	182 59.9	6 2.0	6 2.0
脱水	108 100.0	73 67.6	73 67.6	3 2.8	2 1.9
中和	92 100.0	51 55.4	72 78.3	4 4.3	2 2.2
乾燥	69 100.0	50 72.5	41 59.4	2 2.9	2 2.9
熔融	107 100.0	89 83.2	40 37.4	2 1.9	1 0.9
油水分離	82 100.0	50 61.0	55 67.1	2 2.4	1 1.2
その他	305 100.0	244 80.0	136 44.6	12 3.9	3 1.0
無回答	5 100.0	4 80.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0

問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	した 全 産 廃 連 シ ー ト で 以 前 を 使 用 し た デ ー タ シ ー ト	独 自 の 様 式 を 使 用 し て い る	契 約 書 ・ マ ニ フ ェ ス ト を 使 用 し て い る	口 頭 で 伝 え て い る	そ の 他	無 回 答
全 体	760 100.0	25 3.3	102 13.4	467 61.4	293 38.6	185 24.3	39 5.1

従業員数

20人以下	404 100.0	11 2.7	39 9.7	265 65.6	161 39.9	82 20.3	22 5.4
21人以上50人未満	224 100.0	7 3.1	32 14.3	134 59.8	82 36.6	66 29.5	11 4.9
50人以上	113 100.0	6 5.3	31 27.4	55 48.7	46 40.7	31 27.4	4 3.5
無回答	19 100.0	1 5.3	0 0.0	13 68.4	4 21.1	6 31.6	2 10.5

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	735 100.0	25 3.4	96 13.1	453 61.6	284 38.6	177 24.1	38 5.2
特別管理産業廃棄物	181 100.0	11 6.1	45 24.9	75 41.4	45 24.9	70 38.7	9 5.0
無回答	13 100.0	0 0.0	2 15.4	9 69.2	7 53.8	4 30.8	0 0.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	409 100.0	16 3.9	46 11.2	265 64.8	174 42.5	92 22.5	24 5.9
管理型廃棄物	237 100.0	13 5.5	41 17.3	133 56.1	92 38.8	68 28.7	11 4.6
液状廃棄物	161 100.0	13 8.1	38 23.6	64 39.8	45 28.0	65 40.4	10 6.2
建設系廃棄物	445 100.0	14 3.1	45 10.1	292 65.6	180 40.4	93 20.9	23 5.2
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	76 100.0	6 7.9	9 11.8	34 44.7	31 40.8	34 44.7	4 5.3
液状廃棄物 (特管)	112 100.0	9 8.0	32 28.6	38 33.9	23 20.5	45 40.2	6 5.4
感染性廃棄物	91 100.0	6 6.6	15 16.5	37 40.7	28 30.8	40 44.0	5 5.5
特定有害廃棄物	55 100.0	4 7.3	15 27.3	24 43.6	14 25.5	22 40.0	3 5.5
無回答	13 100.0	0 0.0	2 15.4	9 69.2	7 53.8	4 30.8	0 0.0

中間処理の方法

選別	225 100.0	11 4.9	24 10.7	162 72.0	98 43.6	50 22.2	8 3.6
破碎	561 100.0	21 3.7	58 10.3	376 67.0	234 41.7	125 22.3	29 5.2
焼却	241 100.0	10 4.1	35 14.5	121 50.2	55 22.8	97 40.2	11 4.6
脱水	82 100.0	7 8.5	18 22.0	30 36.6	26 31.7	35 42.7	3 3.7
中和	56 100.0	8 14.3	21 37.5	17 30.4	10 17.9	23 41.1	5 8.9
乾燥	51 100.0	3 5.9	16 31.4	20 39.2	19 37.3	16 31.4	3 5.9
熔融	81 100.0	2 2.5	9 11.1	56 69.1	40 49.4	21 25.9	1 1.2
油水分離	50 100.0	7 14.0	13 26.0	23 46.0	13 26.0	20 40.0	2 4.0
その他	223 100.0	9 4.0	37 16.6	138 61.9	99 44.4	56 25.1	12 5.4
無回答	5 100.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0

問6-1 委託廃棄物が原因の委託先での事故・災害の発生状況

(上段：人 下段：%)

	全 体	爆 発	火 災	ガ ス 発 生	発 熱	漏 洩 ・ 流 出	害 露 ・ 吸 引 に よ る 人 的 ・ 被	高 温 物 体 と の 接 触 ・ 暴	酸 露 ・ 吸 引 に よ る 中 毒 ・ 暴	有 害 物 質 と の 接 触 ・ 暴	そ の 他	事 故 ・ 災 害 の 発 生 は な	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,488 100.0	3 0.2	7 0.5	1 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1,191 80.0	198 13.3	86 5.8	

従業員数

20人以下	816 100.0	1 0.1	3 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	642 78.7	113 13.8	56 6.9
21人以上50人未満	433 100.0	0 0.0	2 0.5	0 0.0	1 0.2	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	358 82.7	53 12.2	18 4.2
50人以上	205 100.0	2 1.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	163 79.5	28 13.7	10 4.9
無回答	34 100.0	0 0.0	28 82.4	4 11.8	2 5.9								

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	1,430 100.0	3 0.2	7 0.5	1 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1,144 80.0	191 13.4	82 5.7
特別管理産業廃棄物	324 100.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	271 83.6	36 11.1	13 4.0
無回答	38 100.0	0 0.0	31 81.6	3 7.9	4 10.5								

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	799 100.0	1 0.1	4 0.5	0 0.0	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	658 82.4	89 11.1	45 5.6
管理型廃棄物	410 100.0	0 0.0	3 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	340 82.9	48 11.7	18 4.4
液状廃棄物	294 100.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	250 85.0	28 9.5	11 3.7
建設系廃棄物	848 100.0	1 0.1	4 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	681 80.3	109 12.9	52 6.1
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	126 100.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	105 83.3	12 9.5	8 6.3						
液状廃棄物（特管）	203 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	171 84.2	22 10.8	7 3.4
感染性廃棄物	165 100.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	137 83.0	17 10.3	10 6.1						
特定有害廃棄物	97 100.0	0 0.0	83 85.6	8 8.2	6 6.2								
無回答	38 100.0	0 0.0	31 81.6	3 7.9	4 10.5								

中間処理の方法

選別	437 100.0	2 0.5	3 0.7	0 0.0	356 81.5	50 11.4	27 6.2						
破碎	1,108 100.0	3 0.3	6 0.5	0 0.0	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	885 79.9	149 13.4	64 5.8
焼却	415 100.0	1 0.2	2 0.5	0 0.0	336 81.0	52 12.5	25 6.0						
脱水	145 100.0	1 0.7	1 0.7	0 0.0	119 82.1	16 11.0	9 6.2						
中和	110 100.0	1 0.9	1 0.9	0 0.0	91 82.7	13 11.8	5 4.5						
乾燥	86 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	71 82.6	8 9.3	6 7.0
熔融	160 100.0	1 0.6	2 1.3	0 0.0	128 80.0	16 10.0	14 8.8						
油水分離	105 100.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	84 80.0	16 15.2	4 3.8						
その他	433 100.0	0 0.0	1 0.2	1 0.2	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	348 80.4	60 13.9	22 5.1
無回答	11 100.0	0 0.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0								

問6-1 処理委託先での事故・災害の発生の有無

(上段：人 下段：%)

	全 体	事 故 ・ 災 害 の 発 生 有 り	か 事 つ た ・ 災 害 の 発 生 は な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,488 100.0	13 0.9	1,191 80.0	198 13.3	86 5.8

従業員数

20人以下	816 100.0	5 0.6	642 78.7	113 13.8	56 6.9
21人以上50人未満	433 100.0	4 0.9	358 82.7	53 12.2	18 4.2
50人以上	205 100.0	4 2.0	163 79.5	28 13.7	10 4.9
無回答	34 100.0	0 0.0	28 82.4	4 11.8	2 5.9

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	1,430 100.0	13 0.9	1,144 80.0	191 13.4	82 5.7
特別管理産業廃棄物	324 100.0	4 1.2	271 83.6	36 11.1	13 4.0
無回答	38 100.0	0 0.0	31 81.6	3 7.9	4 10.5

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	799 100.0	7 0.9	658 82.4	89 11.1	45 5.6
管理型廃棄物	410 100.0	4 1.0	340 82.9	48 11.7	18 4.4
液状廃棄物	294 100.0	5 1.7	250 85.0	28 9.5	11 3.7
建設系廃棄物	848 100.0	6 0.7	681 80.3	109 12.9	52 6.1
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	126 100.0	1 0.8	105 83.3	12 9.5	8 6.3
液状廃棄物（特管）	203 100.0	3 1.5	171 84.2	22 10.8	7 3.4
感染性廃棄物	165 100.0	1 0.6	137 83.0	17 10.3	10 6.1
特定有害廃棄物	97 100.0	0 0.0	83 85.6	8 8.2	6 6.2
無回答	38 100.0	0 0.0	31 81.6	3 7.9	4 10.5

中間処理の方法

選別	437 100.0	4 0.9	356 81.5	50 11.4	27 6.2
破碎	1,108 100.0	10 0.9	885 79.9	149 13.4	64 5.8
焼却	415 100.0	2 0.5	336 81.0	52 12.5	25 6.0
脱水	145 100.0	1 0.7	119 82.1	16 11.0	9 6.2
中和	110 100.0	1 0.9	91 82.7	13 11.8	5 4.5
乾燥	86 100.0	1 1.2	71 82.6	8 9.3	6 7.0
熔融	160 100.0	2 1.3	128 80.0	16 10.0	14 8.8
油水分離	105 100.0	1 1.0	84 80.0	16 15.2	4 3.8
その他	433 100.0	3 0.7	348 80.4	60 13.9	22 5.1
無回答	11 100.0	0 0.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0

問6-1 処理委託先で発生した事故・災害の種類

(上段：人 下段：%)

	全 体	爆 発	火 災	ガ ス 発 生	発 熱	漏 洩 ・ 流 出	害 露 高 温 吸 引 体 に よ る 接 触 的 ・ 被 暴	酸 露 欠 ・ 吸 引 に よ る 中 毒 ・ 暴	有 害 物 質 と の 接 触 ・ 暴	そ の 他
全 体	13 100.0	3 23.1	7 53.8	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7

従業員数

20人以下	5 100.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
21人以上50人未満	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
50人以上	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類 (大枠)

産業廃棄物	13 100.0	3 23.1	7 53.8	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7
特別管理産業廃棄物	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	7 100.0	1 14.3	4 57.1	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
管理型廃棄物	4 100.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
液状廃棄物	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
建設系廃棄物	6 100.0	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
医療廃棄物 (感染性 廃棄物を除く)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
液状廃棄物 (特管)	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
感染性廃棄物	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定有害廃棄物	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	4 100.0	2 50.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
破碎	10 100.0	3 30.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
焼却	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
脱水	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中和	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
乾燥	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
熔融	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
油水分離	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問6-2 委託先での事故・災害の発生原因

(上段：人 下段：%)

	全 体	性 当 社 な ど の 提 供 し た 情 報 不 足 廃 棄 物	安 定 化 処 理 の 不 徹 底	分 別 排 出 の 不 徹 底	容 器 の 形 態 不 良	廃 棄 物 の 表 示 不 足	情 報 と 廃 棄 物 の 不 一 致	経 験 不 足	施 設 の 整 備 不 良	施 設 の 構 造 上 の 問 題	そ の 他
全 体	13 100.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	6 46.2	0 0.0	1 7.7

従業員数

20人以下	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0
21人以上50人未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
50人以上	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	13 100.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	6 46.2	0 0.0	1 7.7
特別管理産業廃棄物	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3
管理型廃棄物	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
液状廃棄物	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
建設系廃棄物	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
液状廃棄物（特管）	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
感染性廃棄物	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定有害廃棄物	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
破砕	10 100.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	1 10.0
焼却	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
脱水	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中和	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
乾燥	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
熔融	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
油水分離	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0

問6-3 委託先への事故・災害発生後の対応

(上段：人 下段：%)

	全 体	詳 細 な 情 報 を 提 供 の よ り	の 自 社 内 で の 安 定 化 処 理	分 別 排 出 の 徹 底	容 器 の 改 善 ・ 変 更	容 棄 物 の 表 示 方 法 ・ 内	の 改 善	委 託 先 の 整 合 の 確 認 方 法 情 報	の 改 善	委 託 先 の 整 合 の 確 認 頻 度	特 に 対 応 な し	そ の 他
全 体	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	7 53.8	2 15.4		

従業員数

20人以下	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0
21人以上50人未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0
50人以上	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0

廃棄物の種類（大枠）

産業廃棄物	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	7 53.8	2 15.4
特別管理産業廃棄物	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0

取り扱っている主な廃棄物の種類

安定型廃棄物	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	4 57.1	1 14.3
管理型廃棄物	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
液状廃棄物	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0
建設系廃棄物	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0
医療廃棄物（感染性 廃棄物を除く）	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
液状廃棄物（特管）	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
感染性廃棄物	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
特定有害廃棄物	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

中間処理の方法

選別	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
破砕	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	6 60.0	1 10.0
焼却	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
脱水	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中和	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
乾燥	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
熔融	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
油水分離	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3

【 問2-1 (選択肢「3と4」) × 問1-1 】

(上段：人 下段：%)

問1-1 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	816 32.1	1,305 51.4	386 15.2	33 1.3
問2-1 廃棄物情報入手時の「廃棄物データシート」の使用の有無					
「廃棄物データシート」を使用して 入手している	616 100.0	414 67.2	175 28.4	16 2.6	11 1.8
「廃棄物データシート」以外の 方法で入手している	1,135 100.0	310 27.3	655 57.7	164 14.4	6 0.5
入手していない	763 100.0	91 11.9	470 61.6	196 25.7	6 0.8
無回答	26 100.0	1 3.8	5 19.2	10 38.5	10 38.5

【 問5-1 (選択肢「3と4」) × 問1-1 】

(上段：人 下段：%)

問1-1 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」の認知度

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,488 100.0	591 39.7	718 48.3	159 10.7	20 1.3
問5-1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無					
「廃棄物データシート」を使用して提供している	296 100.0	196 66.2	83 28.0	7 2.4	10 3.4
「廃棄物データシート」以外の方法で提供している	760 100.0	288 37.9	390 51.3	77 10.1	5 0.7
提供していない	414 100.0	104 25.1	236 57.0	71 17.1	3 0.7
無回答	18 100.0	3 16.7	9 50.0	4 22.2	2 11.1

【 問1-1×問1-2 】

(上段：人 下段：%)
 問1-2 「廃棄物データシート」の認知度

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	985 38.8	1,088 42.8	438 17.2	29 1.1
問1-1 「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」					
よく知っている	816 100.0	777 95.2	27 3.3	12 1.5	0 0.0
聞いたことはある	1,305 100.0	187 14.3	1,022 78.3	91 7.0	5 0.4
知らない	386 100.0	16 4.1	35 9.1	334 86.5	1 0.3
無回答	33 100.0	5 15.2	4 12.1	1 3.0	23 69.7

【 問2-1 (選択肢「3と4」) × 問1-2 】

(上段：人 下段：%)

問 1 - 2 「廃棄物データシート」の認知度

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	2,540 100.0	985 38.8	1,088 42.8	438 17.2	29 1.1

問 2 - 1 「廃棄物情報入手時の「廃棄物データシート」の使用の有無

	616 100.0	510 82.8	91 14.8	6 1.0	9 1.5
「廃棄物データシート」を使用して入手している	1,135 100.0	365 32.2	580 51.1	185 16.3	5 0.4
「廃棄物データシート」以外の方法で入手している	763 100.0	109 14.3	413 54.1	237 31.1	4 0.5
入手していない	26 100.0	1 3.8	4 15.4	10 38.5	11 42.3
無回答					

【 問5-1 (選択肢「3と4」) × 問1-2 】

(上段：人 下段：%)

問 1 - 2 「廃棄物データシート」の認知度

	全 体	よ く 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,488 100.0	731 49.1	570 38.3	170 11.4	17 1.1
問 5 - 1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無					
「廃棄物データシート」を使用して提供している	296 100.0	238 80.4	45 15.2	6 2.0	7 2.4
「廃棄物データシート」以外の方法で提供している	760 100.0	346 45.5	322 42.4	86 11.3	6 0.8
提供していない	414 100.0	142 34.3	196 47.3	74 17.9	2 0.5
無回答	18 100.0	5 27.8	7 38.9	4 22.2	2 11.1

【 問5-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) × 問2-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) 】

(上段：人 下段：%)

問2-1 廃棄物情報入手時の「廃棄物データシート」の使用の有無

全体	全 体	「廃棄物データシート」 を使用している	「廃棄物データシート」 以外の方法で入手し ている	「廃棄物データシート」 以外の方法で入手 していない	入 手 し て い な い	無 回 答
	1,488	462	669	346	11	
	100.0	31.0	45.0	23.3	0.7	

問5-1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無

「廃棄物データシート」を使用 して提供している	「廃棄物データシート」以外の 方法で提供している	提供していない	無回答
296	760	414	18
100.0	100.0	100.0	100.0
78.4	19.7	19.1	5.6
14.9	68.3	23.7	44.4
5.4	12.0	56.3	33.3
1.4	0.0	1.0	16.7
4	0	4	3
1.4	0.0	1.0	16.7

【 問2-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) × 問2-3 】

(上段：人 下段：%)

問2-3 廃棄物情報を入力する時期

全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	受 け 入 れ 時	変 廃 物 の 性 状 や 物 性 が 変 わ つ た と き	製 造 と 排 出 工 程 が 変 わ つ た と き	定 期 的	無 回 答
1,751	1,054	590	526	404	158	84	186
100.0	60.2	33.7	30.0	23.1	9.0	4.8	10.6

問2-1 廃棄物情報入手時の「廃棄物データシート」の有無

「廃棄物データシート」を使用 して入力している	「廃棄物データシート」以外の 方法で入力している	入力していない
616	382	204
100.0	62.0	33.1
1,135	672	386
100.0	59.2	34.0
0	0	0
0.0	0.0	0.0
112	185	80
18.2	30.0	13.0
414	219	78
36.5	19.3	6.9
0	0	0
0.0	0.0	0.0
36	41	36
5.8	6.7	5.8
48	145	48
4.2	12.8	4.2
0	0	0
0.0	0.0	0.0

【 問2-6 × 問2-3 】

問2-3 廃棄物情報を入力する時期

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	受 け 入 れ 時	変 廢 物 の 性 状 や 物 性 が	製 造 (排 出) 工 程 が 変	定 期 的	無 回 答
全 体	1,135 100.0	672 59.2	386 34.0	414 36.5	219 19.3	78 6.9	48 4.2	145 12.8

問2-6 「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法

事前に排出者にヒヤリングして いる	781 100.0	534 68.4	236 30.2	282 36.1	180 23.0	67 8.6	32 4.1	90 11.5
契約書・マニフェストで把握して いる	702 100.0	381 54.3	311 44.3	299 42.6	113 16.1	40 5.7	17 2.4	99 14.1
独自の様式を使用している	114 100.0	85 74.6	28 24.6	26 22.8	62 54.4	25 21.9	19 16.7	8 7.0
全産廃連で以前作成したデータ シートを使用している	44 100.0	27 61.4	9 20.5	10 22.7	14 31.8	5 11.4	2 4.5	5 11.4
受け入れの際に自身で分析等 を行っている	181 100.0	129 71.3	40 22.1	72 39.8	68 37.6	34 18.8	14 7.7	18 9.9
無回答	38 100.0	17 44.7	11 28.9	14 36.8	3 7.9	1 2.6	6 15.8	7 18.4

【 問5-4 × 問2-3 】

(上段：人 下段：%)

問2-3 廃棄物情報を入手する時期

全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	受 け 入 れ 時	変 廃 わ つ た の 性 状 や 物 性 が	製 造 と 排 出 工 程 が 変	定 期 的	無 回 答
全 体	945 100.0	643 68.0	299 31.6	265 28.0	112 11.9	36 3.8	75 7.9

問5-4 廃棄物情報を提供する時期

契 約 前 (依 頼 時)	554 100.0	470 84.8	132 23.8	129 23.3	205 37.0	86 15.5	25 4.5	30 5.4
契 約 時	265 100.0	141 53.2	172 64.9	102 38.5	75 28.3	27 10.2	3 1.1	17 6.4
排 出 時	265 100.0	162 61.1	122 46.0	144 54.3	53 20.0	22 8.3	6 2.3	18 6.8
廃 棄 物 の 性 状 や 物 性 が 変 わ つ た と き	255 100.0	194 76.1	84 32.9	61 23.9	163 63.9	60 23.5	16 6.3	15 5.9
処 理 工 程 が 変 わ つ た と き	79 100	63 79.7	21 26.6	20 25.3	51 64.6	47 59.5	9 11.4	6 7.6
定 期 的	119 100	90 75.6	24 20.2	30 25.2	50 42	30 25.2	22 18.5	7 5.9
無 回 答	43 100	16 37.2	7 16.3	6 14	3 7	1 2.3	0 0	24 55.8

【 問2-1（選択肢「1と2」、「3と4」） × 問2-4 】

(上段：人 下段：%)

問2-4 必要な情報は得られているか

	全 体	十 分 得 ら れ て い る	得 ら れ て い な い	無 回 答
全 体	1,751 100.0	1,346 76.9	276 15.8	129 7.4
問2-1 廃棄物情報入手時の「廃棄物データシート」の使用の有無				
「廃棄物データシート」を使用 して入手している	616 100.0	469 76.1	123 20.0	24 3.9
「廃棄物データシート」以外の 方法で入手している	1,135 100.0	877 77.3	153 13.5	105 9.3
入手していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【 問2-6 × 問2-4 】

問2-4 必要な情報は得られているか

(上段：人 下段：%)

	全 体	十 分 得 ら れ て い る	得 ら れ て い な い	無 回 答
全 体	1,135 100.0	877 77.3	153 13.5	105 9.3

問2-6 「廃棄物データシート」以外での情報の入手方法

事前に排出者にヒヤリングしている	781 100.0	611 78.2	107 13.7	63 8.1
契約書・マニフェストで把握している	702 100.0	543 77.4	82 11.7	77 11.0
独自の様式を使用している	114 100.0	92 80.7	15 13.2	7 6.1
全産廃連で以前作成したデータシートを使用している	44 100.0	36 81.8	6 13.6	2 4.5
受け入れの際に自身で分析等を行っている	181 100.0	134 74.0	31 17.1	16 8.8
無回答	38 100.0	28 73.7	5 13.2	5 13.2

【 問5-3 × 問2-4 】

(上段：人 下段：%)

問2-4 必要な情報は得られているか

全体	十分得られている	得られていない	無回答
945	721	169	55
100.0	76.3	17.9	5.8

問5-3 必要な情報はすべて提供できているか

必要な情報はすべて提供している	566	474	70	22
	100.0	83.7	12.4	3.9
わかる範囲のみ提供している	313	208	91	14
	100.0	66.5	29.1	4.5
無回答	66	39	8	19
	100.0	59.1	12.1	28.8

【 問5-5 × 問2-5 】

(上段：人 下段：%)

問2-5 受け入れ廃棄物と入手情報の整合性の確認

	全 体	確 認 し て い る	確 認 し て い な い	無 回 答
全 体	945 100.0	846 89.5	52 5.5	47 5.0

問5-5 委託廃棄物と提供情報の整合

確認している	869 100.0	807 92.9	34 3.9	28 3.2
確認していない	37 100.0	19 51.4	15 40.5	3 8.1
無回答	39 100.0	20 51.3	3 7.7	16 41.0

【 問2-1 × 問3-1 (有無) 】

(上段：人 下段：%)

問3-1 事故・災害の発生の有無

全体	事故・災害の発生有り	事故・災害の発生はなし	無回答
2,540	131	2,338	71
100.0	5.2	92.0	2.8

問2-1 廃棄物処理受託時における廃棄物の性状等の情報入手

「廃棄物データシート」を使用 して必ず入手している	195	12	179	4
「廃棄物データシート」を使用 して時々入手している	421	35	375	11
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず入手している	699	37	655	7
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々入手している	436	22	408	6
入手していない	763	24	705	34
無回答	100	3.1	92.4	4.5
	26	1	16	9
	100	3.8	61.5	34.6

【 問2-1×問3-1（種類） 】

(上段：人 下段：%)

問3-1 発生した事故・災害の種類

全体	爆発	火災	ガス発生	発熱	漏洩・流出	害露高温・吸引による人的被害	酸露有害物質・吸引による接触中毒・暴	その他
131	15	41	17	20	22	5	6	32
100.0	11.5	31.3	13.0	15.3	16.8	3.8	4.6	24.4

問2-1 廃棄物処理受託時における廃棄物の性状等の情報入手

「廃棄物データシート」を使用して必ず入手している	12	1	2	3	5	3	0	1	3
	100.0	8.3	16.7	25.0	41.7	25.0	0.0	8.3	25.0
「廃棄物データシート」を使用して時々入手している	35	3	9	5	3	8	1	1	8
	100.0	8.6	25.7	14.3	8.6	22.9	2.9	2.9	22.9
「廃棄物データシート」以外の方法で必ず入手している	37	5	9	5	4	7	3	3	10
	100.0	13.5	24.3	13.5	10.8	18.9	8.1	8.1	27.0
「廃棄物データシート」以外の方法で時々入手している	22	3	8	4	5	2	0	1	6
	100.0	13.6	36.4	18.2	22.7	9.1	0.0	4.5	27.3
入手していない	24	3	12	0	3	2	1	0	5
	100	12.5	50	0	12.5	8.3	4.2	0	20.8
無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	100	0	100	0	0	0	0	0	0

【 問2-1 × 問3-2 】

(上段：人 下段：%)

問3-2 事故・災害の発生原因

全体	131	25	5	20	9	4	19	25	9	15	41	6
100.0	100.0	19.1	3.8	15.3	6.9	3.1	14.5	19.1	6.9	11.5	31.3	4.6
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
100	100	16.7	0	20.8	0	0	4.2	16.7	4.2	4.2	37.5	8.3
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0

問2-1 廃棄物処理受託時における廃棄物の性状等の情報入手

「廃棄物データシート」を使用 して必ず入手している	12	4	0	0	1	0	5	1	2	3	3	1
100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	8.3	0.0	41.7	8.3	16.7	25.0	25.0	8.3
「廃棄物データシート」を使用 して時々入手している	35	8	0	7	4	2	6	9	0	4	8	3
100.0	100.0	22.9	0.0	20.0	11.4	5.7	17.1	25.7	0.0	11.4	22.9	8.6
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず入手している	37	3	3	6	2	1	5	6	3	5	14	0
100.0	100.0	8.1	8.1	16.2	5.4	2.7	13.5	16.2	8.1	13.5	37.8	0.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々入手している	22	6	2	2	2	1	2	5	3	2	6	0
100.0	100.0	27.3	9.1	9.1	9.1	4.5	9.1	22.7	13.6	9.1	27.3	0.0
入手していない	24	4	0	5	0	0	1	4	1	1	9	2
100	100	16.7	0	20.8	0	0	4.2	16.7	4.2	4.2	37.5	8.3
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0

【 問2-1 × 問3-3 】

(上段：人 下段：%)

問3-3 廃棄物情報の事故・災害未然防止に対する効果

全体	全	大	少	まったく関係ない	どちらともいえない	無回答
2,338	365	584	490	763	136	
100.0	15.6	25.0	21.0	32.6	5.8	

問2-1 廃棄物処理受託時における廃棄物の性状等の情報入手

「廃棄物データシート」を使用 して必ず入手している	「廃棄物データシート」を使用 して時々入手している	「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず入手している	「廃棄物データシート」以外の 方法で時々入手している	入手していない	無回答
179	76	51	14	32	6
100.0	42.5	28.5	7.8	17.9	3.4
375	60	125	72	101	17
100.0	16.0	33.3	19.2	26.9	4.5
655	142	206	103	177	27
100.0	21.7	31.5	15.7	27.0	4.1
408	40	113	80	163	12
100.0	9.8	27.7	19.6	40.0	2.9
705	45	86	220	287	67
100	6.4	12.2	31.2	40.7	9.5
16	2	3	1	3	7
100	12.5	18.8	6.3	18.8	43.8

【 問5-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) × 問5-3 】

(上段：人 下段：%)

問5-3 必要な情報はすべて提供できているか

	全 体	必 要 な 情 報 は す べ て 提 供 し て い る	わ か ら な い 情 報 の み 提 供 し て い る	無 回 答
全 体	1,056 100.0	634 60.0	332 31.4	90 8.5
問5-1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無				
「廃棄物データシート」を使用 して提供している	296 100.0	180 60.8	103 34.8	13 4.4
「廃棄物データシート」以外の 方法で提供している	760 100.0	454 59.7	229 30.1	77 10.1
提供していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【 問5-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) × 問5-4 】

(上段：人 下段：%)

問5-4 廃棄物情報を提供する時期

全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	排 出 時	変 廃 物 の 性 状 や 物 性 が 変 わ つ た と き	処 理 工 程 が 変 わ つ た と き	定 期 的	無 回 答
1,056	589	287	293	264	81	141	64
100.0	55.8	27.2	27.7	25.0	7.7	13.4	6.1

問5-1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無

「廃棄物データシート」を使用 して提供している	296	185	96	49	88	29	34	6
	100.0	62.5	32.4	16.6	29.7	9.8	11.5	2.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で提供している	760	404	191	244	176	52	107	58
	100.0	53.2	25.1	32.1	23.2	6.8	14.1	7.6
提供していない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【 問5-6×問5-4 】

問5-4 廃棄物情報を提供する時期

(上段：人 下段：%)

全 体	契 約 前 (依 頼 時)	契 約 時	排 出 時	変 廃 物 の 性 状 や 物 性 が 変 わ つ た と き	処 理 工 程 が 変 わ つ た と き	定 期 的	無 回 答
760	404	191	244	176	52	107	58
100.0	53.2	25.1	32.1	23.2	6.8	14.1	7.6

問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法

全産廃連で以前作成したデータシートを使用している	25	20	4	8	13	5	4	2
	100.0	80.0	16.0	32.0	52.0	20.0	16.0	8.0
独自の様式を使用している	102	65	19	22	41	13	20	4
	100.0	63.7	18.6	21.6	40.2	12.7	19.6	3.9
契約書・マニュアルで伝えている	467	253	153	181	105	32	31	43
	100.0	54.2	32.8	38.8	22.5	6.9	6.6	9.2
口頭で伝えている	293	189	75	119	99	33	11	21
	100.0	64.5	25.6	40.6	33.8	11.3	3.8	7.2
その他	185	104	29	32	46	14	72	5
	100.0	56.2	15.7	17.3	24.9	7.6	38.9	2.7
無回答	39	17	11	14	9	2	5	4
	100.0	43.6	28.2	35.9	23.1	5.1	12.8	10.3

【 問5-1 (選択肢「1と2」、「3と4」) × 問5-5 】

(上段：人 下段：%)

問5-5 委託廃棄物と提供情報の整合性の確認

	全 体	確 認 し て い る	確 認 し て い な い	無 回 答
全 体	1,056 100.0	950 90.0	47 4.5	59 5.6
問5-1 廃棄物情報提供時の「廃棄物データシート」の使用の有無				
「廃棄物データシート」を使用 して提供している	296 100.0	283 95.6	8 2.7	5 1.7
「廃棄物データシート」以外の 方法で提供している	760 100.0	667 87.8	39 5.1	54 7.1
提供していない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【 問5-6 × 問5-5 】

問5-5 委託廃棄物と提供情報の整合性の確認

(上段：人 下段：%)

	全 体	確 認 し て い る	確 認 し て い な い	無 回 答
	760	667	39	54
	100.0	87.8	5.1	7.1

問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法

	25	22	1	2
全産廃連で以前作成したデータシートを使用している	100.0	88.0	4.0	8.0
独自の様式を使用している	102	94	4	4
	100.0	92.2	3.9	3.9
契約書・マニフェストで伝えている	467	411	16	40
	100.0	88.0	3.4	8.6
口頭で伝えている	293	256	14	23
	100.0	87.4	4.8	7.8
その他	185	168	14	3
	100.0	90.8	7.6	1.6
無回答	39	31	4	4
	100.0	79.5	10.3	10.3

【 問5-6 × 問5-5-① 】

問5-5-① 確認の頻度

(上段：人 下段：%)

	全 体	契 約 時 (契 約 前 含 む)	毎 回 排 出 時	変 廃 物 の 性 状 や 物 性 が 変 わ つ た と き	処 理 工 程 が 変 わ つ た と き	定 期 的	無 回 答
全 体	667 100.0	293 43.9	366 54.9	162 24.3	53 7.9	95 14.2	2 0.3
問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法							
全 産 廃 連 で 以 前 作 成 し た デ ー タ シ ー ト を 使 用 し て い る	22 100.0	14 63.6	11 50.0	12 54.5	6 27.3	3 13.6	0 0.0
独 自 の 様 式 を 使 用 し て い る	94 100.0	43 45.7	34 36.2	32 34.0	10 10.6	21 22.3	0 0.0
契 約 書 ・ マ ニ フ ェ ス ト で 伝 え て い る	411 100.0	207 50.4	259 63.0	107 26.0	33 8.0	28 6.8	1 0.2
口 頭 で 伝 え て い る	256 100.0	131 51.2	158 61.7	89 34.8	35 13.7	12 4.7	1 0.4
そ の 他	168 100.0	70 41.7	59 35.1	38 22.6	18 10.7	61 36.3	0 0.0
無 回 答	31 100.0	12 38.7	17 54.8	7 22.6	2 6.5	5 16.1	0 0.0

【 問5-6 × 問5-5-② 】

問5-5-② 確認方法

(上段：人 下段：%)

	全 体	目 視 で 確 認	分 析 し て 確 認	そ の 他	無 回 答
全 体	667 100.0	540 81.0	249 37.3	24 3.6	7 1.0

問5-6 「廃棄物データシート」以外での情報の提供方法

全産廃連で以前作成したデータシートを使用している	22 100.0	20 90.9	11 50.0	1 4.5	1 4.5
独自の様式を使用している	94 100.0	63 67.0	66 70.2	4 4.3	0 0.0
契約書・マニフェストで伝えている	411 100.0	374 91.0	112 27.3	13 3.2	2 0.5
口頭で伝えている	256 100.0	241 94.1	64 25.0	11 4.3	3 1.2
その他	168 100.0	104 61.9	114 67.9	9 5.4	1 0.6
無回答	31 100.0	22 71.0	14 45.2	3 9.7	1 3.2

【 問5-1 × 問6-1 (有無) 】

(上段：人 下段：%)

問6-1 処理委託先での事故・災害の発生・災害の有無

全体	事故・災害の発生有り	事故・災害の発生はなし	わからない	無回答
1,488	13	1,191	198	86
100.0	0.9	80.0	13.3	5.8

問5-1 廃棄物処理委託時における廃棄物の性状等の情報提供

「廃棄物データシート」を使用 して必ず提供している	155	1	126	15	13
「廃棄物データシート」を使用 して時々提供している	141	3	121	9	8
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず提供している	506	2	424	62	18
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々提供している	254	3	203	37	11
提供していない	414	4	309	73	28
無回答	100	1	74.6	17.6	6.8
	18	0	8	2	8
	100	0	44.4	11.1	44.4

【 問5-1 × 問6-1 (種類) 】

(上段：人 下段：%)

問6-1 処理委託先で発生した事故・災害の種類

	全 体	爆 発	火 災	ガ ス 発 生	発 熱	漏 洩 ・ 流 出	害 露 高 温 ・ 吸 引 に よ る 接 触 人 的 被 暴	酸 露 有 害 物 ・ 吸 引 に よ る 接 触 中 毒 ・ 暴	そ の 他
全 体	13 100.0	3 23.1	7 53.8	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7

問5-1 廃棄物処理委託時における廃棄物の性状等の情報提供

	1	0	0	0	1	0	0	0	0
「廃棄物データシート」を使用 して必ず提供している	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
「廃棄物データシート」を使用 して時々提供している	3 100.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず提供している	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々提供している	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
提供していない	4 100	1 25	3 75	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0

【 問5-1 × 問6-2 】

(上段：人 下段：%)

問6-2 委託先での事故・災害の発生原因

全体	13 100.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	6 46.2	0 0.0	1 7.7
		性状などが提供した廃棄物の情報不足	安定化処理の不徹底	分別排出の不徹底	容器の形態不良	廃棄物の表示不足	情報と廃棄物の不一致	経験不足	施設の整備不良	施設の構造上の問題	その他			
全体	13 100.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	6 46.2	0 0.0	1 7.7			

問5-1 廃棄物処理委託時における廃棄物の性状等の情報提供

「廃棄物データシート」を使用 して必ず提供している	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
「廃棄物データシート」を使用 して時々提供している	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず提供している	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々提供している	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
提供していない	4 100	0 0	0 0	0 0	1 25	0 0	0 0	0 0	3 75	0 0	0 0	0 0	0 0
「廃棄物データシート」を使用 して必ず提供している	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
「廃棄物データシート」を使用 して時々提供している	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で必ず提供している	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
「廃棄物データシート」以外の 方法で時々提供している	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
提供していない	4 100	0 0	0 0	0 0	1 25	0 0	0 0	0 0	3 75	0 0	0 0	0 0	0 0

資料-4 廃棄物データシート (WDS)

廃棄物データシート (WDS)

※1 本データシートは廃棄物の品質を明示していただくものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「データシート記載方法」を参照して下さい。(記入者/記入日) /

1	提供年月日	平成 年 月 日 提供				
2	廃棄物名称			管理番号		
3	排出事業者 (窓口)	名称		TEL		
		住所 〒		部課名		
4	廃棄物種類 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 燃えがら <input type="checkbox"/> 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 繊維くず <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃プラスチック類 <input type="checkbox"/> 動植物性残さ <input type="checkbox"/> ガラス・コンクリート・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 家畜の死体 <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物	<input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 紙くず <input type="checkbox"/> 動物系固形不要物 <input type="checkbox"/> 鉱さい <input type="checkbox"/> ばいじん <input type="checkbox"/> 廃PCB等	<input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 木くず <input type="checkbox"/> ゴムくず <input type="checkbox"/> がれき類 <input type="checkbox"/> 13号廃棄物 <input type="checkbox"/> 有害物質	
		荷姿 <input type="checkbox"/> 容器 () <input type="checkbox"/> 車両 () <input type="checkbox"/> その他 ()				
6	数量	スポット	() kg・t・ $\frac{1}{1000}$ m ³ ・本・缶・袋・個・車・式			
		継続	() kg・t・ $\frac{1}{1000}$ m ³ ・本・缶・袋・個・車・式 /年・月・週・日			
7	廃棄物の安定性・反応性 (有・無・不明)	1) 有害特性	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 禁水性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 生態毒性	<input type="checkbox"/> 引火性 <input type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 重合反応性	<input type="checkbox"/> 可燃性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生	<input type="checkbox"/> 自然発火性 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 慢性毒性
		2) 品質安定性 経時変化 (有・無)	有る場合は具体的に記入			
8	廃棄物の物理的・化学的性状	形状 ()	沸点 ()	発火点 ()	比重 ()	
		色 ()	融点 ()	pH ()	水分 ()	
9	廃棄物の組成・成分情報 (○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○× (有無) <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位: () ※測定している場合は分析表添付 <input type="checkbox"/> 分析表添付	金属Li () 金属Na () 金属Al () 金属Mg () 金属Cu () 金属Ni ()	アルキル水銀化合物 () トリクロエチレン () 1,3-ジクロロプロペン () 水銀又はその化合物 () テトラクロエチレン () チウラム () カドミウム又はその化合物 () ジクロロメタン () シマジン () 鉛又はその化合物 () 四塩化炭素 () チオベンカルブ () 有機リン化合物 () 1,2-ジクロロエタン () ベンゼン () 六価クロム化合物 () 1,1-ジクロロエチレン () セレン又はその化合物 () 砒素又はその化合物 () シス-1,2-ジクロロエチレン () ダイオキシン類 () シアン化合物 () 1,1,1-トリクロロエタン () その他 () PCB () 1,1,2-トリクロロエタン ()			
		1) 安全対策 保護具	<input type="checkbox"/> ガスマスク着用 (ガスマスク種類: 、吸収缶種類:) <input type="checkbox"/> 手袋着用 () <input type="checkbox"/> 保護メガネ着用 () <input type="checkbox"/> その他 ()			
10	取り扱う際の注意事項	① 応急措置	<input type="checkbox"/> 吸入時 () <input type="checkbox"/> 皮膚付着時 () <input type="checkbox"/> 目に入った場合 () <input type="checkbox"/> 飲み込んだ場合 ()			
		2) 異常処置 ② 漏洩対策	除去方法 () 除去作業に関する注意 ()			
		③ 火災時の措置				
11	特別注意事項 (避けるべき処理方法、廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性も含む)	特別注意事項 (有・無) 有る場合は具体的に記入				

12. その他の情報

① サンプルの提供の有無 (有 無)

② 産業廃棄物の発生工程など (有 無)

工程図では、産業廃棄物に関わる使用原材料名や添加物、副産物を記入すると共に、産業廃棄物の製造(排出)工程や排出場所を明らかにして下さい。発生工程図等のコピーの添付でも可。

排出事業者及び処理業者の内容確認欄

No.	内容確認日時	排出事業者名	処理業者名	備考

変更履歴

変更No.	変更日時	変更者名	変更内容